

本調査結果は、総務省の令和2年度「無線LANのセキュリティ確保に関するガイドラインの策定検討等に関する調査研究の請負」事業（受託者：株式会社情報通信総合研究所（再委託先：一般社団法人無線LANビジネス推進連絡会））により作成したものを、総務省で一部加工の上、公表するものです。

本資料に関する問合せ先等は次のページを確認願います。

[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/cybersecurity/wi-fi/](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/wi-fi/)

# 無線LANサービス提供者の実態調査 (アンケート調査)の結果

令和3年3月

一般社団法人 無線LANビジネス推進連絡会

# 簡易調査の調査概要

## ☆調査目的

- 地方自治体や民間企業が提供する無線LANサービスの提供状況について調査し、その実態を把握する。

## ☆調査対象

- 全地方公共団体(市区町村) : 1741 団体
- 民間企業(公衆無線LAN提供業種) : 649 団体
- 前回の調査に加えて、コロナ禍を踏まえ、コワーキングスペース運営会社を対象に加えた。

# 調査方法

## 自記式調査票調査

- 対象自治体・企業等に対して調査票を郵送
- 指定のWEBサイトにアクセスしてアンケート調査システムにて回答
- 前回の調査で、1つの自治体の複数組織(それぞれ別の無線LANサービスを提供)から回答があった自治体には直接個々の該当組織に送付した(自治体送付数1,852件)。

令和2年度総務省請負「無線LANのセキュリティ確保に関するガイドラインの策定検討等に関する調査研究」  
無線LANサービスの提供状況に係る調査

自宅や外出先において無線LANが当たり前に使われるようになり、観光や防災の観点等からも無線LANの普及が進んでいる中で、提供される無線LANサービスの中には、そのセキュリティ対策が十分でないものも見受けられ、無線LANを踏み台にしたサイバー攻撃や情報漏洩等の発生も危惧されています。

こうした中、総務省では、誰もが安心して快適に利用することができる無線LAN環境を実現するため、地方公共団体が提供する無線LANのサービス内容やそのセキュリティ対策状況、接続時における利用者への説明状況等の実態を明らかにするために本調査を実施することとしました。本調査の結果については、無線LANのセキュリティに関するガイドラインへの改定検討のほか、セキュリティ対策に必要な施策の検討や今後の周知啓発活動に活用していく予定です。

本調査の回答に当たっては、次のURLにアクセスしていただき、回答画面にてご回答をお願いします。

◀回答画面URL▶  
<https://www.wlan-business.org/archives/30955>  
パスワード欄に「wifi2021J」と入力してください。  
ご多忙中、誠に恐縮ですが、2月26日(金)までにご回答いただけますようお願い申し上げます。

※ご回答上の注意

- 本調査の対象とする「無線LANサービス」とは、有償・無償の別なく、回答事業かどうかにかかわらず、無線LANによりインターネット接続サービス全般に提供しているものを指します。なお、社員向けとして無線LANを利用する場合(社内LAN等)は対象外です。
- 貴団体において、複数の無線LANサービスを提供している場合はそれぞれのご担当者様にて個別にご回答願います。

※個人情報取り扱いについて

- アンケートに記載いただく貴団体の情報は、アンケート回答の有無を確認、ご回答内容の問合せに使用し、回答者が特定されるような内容を公表することはありません。

◀調査内容・回答画面等に関するお問い合わせ先▶  
一般社団法人無線LANビジネス推進連絡会(事務局:松村、村上、成嶋)  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-4 岩本町ビル3F  
Tel: 03-5809-2848 E-mail: staff@wlan-business.org  
(調査委託元)  
総務省 サイバーセキュリティ統括官室(担当:梅城、黒田、山下)  
Tel: 03-5253-5749 E-mail: wlan-security@ml.soumu.go.jp



総務省 無線LANサービスに関するアンケート

必要事項をご入力の上、次に進んでください

都道府県

貴地方公共団体名\*

貴部署名

ご担当姓名\*

連絡先電話番号\*

連絡先メールアドレス\*   
(確認用)

ご質問やお問い合わせは、最寄りの自治体事務局(02)へお電話ください。プライバシーマーク番号P02027011(昭和27011、ISO27017、ISO20000-1、ISO9001:2015)の認証を受けた事業者である株式会社スパイラルによる調査実施システム「SPiRAL」を安全に利用させていただきます。



【I】 提供する「無線LANサービス」の概要について

必要事項をご入力の上、次に進んでください(1ページ/全5ページ)

Q1 貴団体が管理する施設において、「無線LANサービス」を導入していますか。なお、本アンケートの回答が地方公共団体である場合は、「無線LANサービス」の設置場所が公共施設に該当するものを対象とし、施設種類に応じた回答(複数回答)をお願いします。

1. 貴社・貴団体が独自に仕様の定めた「無線LANサービス」を導入している。(=Q2)  
 2. 運営事業者等が提供する「無線LANサービス」を導入している。(=Q2)  
 3. 貴社・貴団体が独自に仕様の定めたものと、運営事業者等による「無線LANサービス」の双方を導入している。(=Q2)  
 4. 提供する施設において「無線LANサービス」は導入していない。(=Q30)

Q2 貴団体が「無線LANサービス」を導入(複数回答)したのはいつからですか。なお、複数年にまたがる場合は、最初に導入された時期をお答えください。

1. 2009年度以前  
 2. 2010~2012年度  
 3. 2013~2014年度  
 4. 2015~2016年度  
 5. 2017~2018年度  
 6. 2019年度  
 7. 2020年度  
 8. わからない

Q3 貴社・貴団体が提供する「無線LANサービス」には、全体で何回のアクセスポイント(無線LAN接続)を設置・運用していますか。なお、ここでは、運営事業者が設置したアクセスポイントは含めません。

1. 1回  
 2. 2~10回  
 3. 11~50回  
 4. 51~100回  
 5. 101~500回  
 6. 501~1000回  
 7. 1001回以上  
 8. わからない

Q4 貴社・貴団体が「無線LANサービス」を提供する目的はありますか。

1. 業務サービスの向上  
 2. 観光客の誘客  
 3. 自社・自治体に関する情報の発信  
 4. 会議場の活用  
 5. 無料チャットや無線LAN通信事業者からの依頼  
 6. その他(以下に記述してください)

Q5 貴社・貴団体が提供する「無線LANサービス」で取り入れている無線規格はありますか。

1. IEEE802.11b  
 2. IEEE802.11g  
 3. IEEE802.11n  
 4. IEEE802.11p  
 5. IEEE802.11ac (Wi-Fi6)  
 6. IEEE802.11ax (Wi-Fi6E)  
 7. IEEE802.11ad (WiGig)  
 8. わからない

(郵送調査票) (Wi-BizのWEBサイト\*1経由でWEBアンケートシステムへ移行\*2)

\*1: 調査票記入のURLをアクセス(パスワードによる認証)

\*2: Spiralサーバ(パイプドビッツ社)を活用

# 調査期間及び回答状況

- 調査期間は以下の通り
  - ✓ 調査票発送：2021年2月12日(金)
  - ✓ 回答締め切り：2021年2月26日(金)（実際には3月5日まで受け付け延長）
- 短期間ではあったが、自治体は昨年並みに回答数を確保することができた。
- 企業については小売・医療の回答率が低くなった(コロナの影響とみられる)。

調査種別		調査対象 (団体数)【件】	調査対象 (送付数)【件】	回答者 (団体数)【社】	回答者 (回答数)【社】	回答率 (団体数)【%】
自治体		1,741	1,852	861	1,011	49.5%
企業	鉄道・空港	50	50	25	27	50.0%
	宿泊	428	428	75	90	17.5%
	小売	30	30	2	2	6.7%
	飲食	28	28	5	5	17.9%
	医療	100	100	28	28	28.0%
	コワーク(新規)	13	13	4	4	30.8%
企業合計		649	649	139	156	21.4%
合計		2,390	2,501	1,017	1,167	42.6%

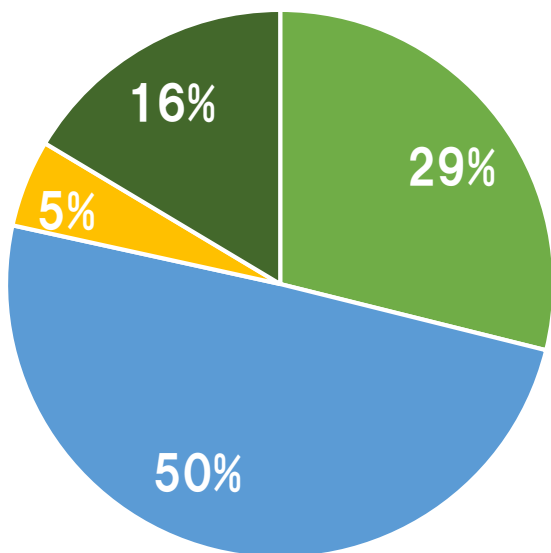
# 各設問ごとの集計結果とその考察

# Q1: 無線LAN環境の整備・提供

【単一回答】

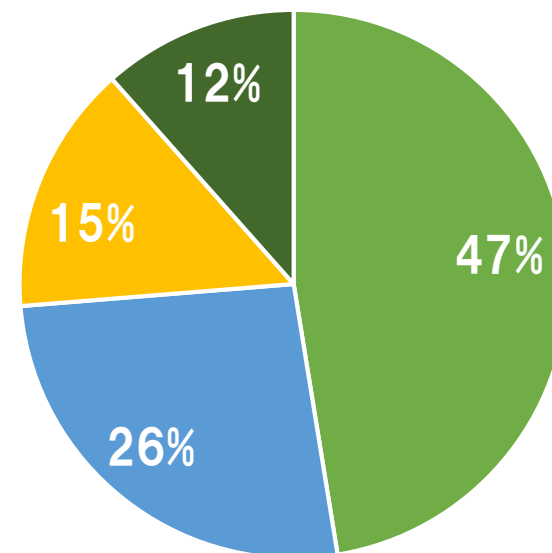
自治体の提供率は横ばい(83%→84%)、企業の提供率はアップ(76%→88%)

## 自治体



【n=1011】

## 企業



【n=156】

選択回答	1	2	3	4
件数	292	501	52	166
割合	29%	50%	5%	16%

選択回答	1	2	3	4
件数	74	41	23	18
割合	47%	26%	15%	12%

- 1. 貴社・貴団体が独自に仕様を定めた「無線LANサービス」を導入している
- 2. 通信事業者等が提供する「無線LANサービス」を導入している
- 3. 貴社・貴団体が独自に仕様を定めたものと、通信事業者等による「無線LANサービス」の両方を導入している
- 4. 管理する施設において「無線LANサービス」は導入していない

# Q2: 無線LANサービスの導入時期

【単一回答】

自治体・企業とも、2017年以降新規導入数は減少傾向

自治体

【n=844】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	31	63	91	254	232	76	62	35
割合	4%	7%	11%	30%	27%	9%	7%	4%

企業

【n=138】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	23	20	28	32	13	7	2	13
割合	17%	14%	20%	23%	9%	5%	1%	9%

- 1. 2009年度以前
- 2. 2010～2012年度
- 3. 2013～2014年度
- 4. 2015～2016年度
- 5. 2017～2018年度
- 6. 2019年度
- 7. 2020年度
- 8. わからない



# Q3: 無線LANサービスの規模(AP台数)

【単一回答】

企業は自治体よりもサービス規模が大きい割合が高い

自治体

【n=832】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	88	345	287	46	22	1	4	39
割合	11%	41%	34%	6%	3%	0%	0%	5%

企業

【n=136】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	2	18	47	26	24	3	6	10
割合	1%	13%	35%	19%	18%	2%	4%	7%

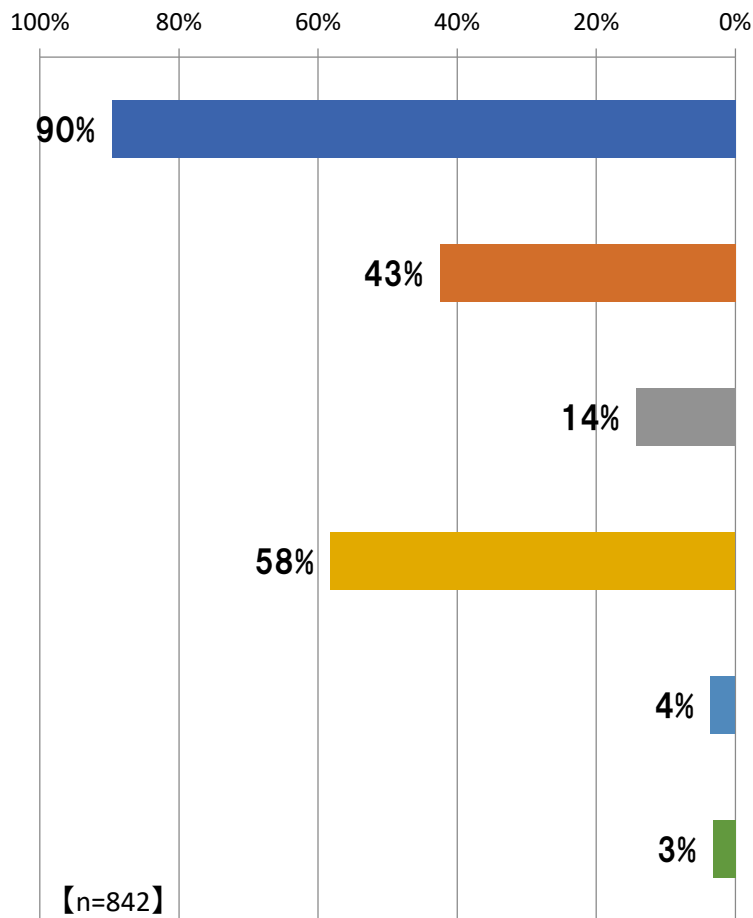
■ 1. 1台	■ 2. 2~10台	■ 3. 11~50台	■ 4. 51~100台
■ 5. 101~500台	■ 6. 501~1000台	■ 7. 1001台以上	■ 8. わからない

# Q4:無線LANサービスの目的

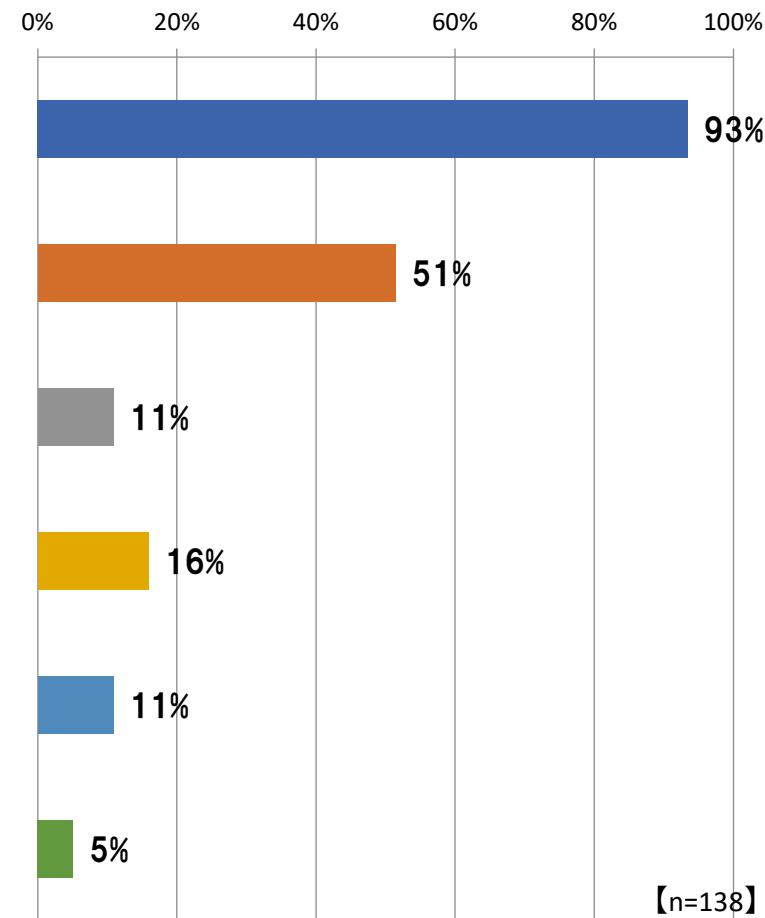
【複数回答】

昨年と同様の傾向。自治体は「災害時の活用」が高い

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6
件数	755	358	120	490	30	27
割合	90%	43%	14%	58%	4%	3%

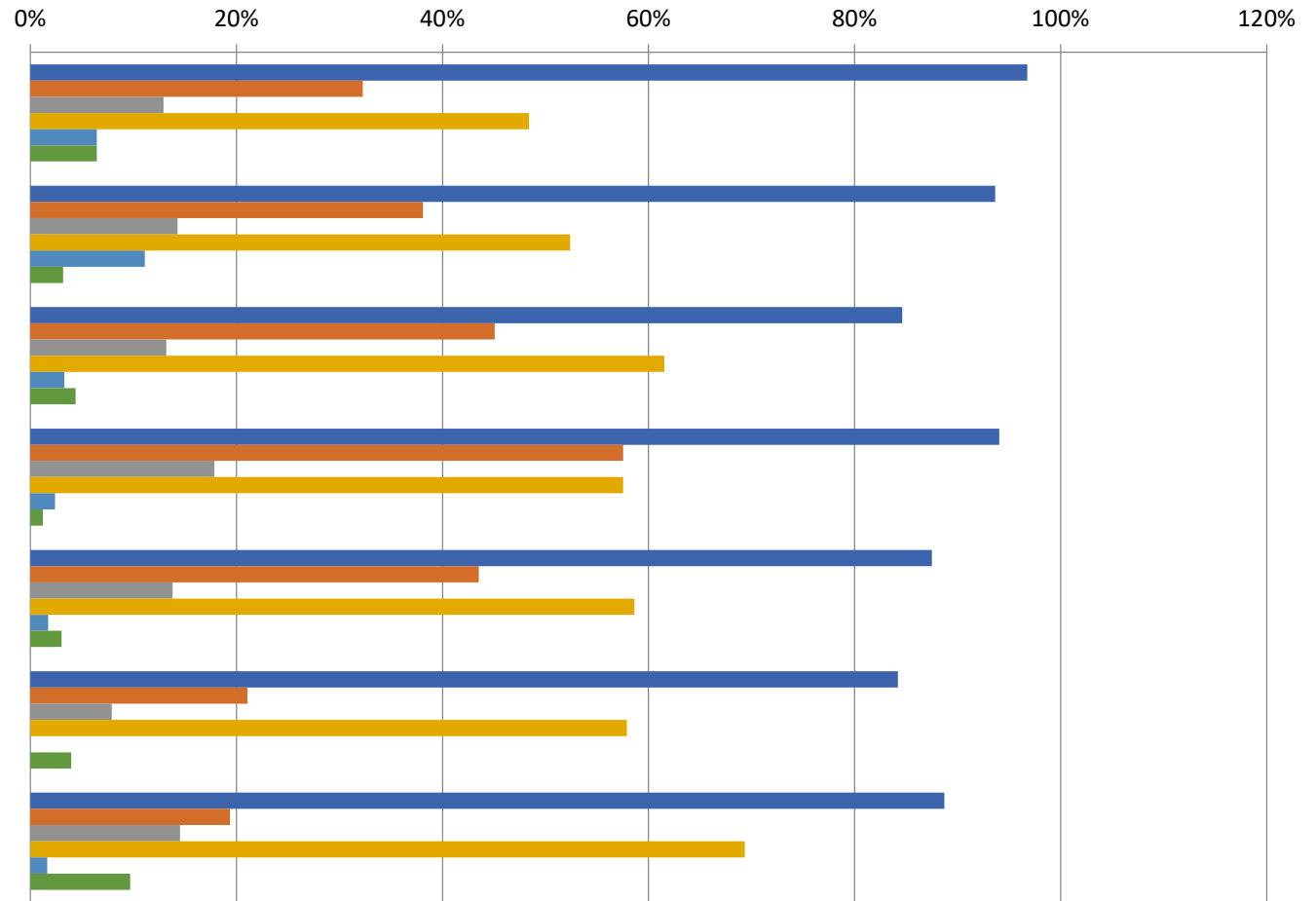
選択回答	1	2	3	4	5	6
件数	129	71	15	22	15	7
割合	93%	51%	11%	16%	11%	5%

# Q4:自治体詳細@サービスの導入時期

【複数回答】

「観光客の誘客」が昨年から低下(コロナの影響か?)

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	63	8%
2013～2014年度	91	11%
2015～2016年度	252	31%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



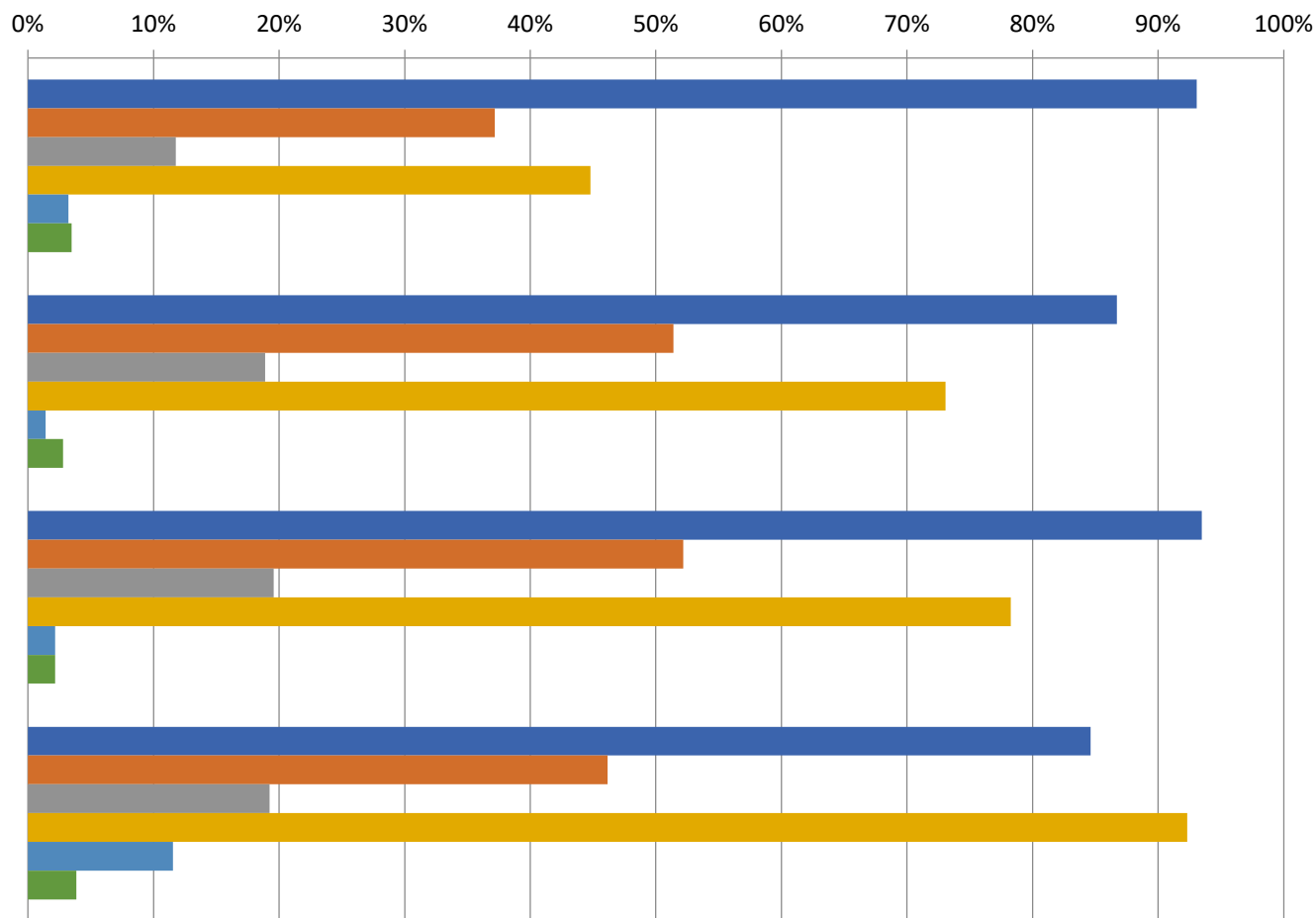
■ 1.来訪者サービスの向上	■ 2.観光客の誘客	■ 3.自社・自団体に関する情報の発信
■ 4.災害時の活用	■ 5.携帯キャリアや無線LAN通信事業者からの依頼	■ 6.その他

# Q4:自治体詳細@サービスの規模

【複数回答】

規模が大きいほど「災害時の活用」目的が増加

選択回答	件数	割合
1～10台	433	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	26	3%



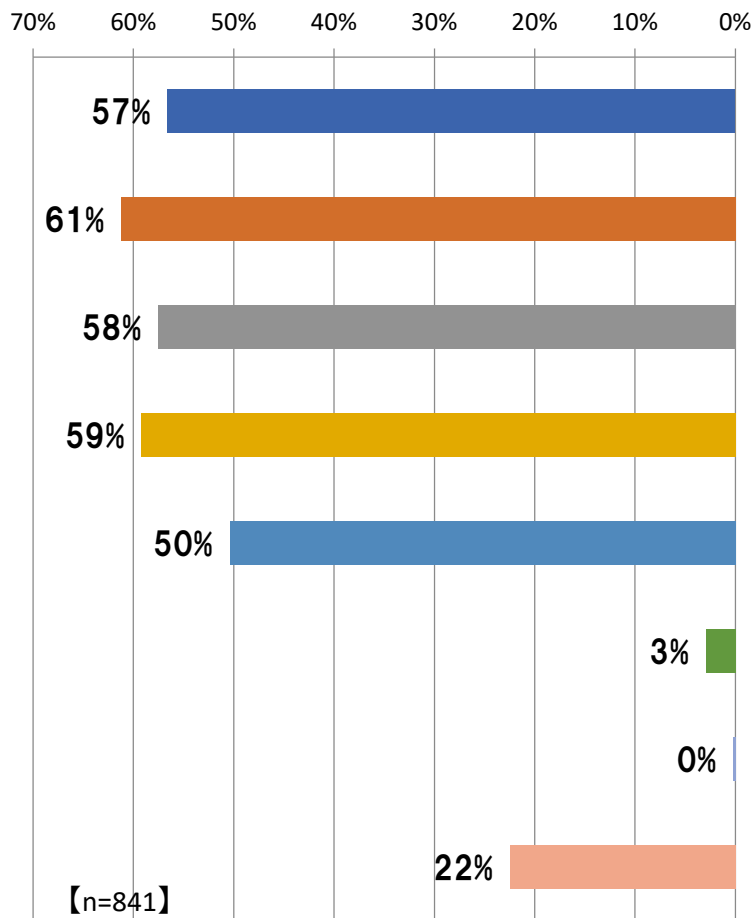
- 1.来訪者サービスの向上
- 2.観光客の誘客
- 3.自社・自団体に関する情報の発信
- 4.災害時の活用
- 5.携帯キャリアや無線LAN通信事業者からの依頼
- 6.その他

# Q5: 無線LANサービスの伝送規格

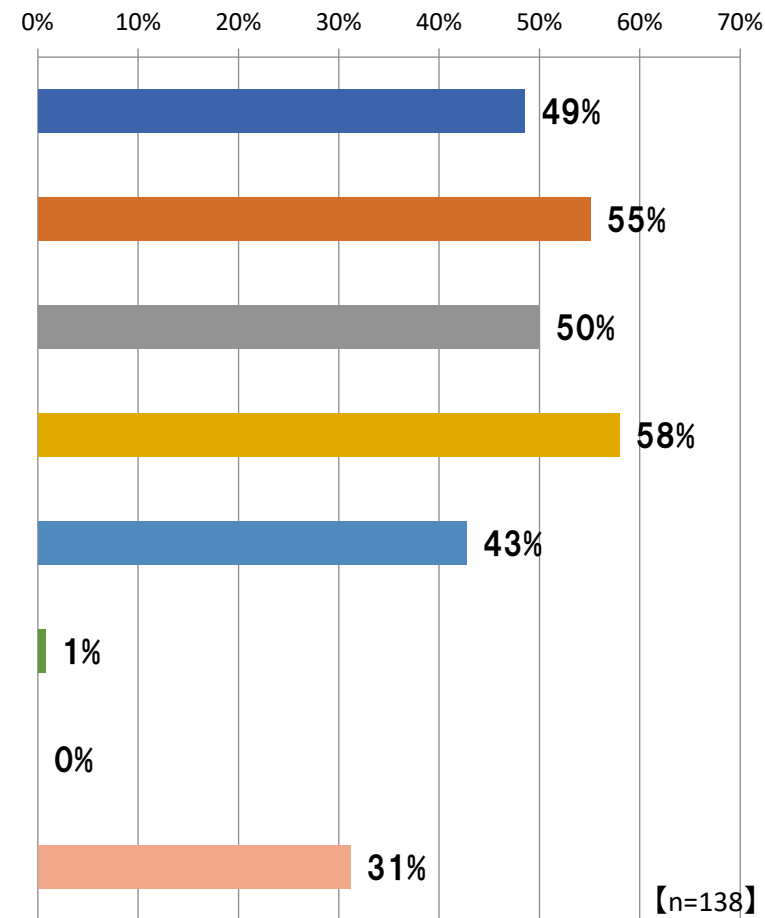
【複数回答】

最新規格(11ac/ax)の採用数が増加(自治体:49%→53%、企業41%→44%)

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	476	515	484	498	424	25	2	189
割合	57%	61%	58%	59%	50%	3%	0%	22%

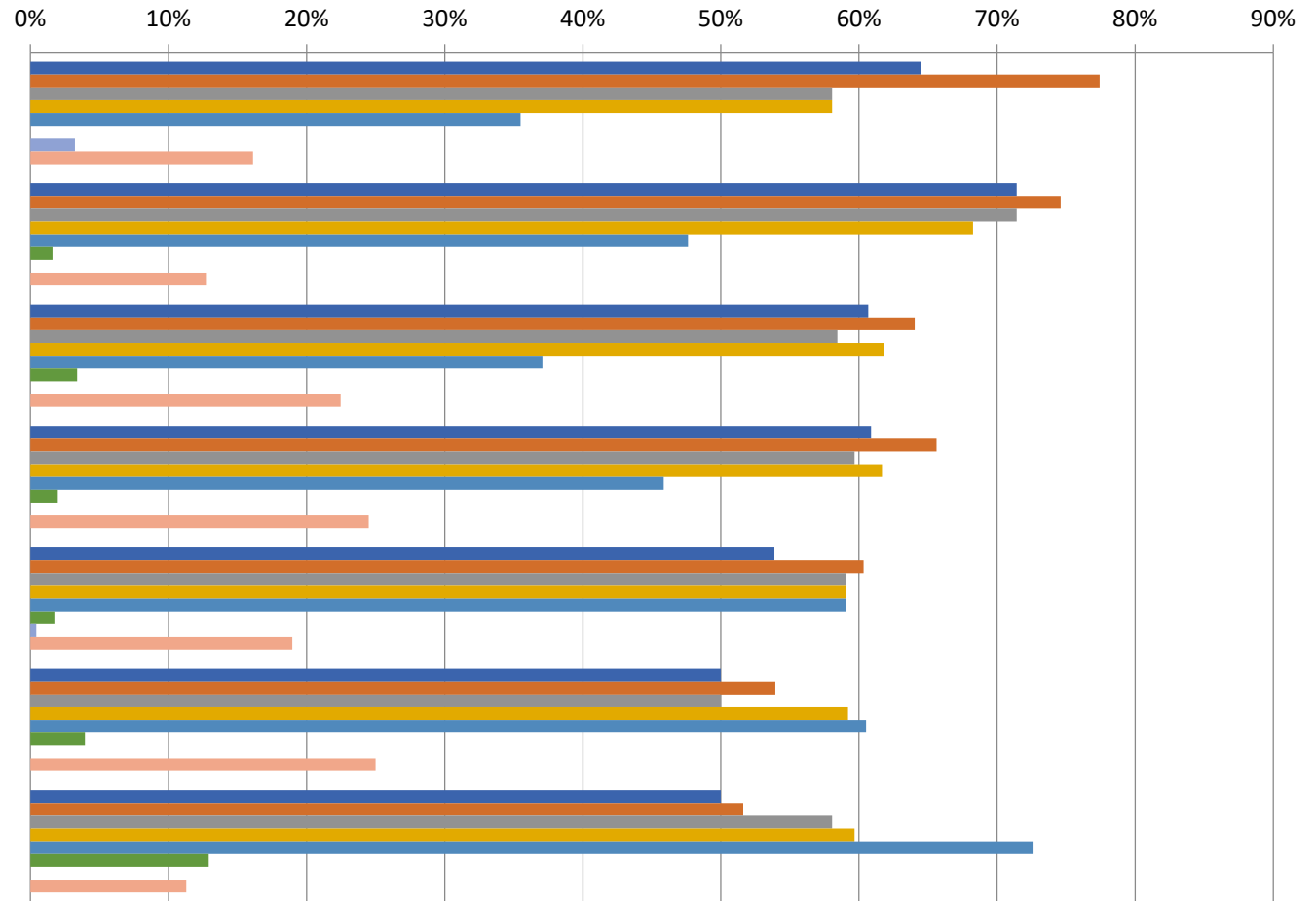
選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	67	76	69	80	59	1	0	43
割合	49%	55%	50%	58%	43%	1%	0%	31%

# Q5:自治体詳細@サービスの導入時期

【複数回答】

2020年度の11ac/11axの導入率が増加

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	63	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	253	31%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



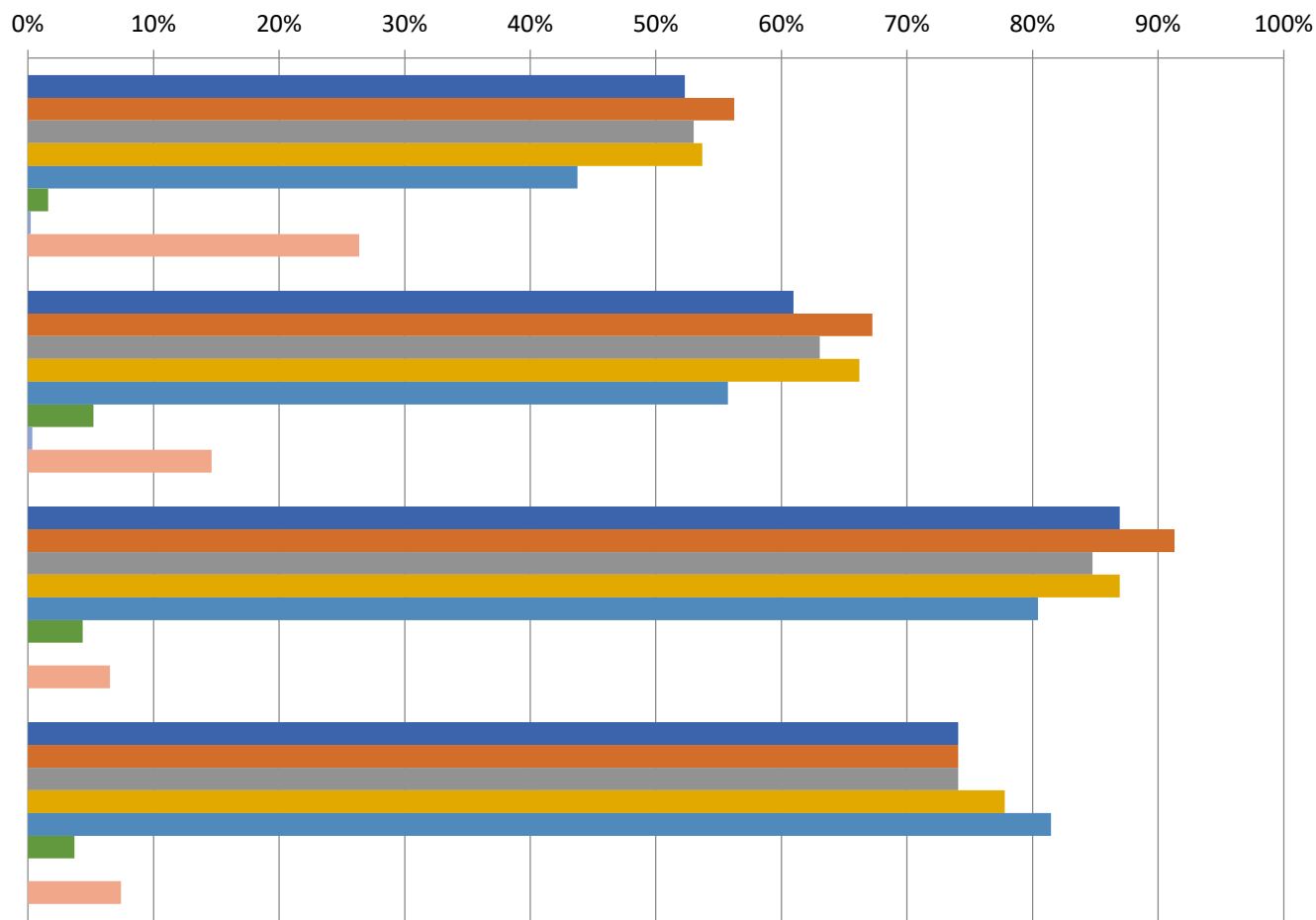
1.IEEE802.11b	2.IEEE802.11g	3.IEEE802.11a	4.IEEE802.11n
5.IEEE802.11ac (Wi-Fi5)	6.IEEE802.11ax (Wi-Fi6)	7.IEEE802.11ad (WiGig)	8.わからない

# Q5:自治体詳細@サービスの規模

【複数回答】

サービスの規模と無線LANの方式との明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
1~10台	432	55%
11~50台	287	36%
51~100台	46	6%
101台以上	27	3%



1.IEEE802.11b	2.IEEE802.11g	3.IEEE802.11a	4.IEEE802.11n
5.IEEE802.11ac(Wi-Fi5)	6.IEEE802.11ax(Wi-Fi6)	7.IEEE802.11ad(WiGig)	8.わからない

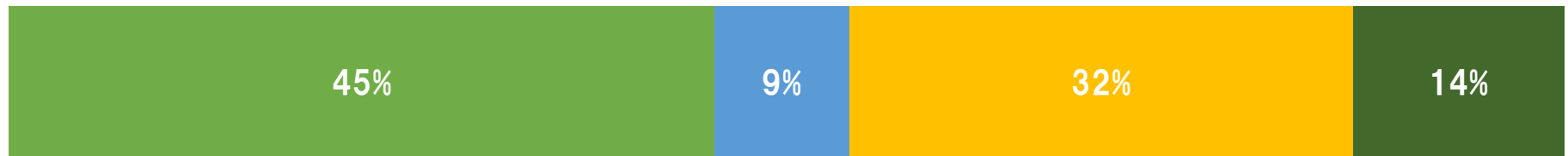
# Q6: 無線LANサービスの暗号化

【単一回答】

暗号化率が昨年に比べ増加(自治体: 48%→54%、企業54%→63%)

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4
件数	381	73	272	114
割合	45%	9%	32%	14%

企業

【n=138】



選択回答	1	2	3	4
件数	73	14	30	21
割合	53%	10%	22%	15%

- 1. 暗号化している
- 2. 暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
- 3. 暗号化していない
- 4. わからない

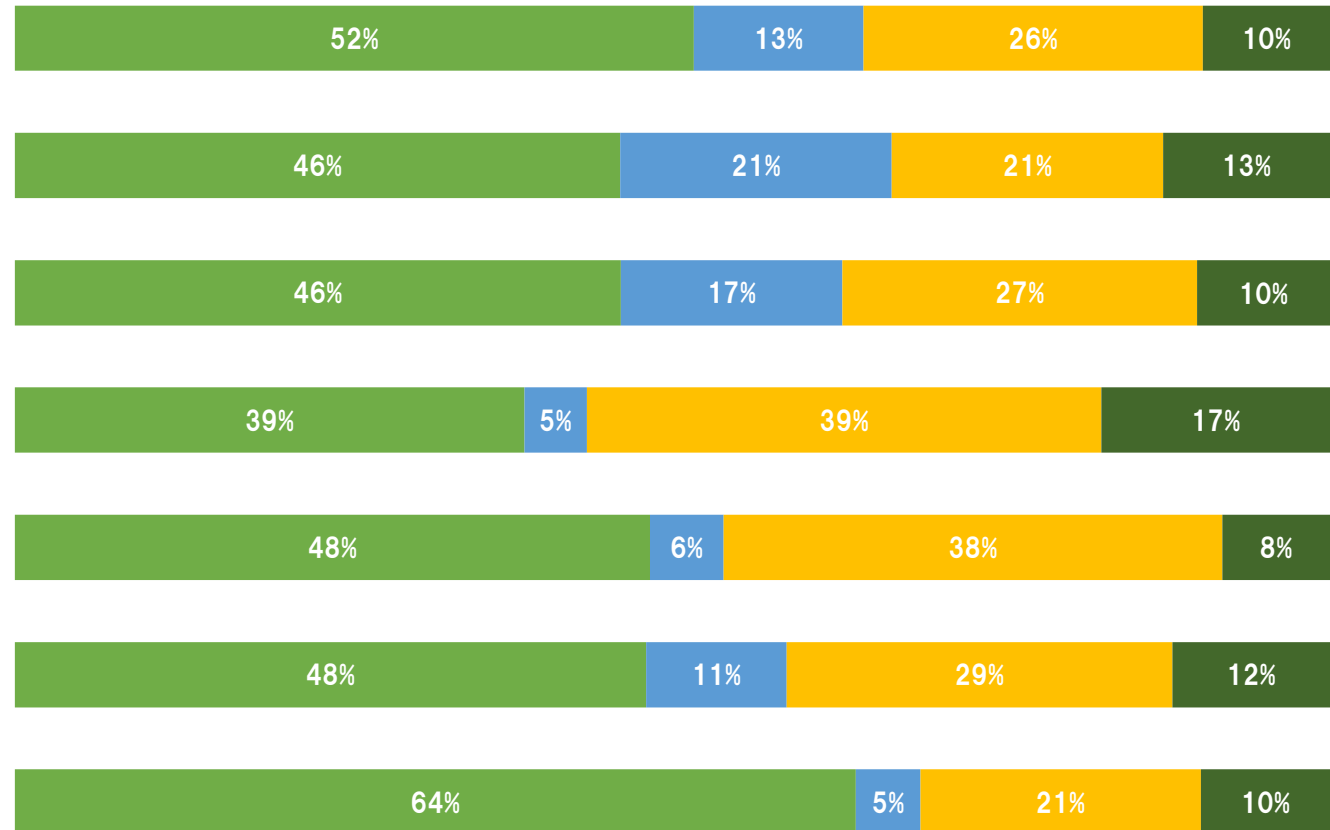


# Q6:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

ここ数年は「暗号化している」サービスの導入件数が増加

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	63	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	253	31%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	75	9%
2020年度	61	8%

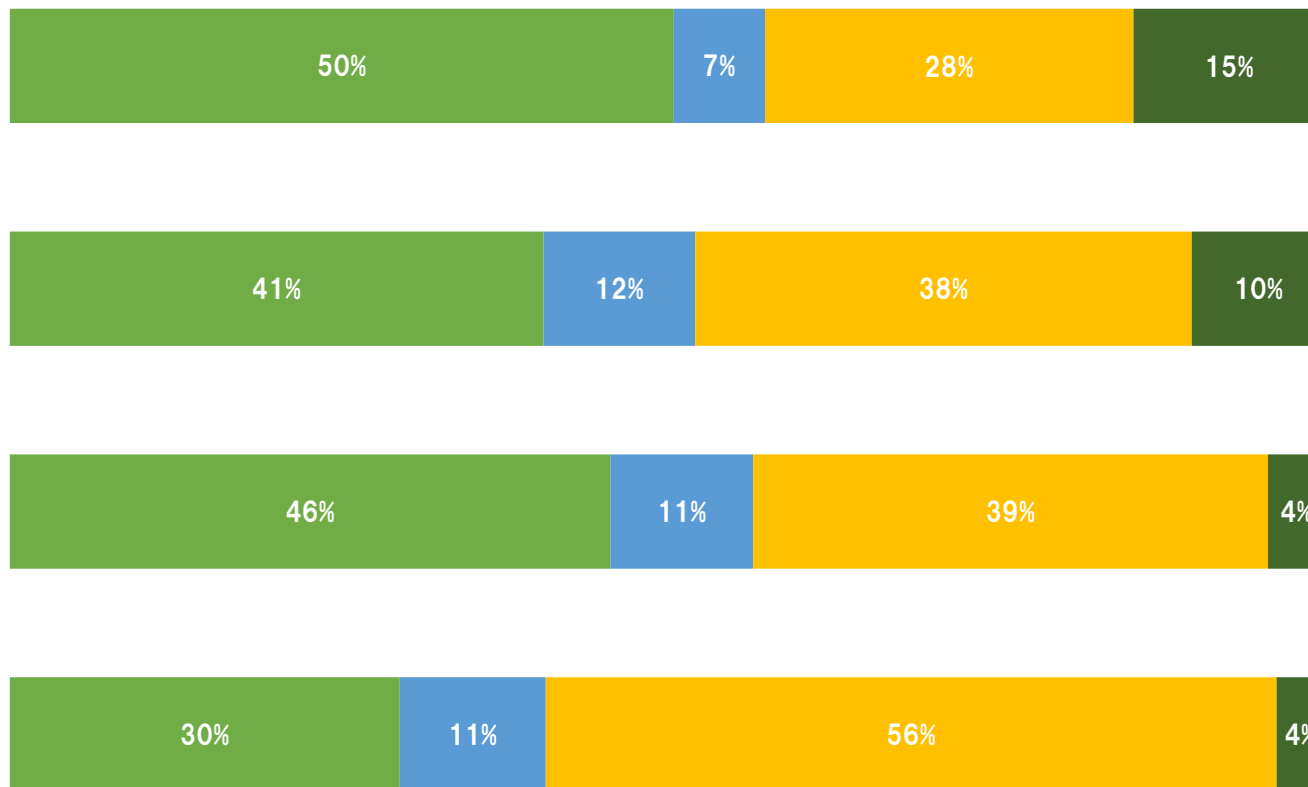


■ 1.暗号化している	■ 2.暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
■ 3.暗号化していない	■ 4.わからない

# Q6:自治体詳細@サービスの規模

サービスの規模が大きいほど「暗号化していない」率が増加

選択回答	件数	割合
1～10台	432	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



■ 1.暗号化している	■ 2.暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
■ 3.暗号化していない	■ 4.わからない

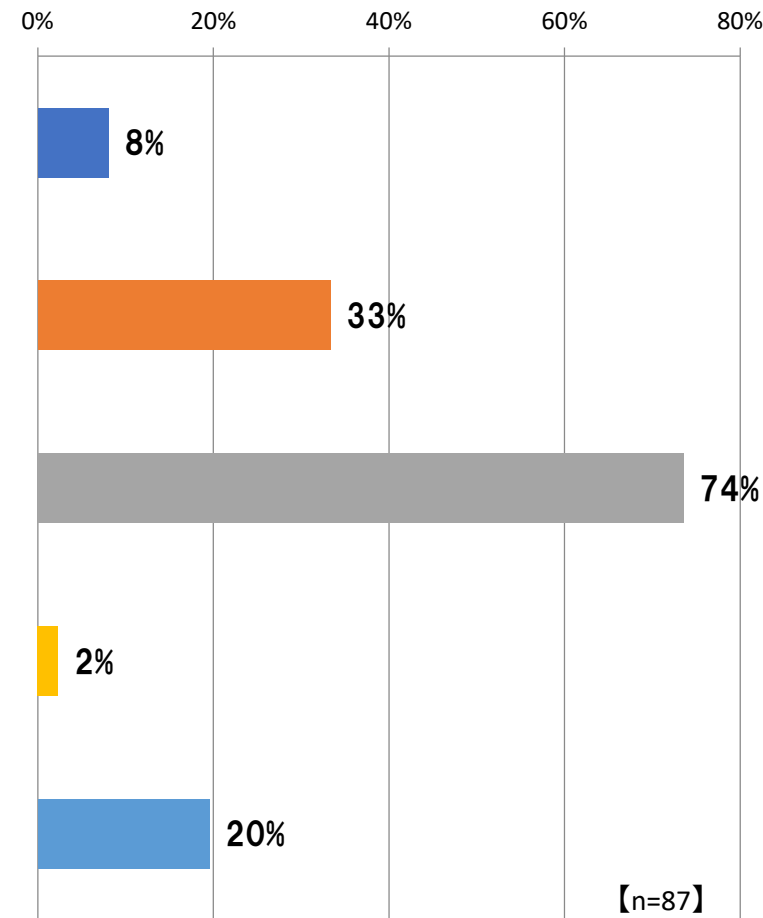
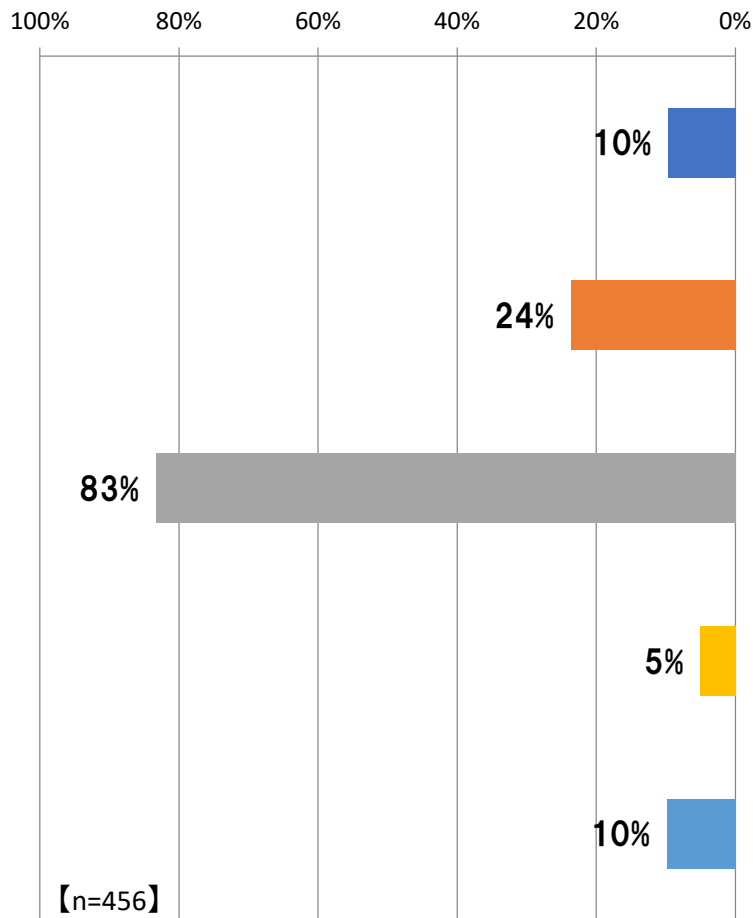
# Q7:無線LANサービスの暗号化方式

【複数回答】

WEPの利用が減少(自治体:12%→10%、企業15%→8%)

## 自治体

## 企業



選択回答	1	2	3	4	5
件数	44	108	380	23	45
割合	10%	24%	83%	5%	10%

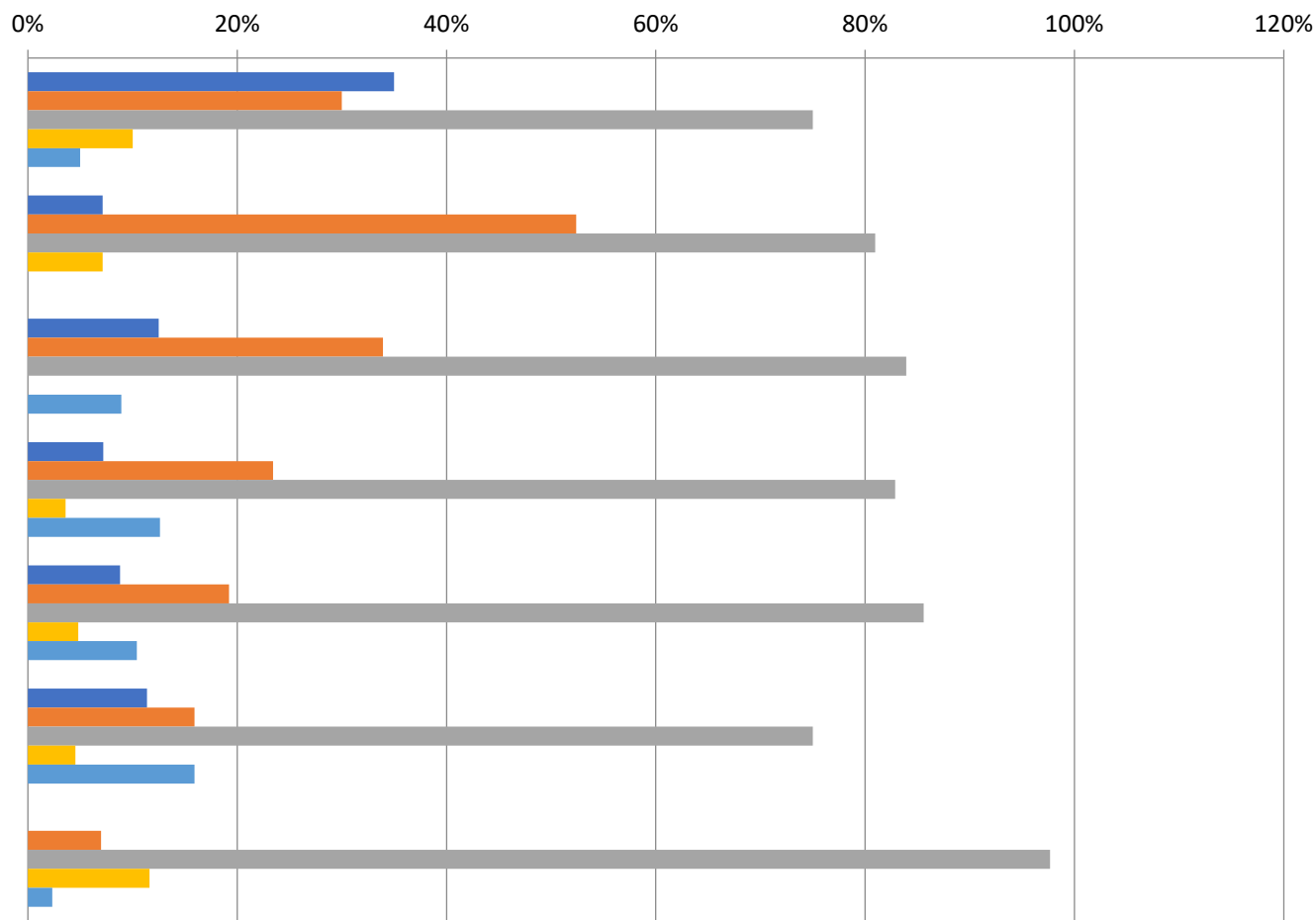
選択回答	1	2	3	4	5
件数	7	29	64	2	17
割合	8%	33%	74%	2%	20%

# Q7:自治体詳細@サービスの導入時期

【複数回答】

サービス導入が新しいものほど、WEP/WPAを使っている事例が少ない

選択回答	件数	割合
2009年度以前	20	5%
2010～2012年度	42	10%
2013～2014年度	56	13%
2015～2016年度	111	25%
2017～2018年度	125	28%
2019年度	44	10%
2020年度	43	10%



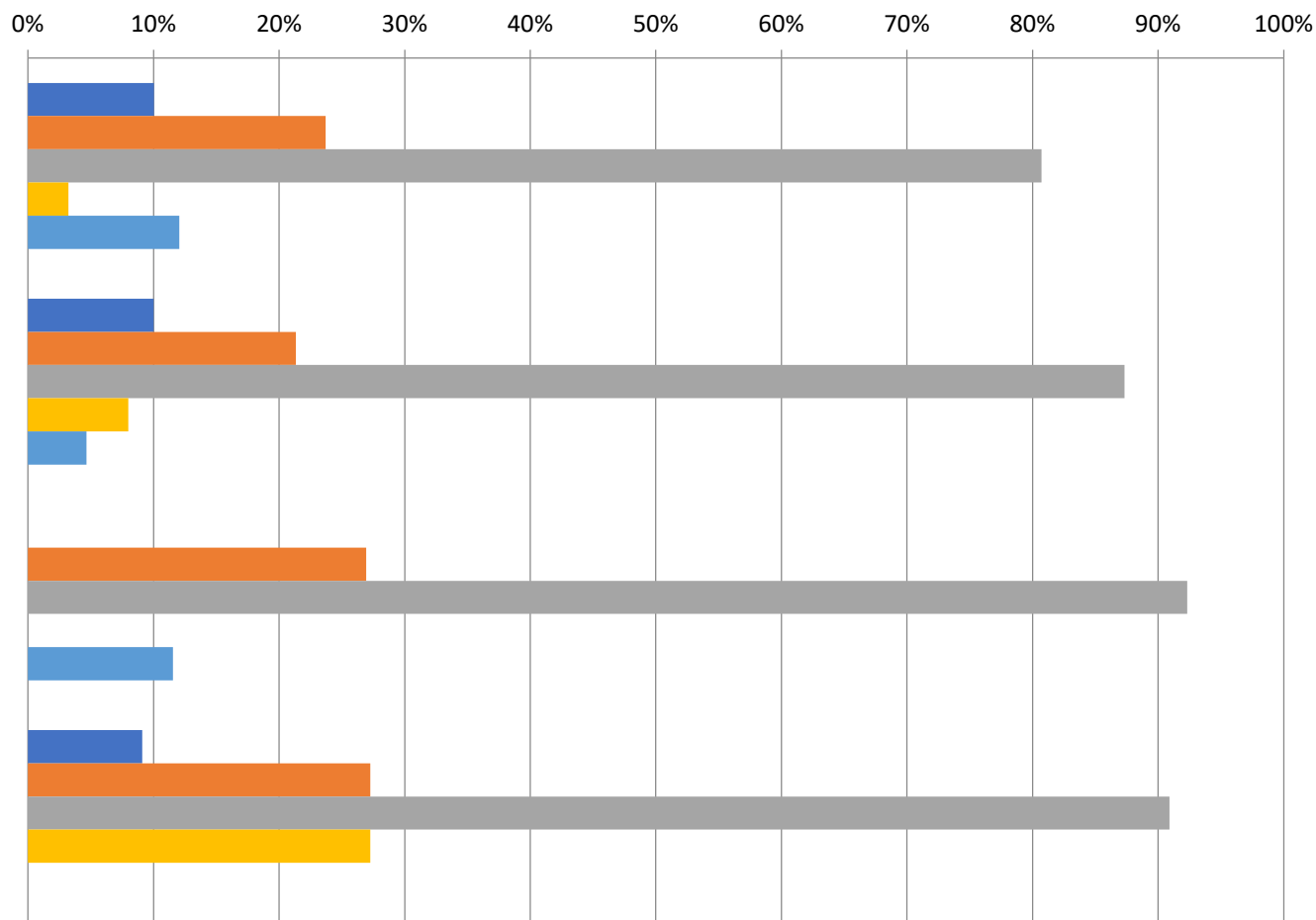
- 1.WEP
- 2.WPA
- 3.WPA2
- 4.WPA3
- 5.わからない

# Q7:自治体詳細@サービスの規模

【複数回答】

サービスの規模と無線LANの暗号化方式との明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
1~10台	249	57%
11~50台	150	34%
51~100台	26	6%
101台以上	11	3%



■ 1.WEP	■ 2.WPA	■ 3.WPA2
■ 4.WPA3	■ 5.わからない	

# Q8: 解読可能な暗号化方式の利用状況

【単一回答】

ほとんどの団体がセキュリティリスクを認識。企業に利用者依存の傾向大。

自治体

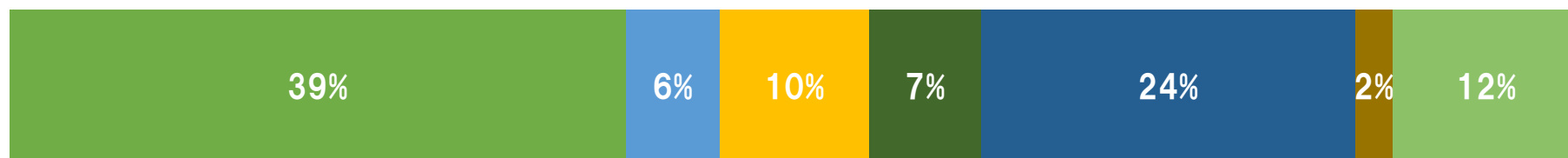
【n=447】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	250	41	27	10	37	24	58
割合	56%	9%	6%	2%	8%	5%	13%

企業

【n=84】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	33	5	8	6	20	2	10
割合	39%	6%	10%	7%	24%	2%	12%

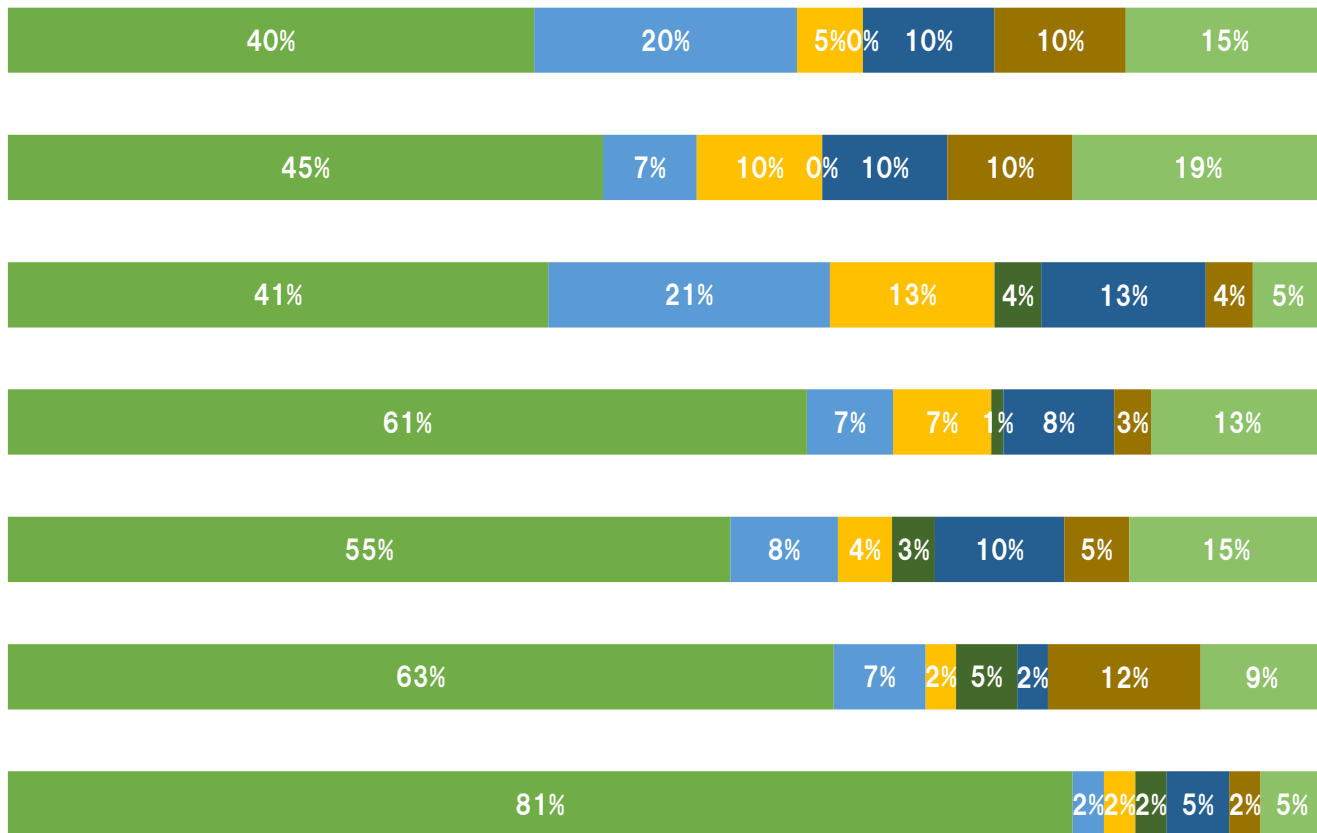
- 1. WEPやWPAを使っていない
- 2. セキュリティリスクを認識しており、更改を検討中
- 3. セキュリティリスクを認識しているが、更改費用が捻出できず利用し続けている
- 4. セキュリティリスクを認識しているが、利用者の要望があり利用し続けている
- 5. セキュリティリスクを認識しているが、利用者がTLS(https)接続等を利用すれば問題ないため利用し続けている
- 6. セキュリティリスクを認識しているが、その他の理由により利用し続けている
- 7. セキュリティリスクがあることを知らなかった

# Q8:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

導入時期が新しいものほどWEP/WPAを使っていない率が多い

選択回答	件数	割合
2009年度以前	20	5%
2010～2012年度	42	10%
2013～2014年度	56	13%
2015～2016年度	107	25%
2017～2018年度	122	28%
2019年度	43	10%
2020年度	42	10%



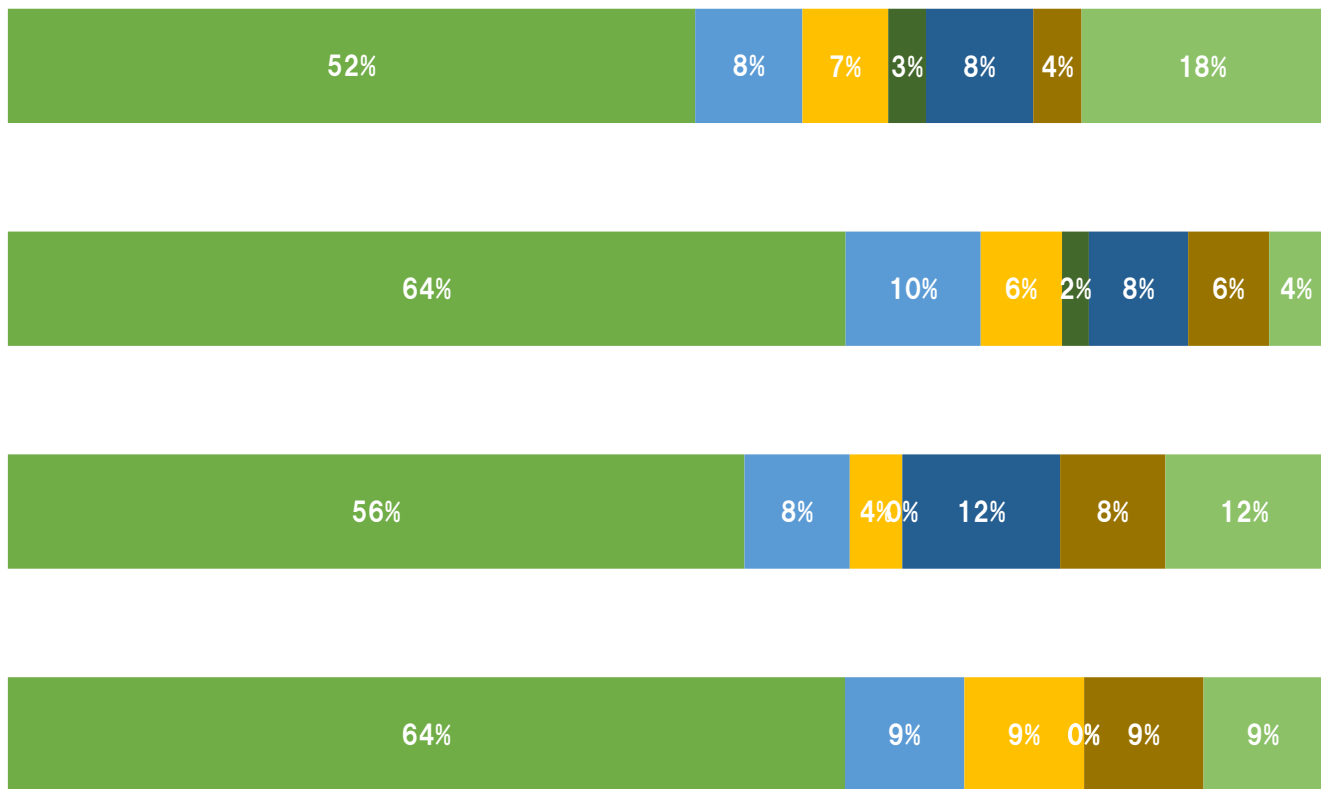
- 1.WEPやWPAを使っていない
- 2.セキュリティリスクを認識しており、更改を検討中
- 3.セキュリティリスクを認識しているが、更改費用が捻出できず利用し続けている
- 4.セキュリティリスクを認識しているが、利用者の要望があり利用し続けている
- 5.セキュリティリスクを認識しているが、利用者がTLS(https)接続等を利用すれば問題ないため利用し続けている
- 6.セキュリティリスクを認識しているが、その他の理由により利用し続けている
- 7.セキュリティリスクがあることを知らなかった

# Q8:自治体詳細@サービスの規模

【単一回答】

サービスの規模と無線LANの暗号化方式との明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
1~10台	245	57%
11~50台	146	34%
51~100台	25	6%
101台以上	11	3%



- 1. WEPやWPAを使っていない
- 2. セキュリティリスクを認識しており、更改を検討中
- 3. セキュリティリスクを認識しているが、更改費用が捻出できず利用し続けている
- 4. セキュリティリスクを認識しているが、利用者の要望があり利用し続けている
- 5. セキュリティリスクを認識しているが、利用者がTLS(https)接続等を利用すれば問題ないため利用し続けている
- 6. セキュリティリスクを認識しているが、その他の理由により利用し続けている
- 7. セキュリティリスクがあることを知らなかった

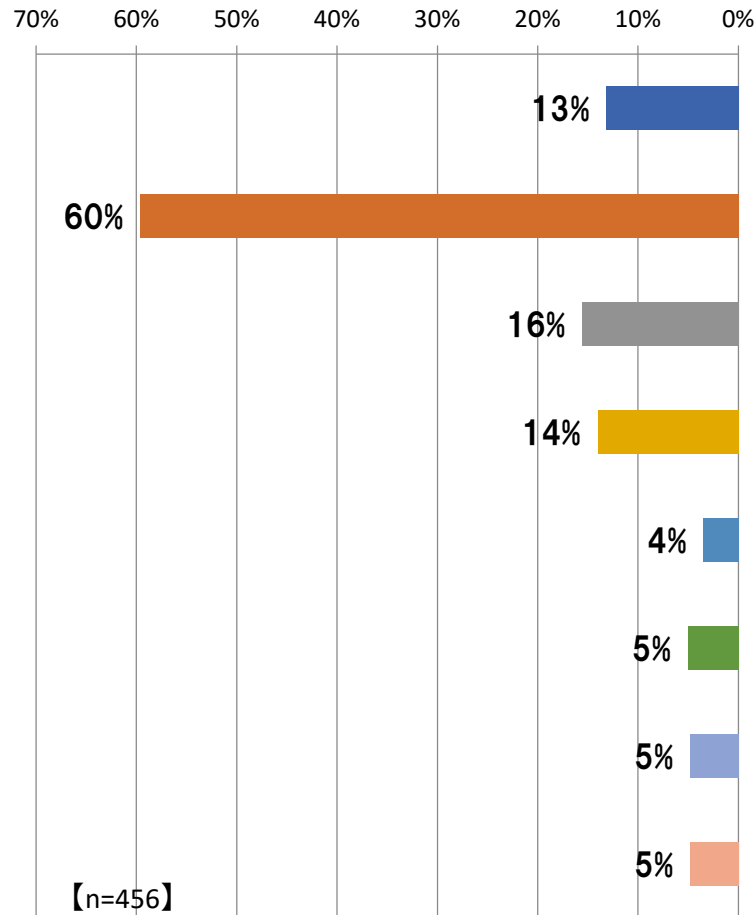


# Q9: 暗号鍵の利用者への伝達方法

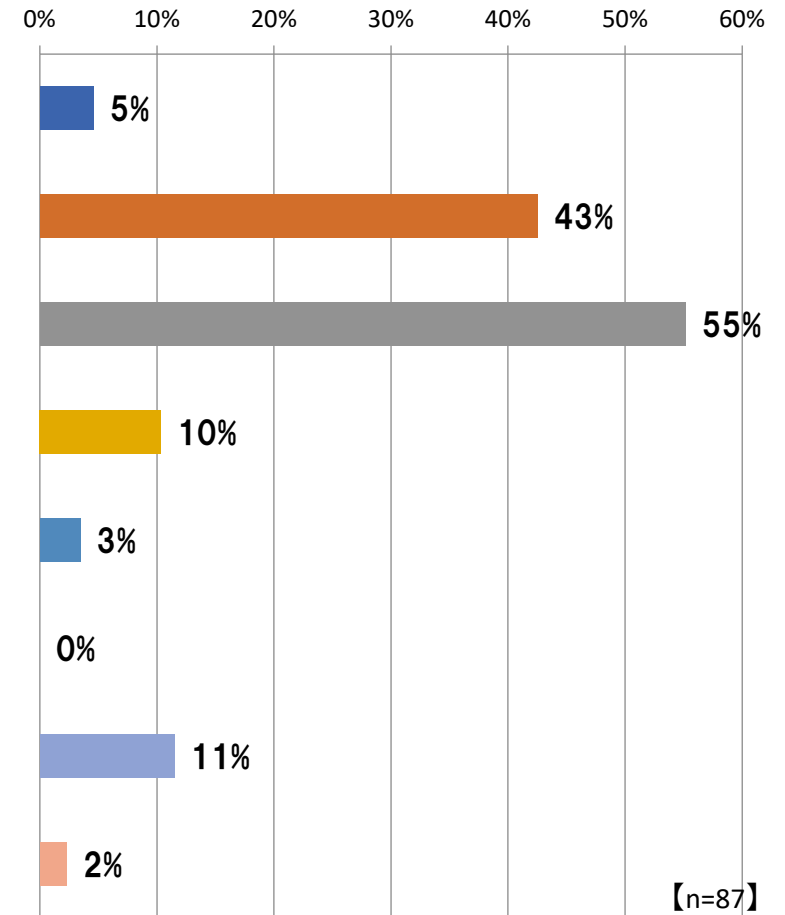
【複数回答】

自治体、企業ともに利用場所への掲示が多いが企業は案内紙の配布も多い

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	60	272	71	64	16	23	22	22
割合	13%	60%	16%	14%	4%	5%	5%	5%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	4	37	48	9	3	0	10	2
割合	5%	43%	55%	10%	3%	0%	11%	2%

# Q10:セキュリティリスクに対する認識

【単一回答】

偽アクセスポイントの認識率は、解読可能リスクの認識率よりも低い。

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4
件数	425	167	61	187
割合	51%	20%	7%	22%

企業

【n=137】



選択回答	1	2	3	4
件数	79	24	3	31
割合	58%	18%	2%	23%

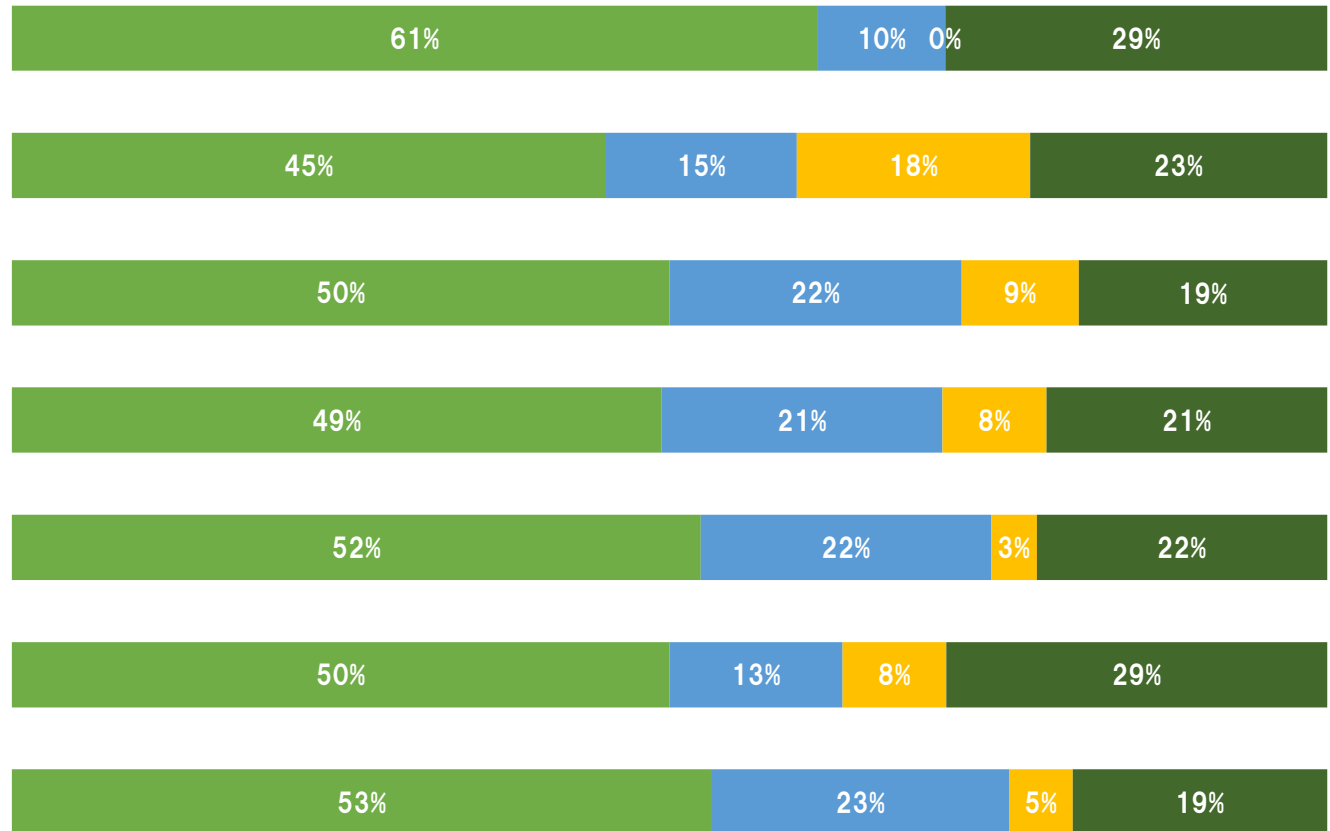
- 1. 解読可能なリスクも、偽アクセスポイント設置のリスクも知っていた
- 2. 解読可能なリスクのみ知っていた
- 3. 偽アクセスポイント設置のリスクのみ知っていた
- 4. リスクが生じることを知らなかった

# Q10:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

サービスの導入時期とセキュリティリスクの認識との明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	62	8%
2013～2014年度	90	11%
2015～2016年度	253	31%
2017～2018年度	231	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%

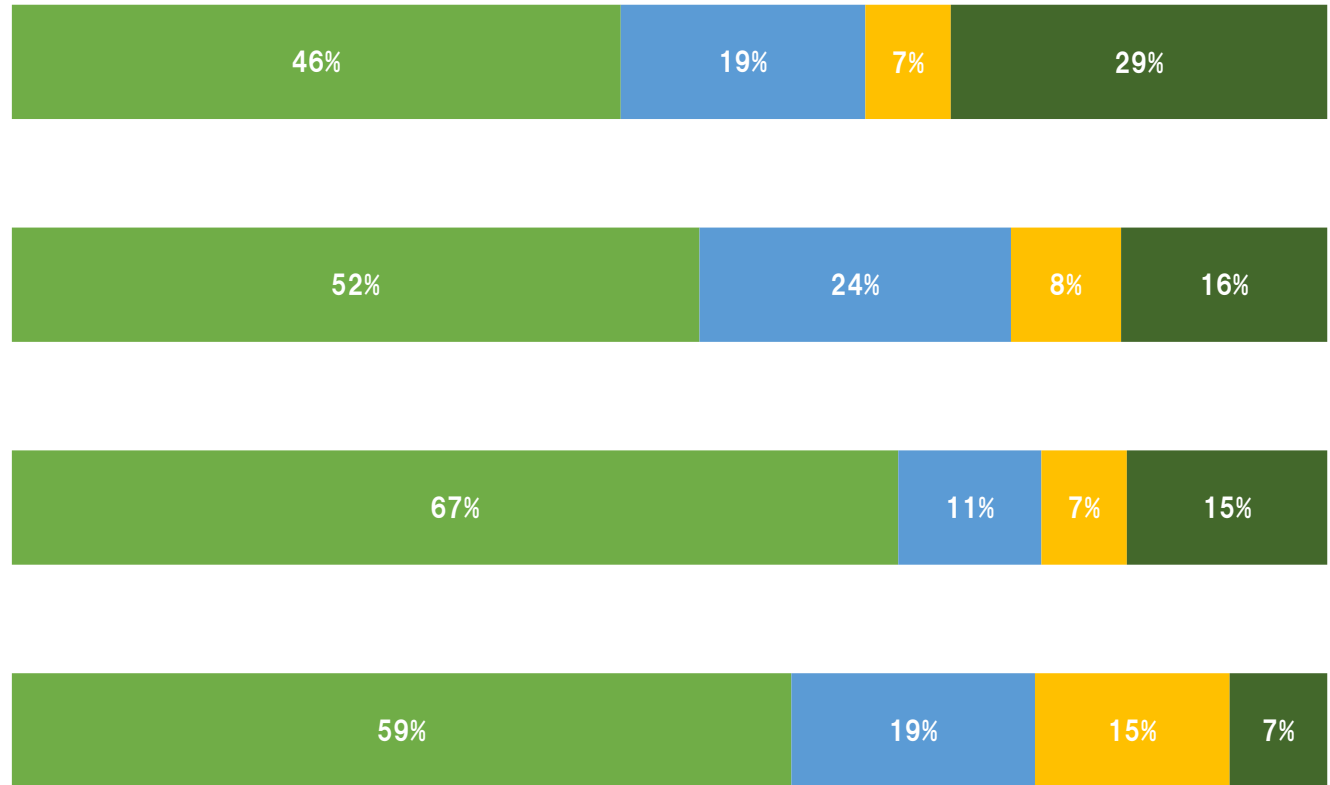


■ 1. 解読可能なリスクも、偽アクセスポイント設置のリスクも知っていた	■ 2. 解読可能なリスクのみ知っていた
■ 3. 偽アクセスポイント設置のリスクのみ知っていた	■ 4. リスクが生じることを知らなかった

# Q10: 自治体詳細@サービスの規模

規模が大きいほどセキュリティリスクへの認識度は高い

選択回答	件数	割合
1～10台	430	54%
11～50台	287	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



- 1. 100% 両方とも認識している
- 2. 1つのリスクのみ認識している
- 3. 別のリスクのみ認識している
- 4. 認識していない

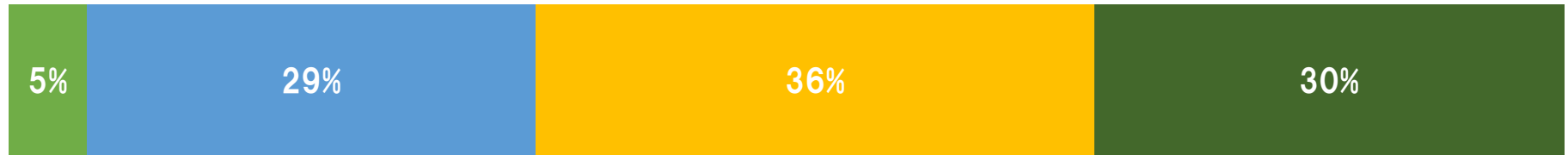
# Q11:新しい暗号化方式(WPA3)

【単一回答】

「WPA3」はまだまだ認知度も低く、導入も進んでいない。

自治体

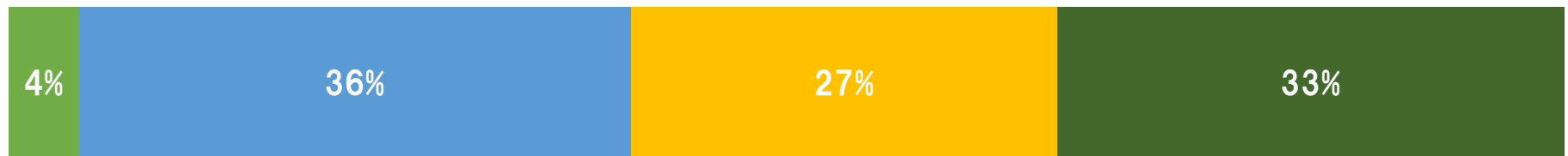
【n=841】



選択回答	1	2	3	4
件数	42	243	302	254
割合	5%	29%	36%	30%

企業

【n=135】



選択回答	1	2	3	4
件数	6	48	37	44
割合	4%	36%	27%	33%

- 1. WPA3について、導入済又は導入検討中
- 2. WPA3を聞いたことがあり、内容も多少知っている
- 3. WPA3を聞いたことはあるが内容は知らない
- 4. WPA3を聞いたことはない

# Q11:自治体詳細@サービスの導入時期

サービスの導入時期とWPA3の導入とに明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	63	8%
2013～2014年度	90	11%
2015～2016年度	253	31%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	75	9%
2020年度	62	8%

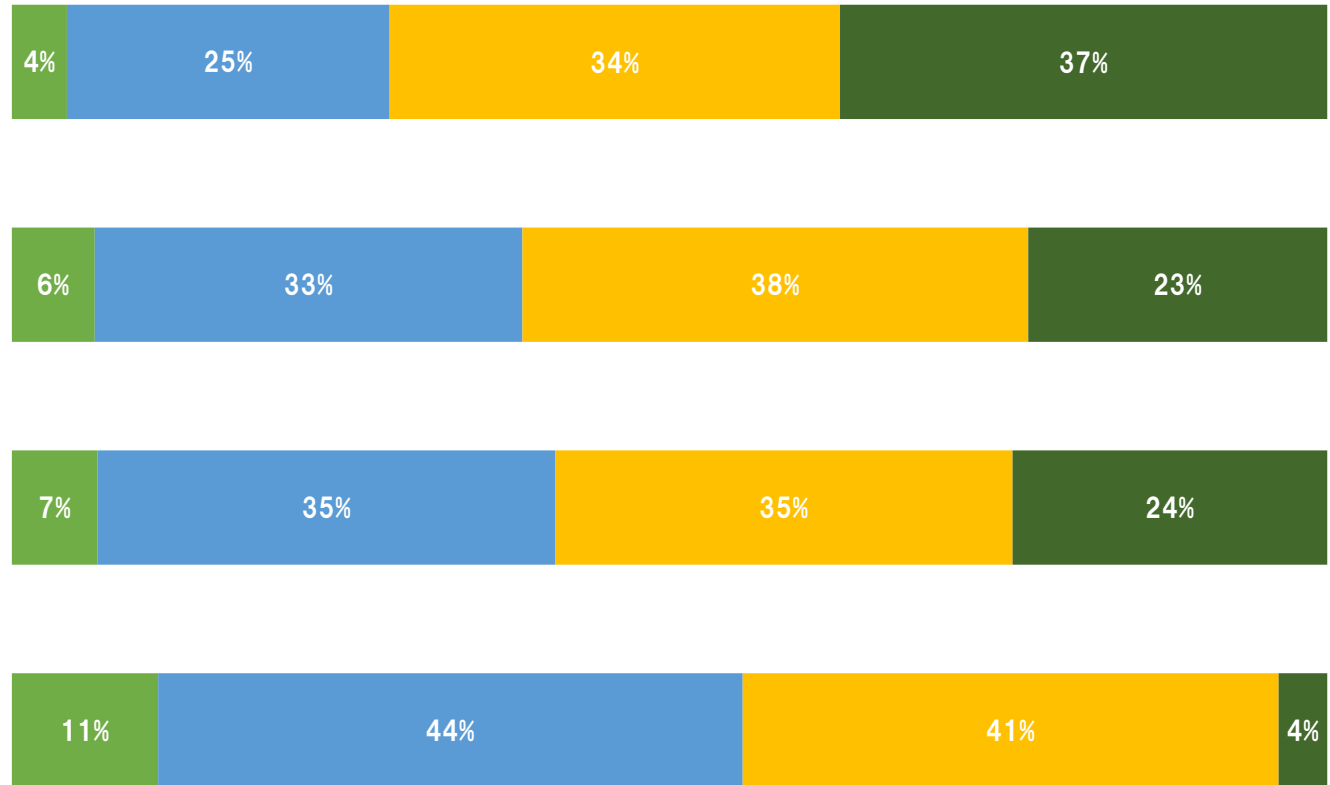


■ 1.WPA3について、導入済又は導入検討中	■ 2.WPA3を聞いたことがあり、内容も多少知っている
■ 3.WPA3を聞いたことはあるが内容は知らない	■ 4.WPA3を聞いたことはない

# Q11:自治体詳細@サービスの規模

規模の大きなものほど、WPA3の導入検討が進んでいる率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	432	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



- 1. WPA3について、導入済又は導入検討中
- 2. WPA3を聞いたことがあり、内容も多少知っている
- 3. WPA3を聞いたことはあるが内容は知らない
- 4. WPA3を聞いたことはない

# Q12: 端末同士の折り返し通信

【単一回答】

「わからない」という回答が多い(自治体:31%、企業29%)

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4
件数	492	43	44	261
割合	59%	5%	5%	31%

企業

【n=138】



選択回答	1	2	3	4
件数	82	10	6	40
割合	59%	7%	4%	29%

- 1. 「無線セパレーター機能」・「プライバシーセパレーター機能」等により、無線LANで接続している端末同士の通信はできないようになっている
- 2. 無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討した上で実施)
- 3. 無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討していない)
- 4. わからない

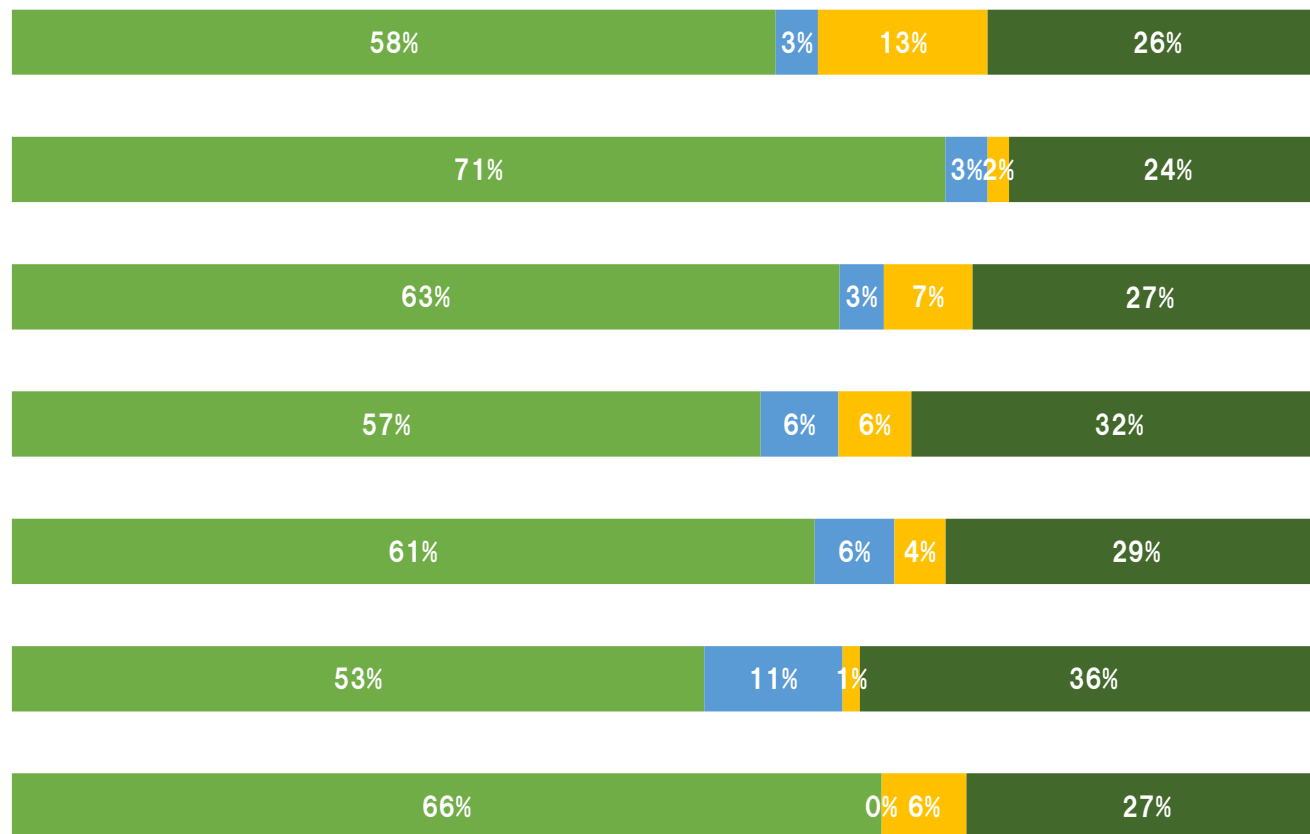


# Q12:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

サービスの導入時期と折り返し通信への対応とに明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	62	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	253	31%
2017～2018年度	231	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%

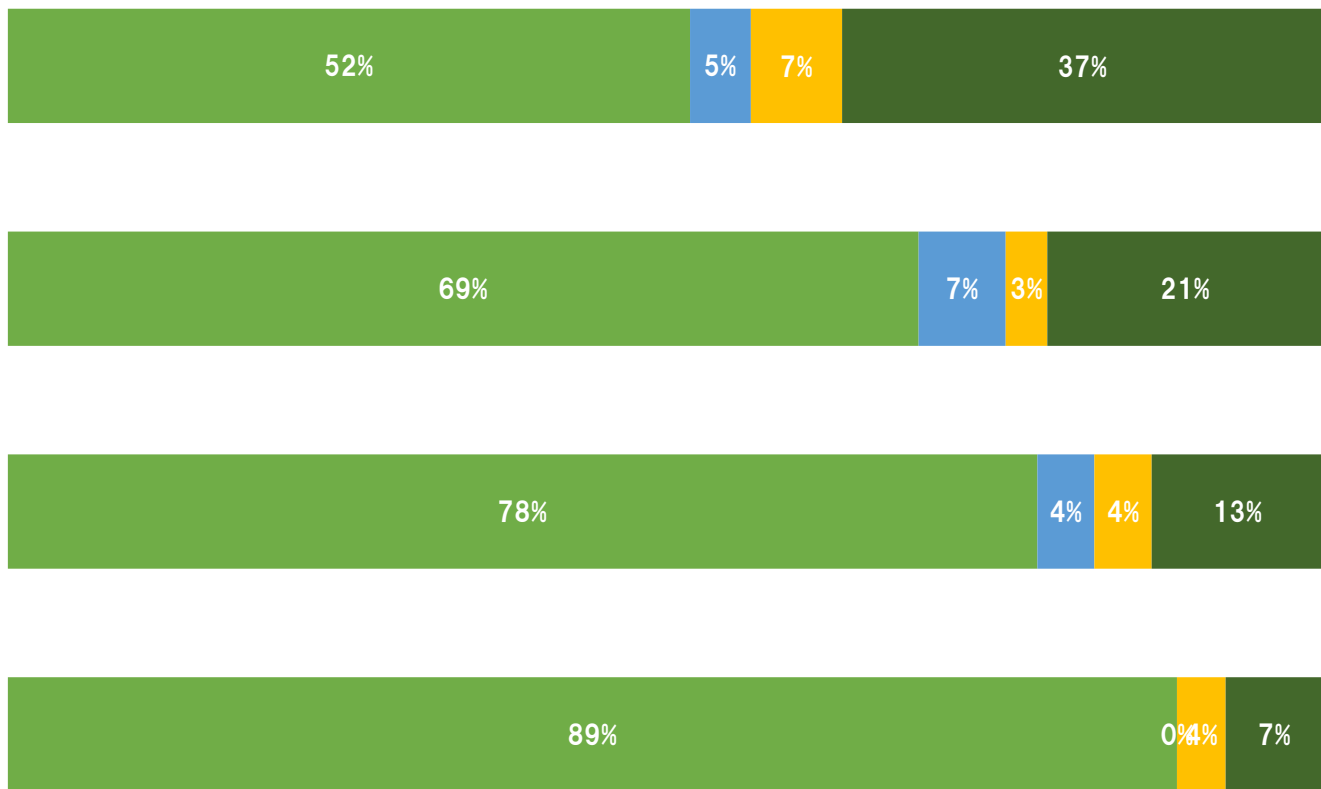


- 1.「無線セパレーター機能」・「プライバシーセパレーター機能」等により、無線LANで接続している端末同士の通信はできないようになっている
- 2.無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討した上で実施)
- 3.無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討していない)
- 4.わからない

# Q12:自治体詳細@サービスの規模

サービスの規模が大きいものほど折り返し通信への対応を実施している

選択回答	件数	割合
1～10台	432	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



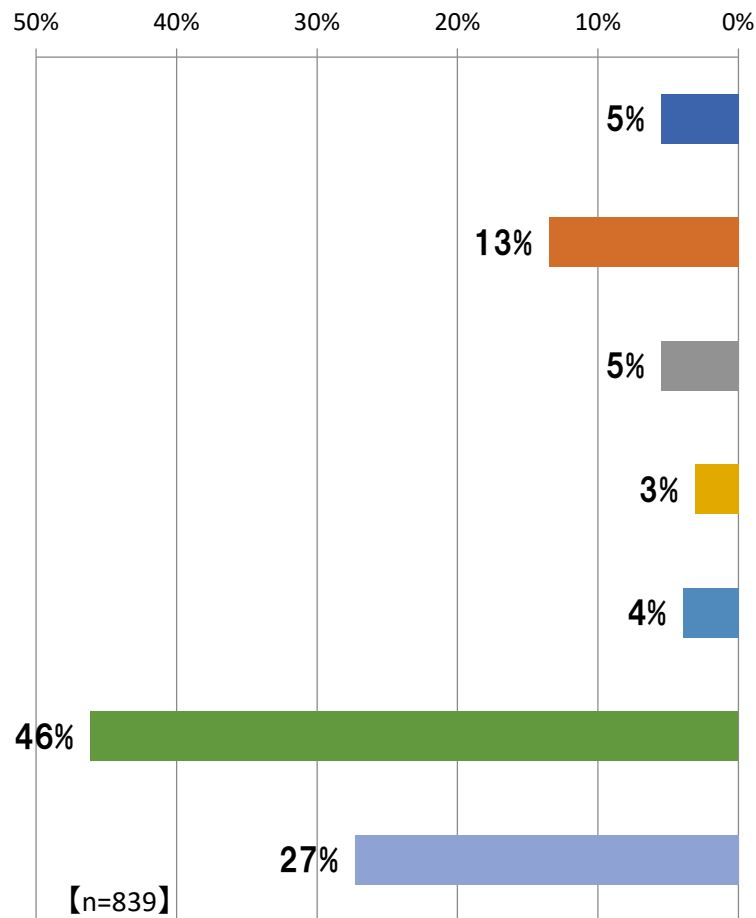
- 1. 「無線セパレーター機能」・「プライバシーセパレーター機能」等により、無線LANで接続している端末同士の通信はできないようになっている
- 2. 無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討した上で実施)
- 3. 無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討していない)
- 4. わからない

# Q13: 偽アクセスポイントへの対策

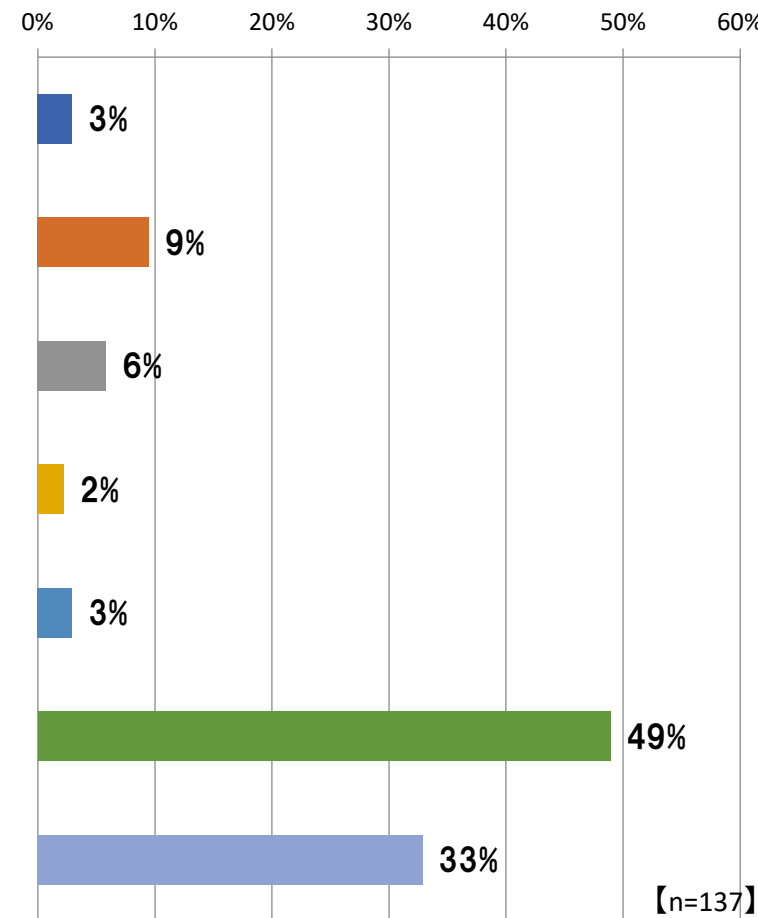
【複数回答】

「何もしていない」という回答が半数。

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	46	113	46	26	33	387	229
割合	5%	13%	5%	3%	4%	46%	27%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	4	13	8	3	4	67	45
割合	3%	9%	6%	2%	3%	49%	33%

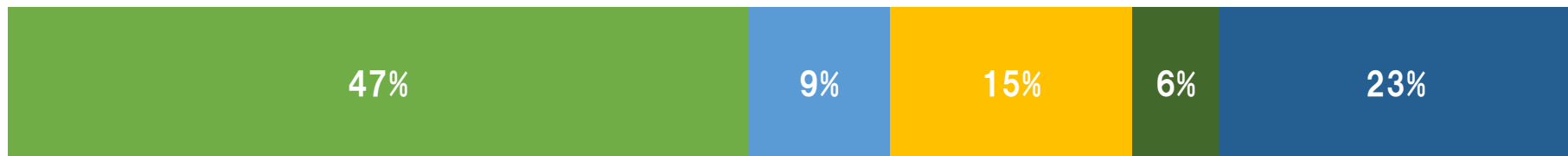
# Q14: 管理者パスワードの管理

【単一回答】

「初期設定から変更している」という回答は企業の方が多い(自治体56%、企業69%)

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4	5
件数	398	76	130	47	189
割合	47%	9%	15%	6%	23%

企業

【n=137】



選択回答	1	2	3	4	5
件数	74	20	4	17	22
割合	54%	15%	3%	12%	16%

- 1. 初期設定から変更している(第三者から推測されにくいものを設定している)
- 2. 初期設定から変更している(第三者から推測されやすいものかどうか検討していない)
- 3. 初期設定のまま使用している(初期設定のパスワードが十分複雑なものであった)
- 4. 初期設定のまま使用している(初期設定のパスワードを気にしていない)
- 5. わからない

# Q15:ネットワーク機器のファームアップ

【単一回答】

企業の方がバージョンアップ率は高いが昨年よりはともに減少（自治体：61%→47%、企業67%→56%）

自治体

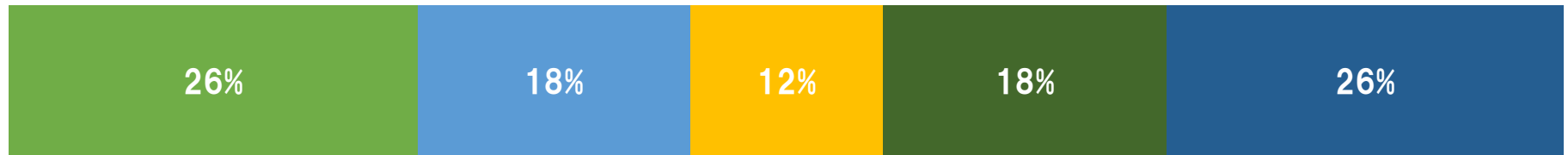
【n=842】



選択回答	1	2	3	4	5
件数	152	131	107	188	264
割合	18%	16%	13%	22%	31%

企業

【n=137】



選択回答	1	2	3	4	5
件数	36	24	17	25	35
割合	26%	18%	12%	18%	26%

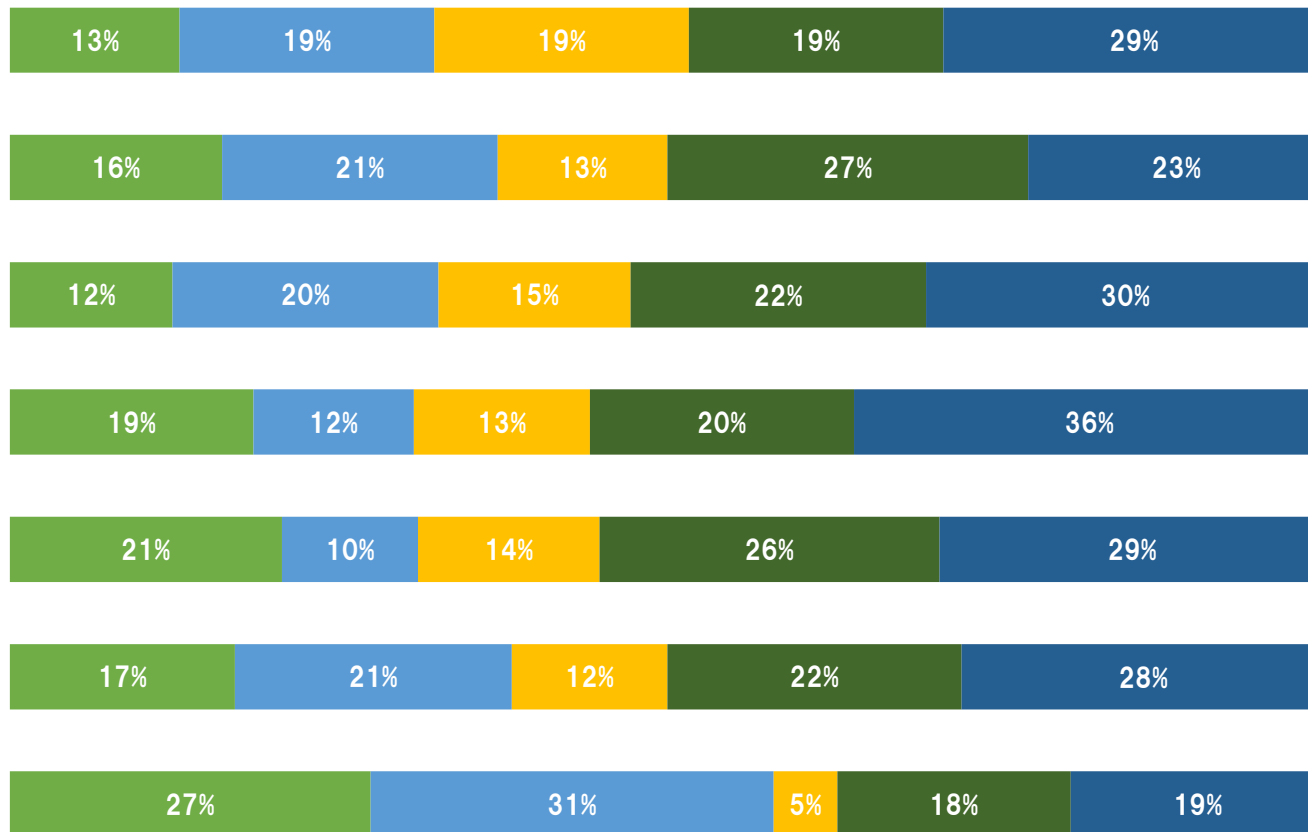
- 1. 定期的を確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
- 2. ルールは決めていないが、概ね年1回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
- 3. ルールは決めていないが、年1回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
- 4. バージョンアップを実施していない
- 5. わからない

# Q15:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

ここ数年は導入時期が新しいほどバージョンアップに対応している率が高い

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	62	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	254	32%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



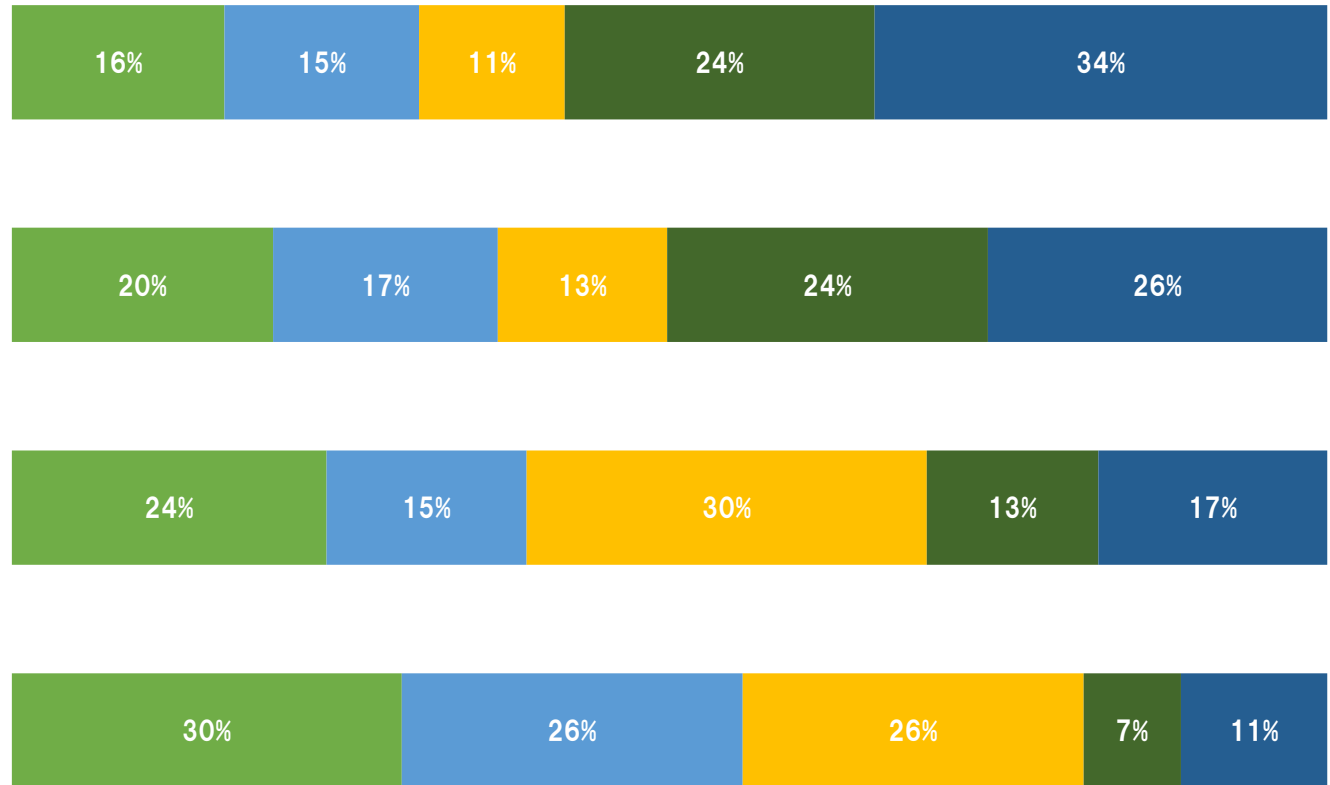
- 1.定期的に確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
- 2.ルールは決めていないが、概ね年1回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
- 3.ルールは決めていないが、年1回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
- 4.バージョンアップを実施していない
- 5.わからない

# Q15: 自治体詳細@サービスの規模

【単一回答】

サービスの規模が大きいほど、ネットワーク装置のバージョンアップをしている率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	433	55%
11～50台	287	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



- 1. 定期的を確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
- 2. ルールは決めていないが、概ね年1回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
- 3. ルールは決めていないが、年1回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
- 4. バージョンアップを実施していない
- 5. わからない

# Q16: 業務用ネットワークとの分離

【単一回答】

昨年と同様90%以上の団体がネットワークを分離している

自治体

【n=841】



選択回答	1	2	3	4
件数	676	126	7	32
割合	80%	15%	1%	4%

企業

【n=137】



選択回答	1	2	3	4
件数	105	22	6	4
割合	77%	16%	4%	3%

- 1. 物理的に分離している
- 2. 論理的に分離している
- 3. 同じネットワークを共有している
- 4. わからない

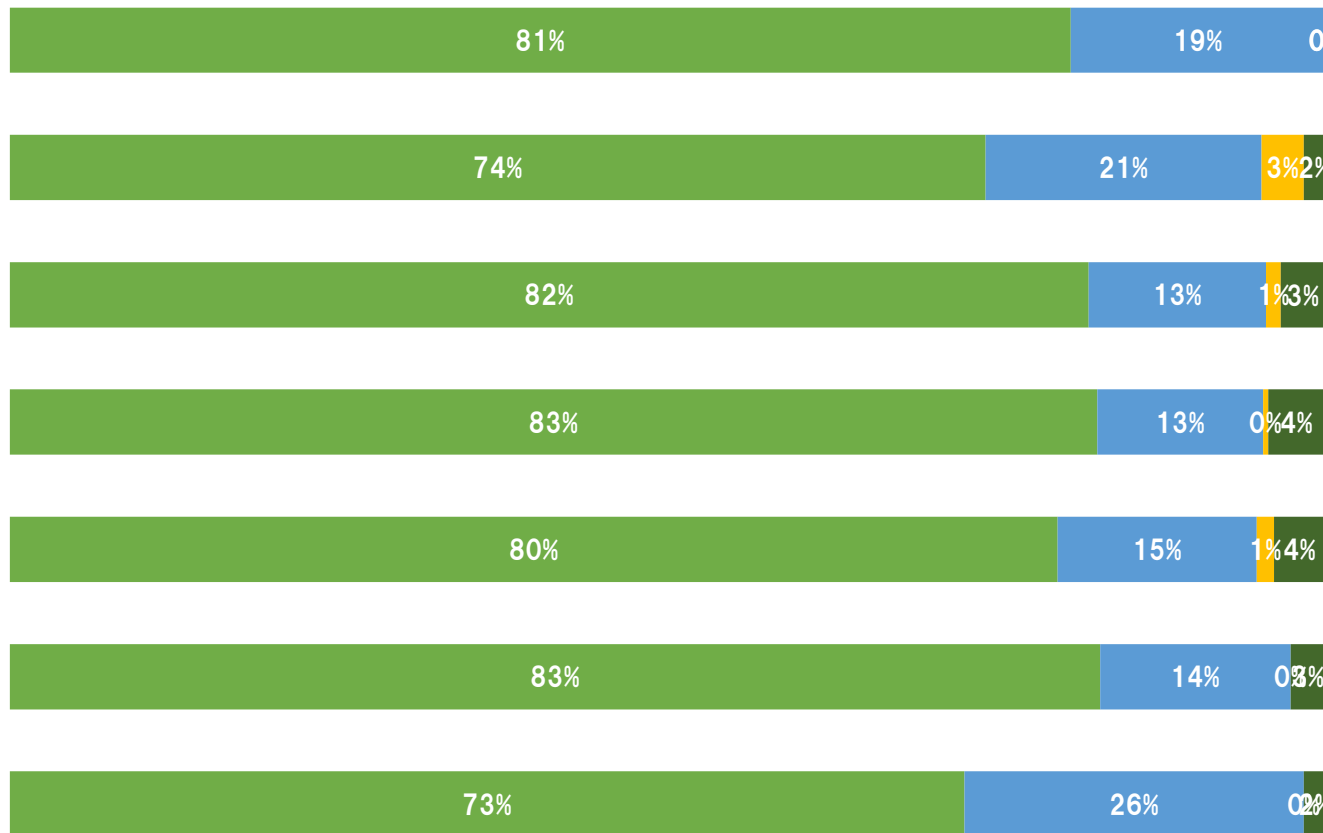


# Q16:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

サービスの導入時期とネットワークの形態の明確な関係はみられない

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	62	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	254	32%
2017～2018年度	231	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



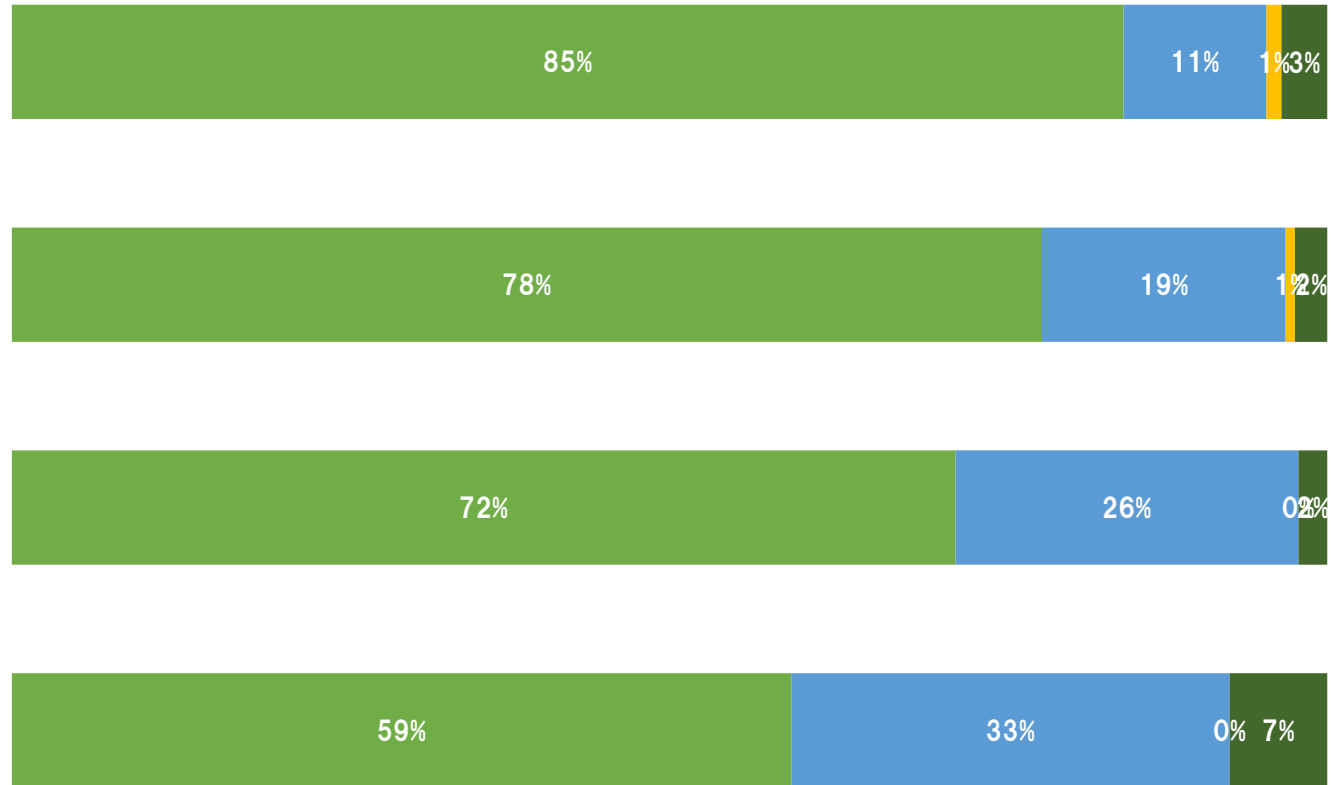
■ 1.物理的に分離している	■ 2.論理的に分離している
■ 3.同じネットワークを共有している	■ 4.わからない

# Q16: 自治体詳細@サービスの規模

【単一回答】

サービスの規模が大きいほど、ネットワークを論理的に分離している率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	433	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



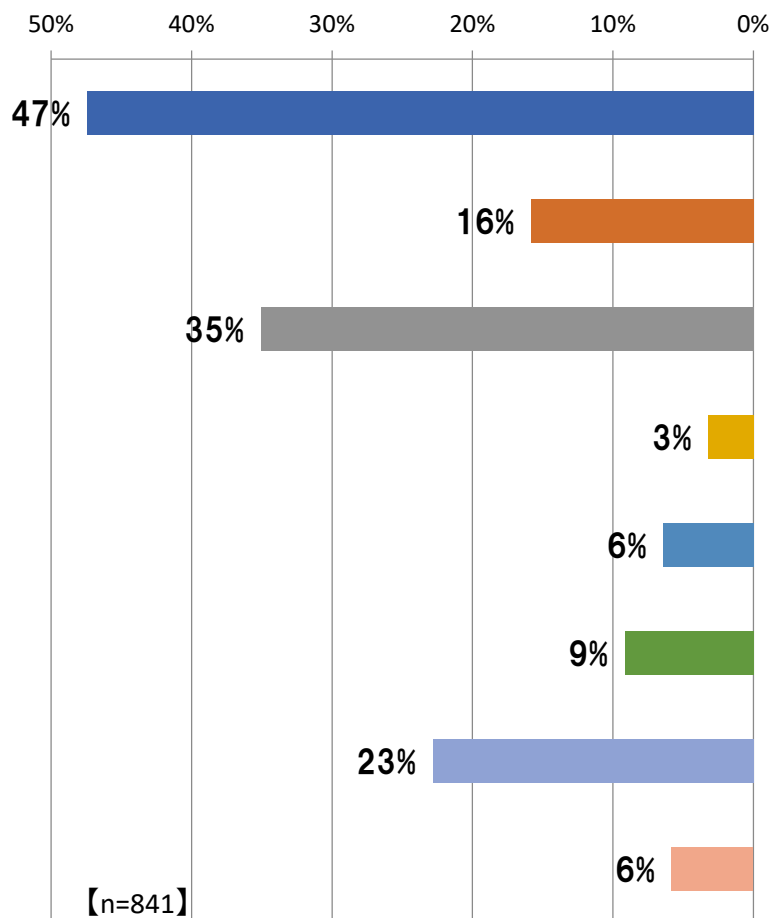
■ 1.物理的に分離している	■ 2.論理的に分離している
■ 3.同じネットワークを共有している	■ 4.わからない

# Q17:サービス利用者の認証方式

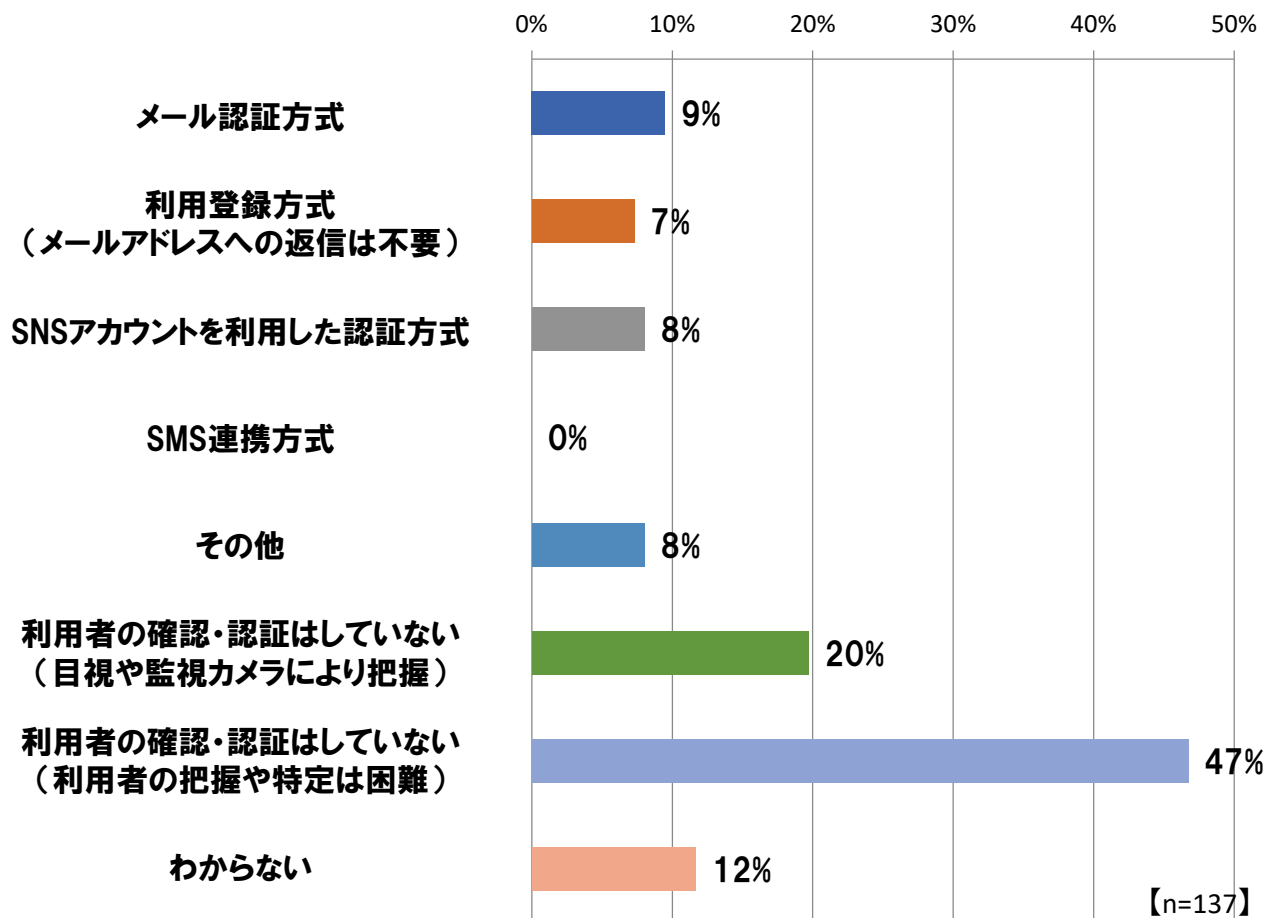
【複数回答】

昨年と同様の傾向。自治体はメール認証/SNS認証が多い

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	399	133	295	27	54	77	192	49
割合	47%	16%	35%	3%	6%	9%	23%	6%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	13	10	11	0	11	27	64	16
割合	9%	7%	8%	0%	8%	20%	47%	12%

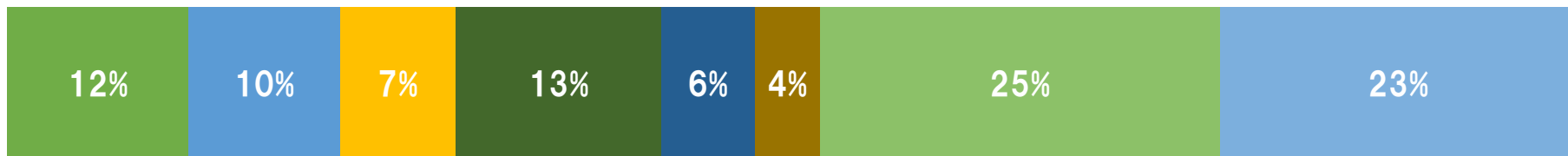
# Q18: アクセスログ(通信記録等)の保存

【単一回答】

アクセスログを保存している率は自治体65%、企業42%

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	97	81	62	110	50	35	214	191
割合	12%	10%	7%	13%	6%	4%	25%	23%

企業

【n=137】



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	44	7	20	13	1	3	14	35
割合	32%	5%	15%	9%	1%	2%	10%	26%

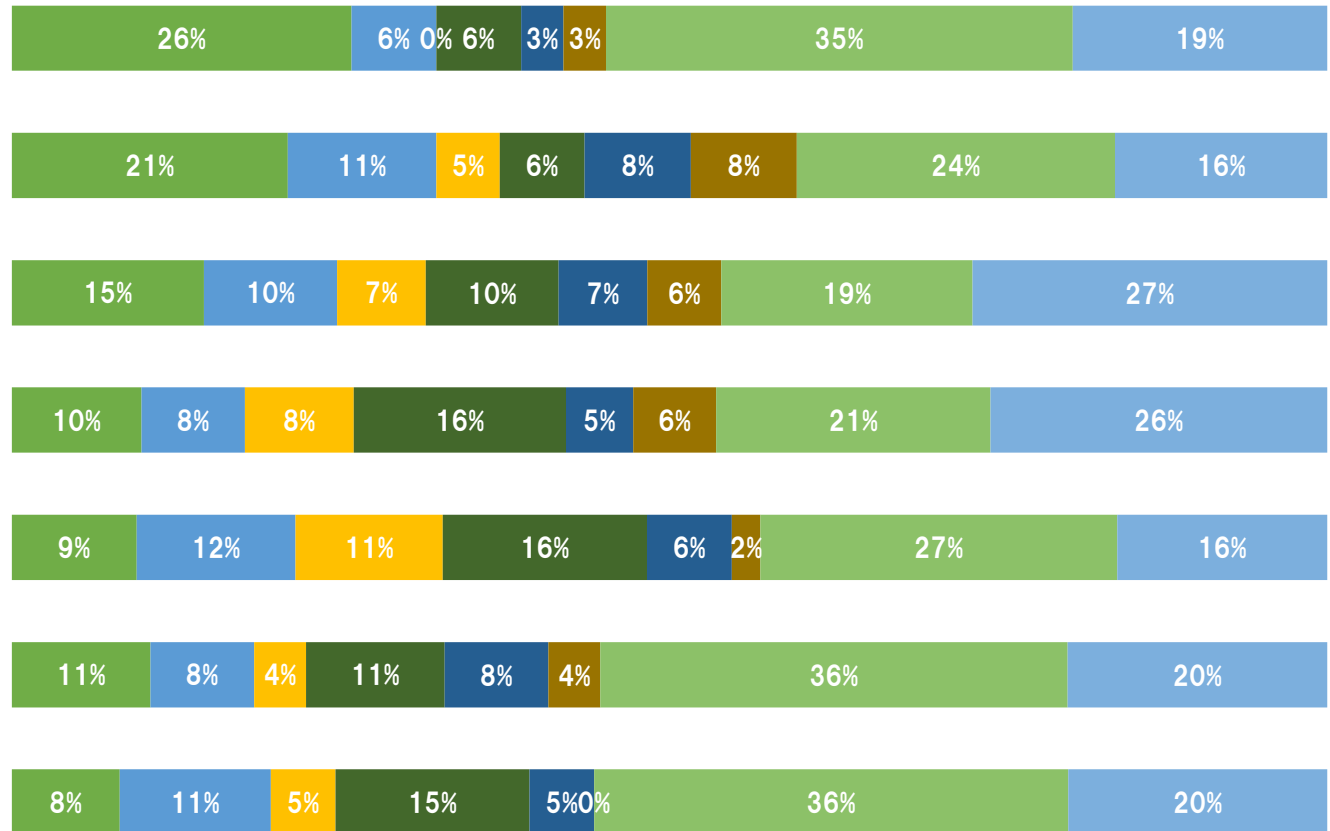
- 1. 保存していない
- 2. 保存している (保存期間は1ヶ月程度)
- 3. 保存している (保存期間は3ヶ月程度)
- 4. 保存している (保存期間は6ヶ月程度)
- 5. 保存している (保存期間は1年程度)
- 6. 保存している (保存期間は1年程度超)
- 7. 保存している (保存期間はわからない)
- 8. 保存の有無がわからない

# Q18:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

導入時期が新しいものほどアクセスログを保存している率が高い

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	62	8%
2013～2014年度	89	11%
2015～2016年度	254	32%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	76	9%
2020年度	61	8%

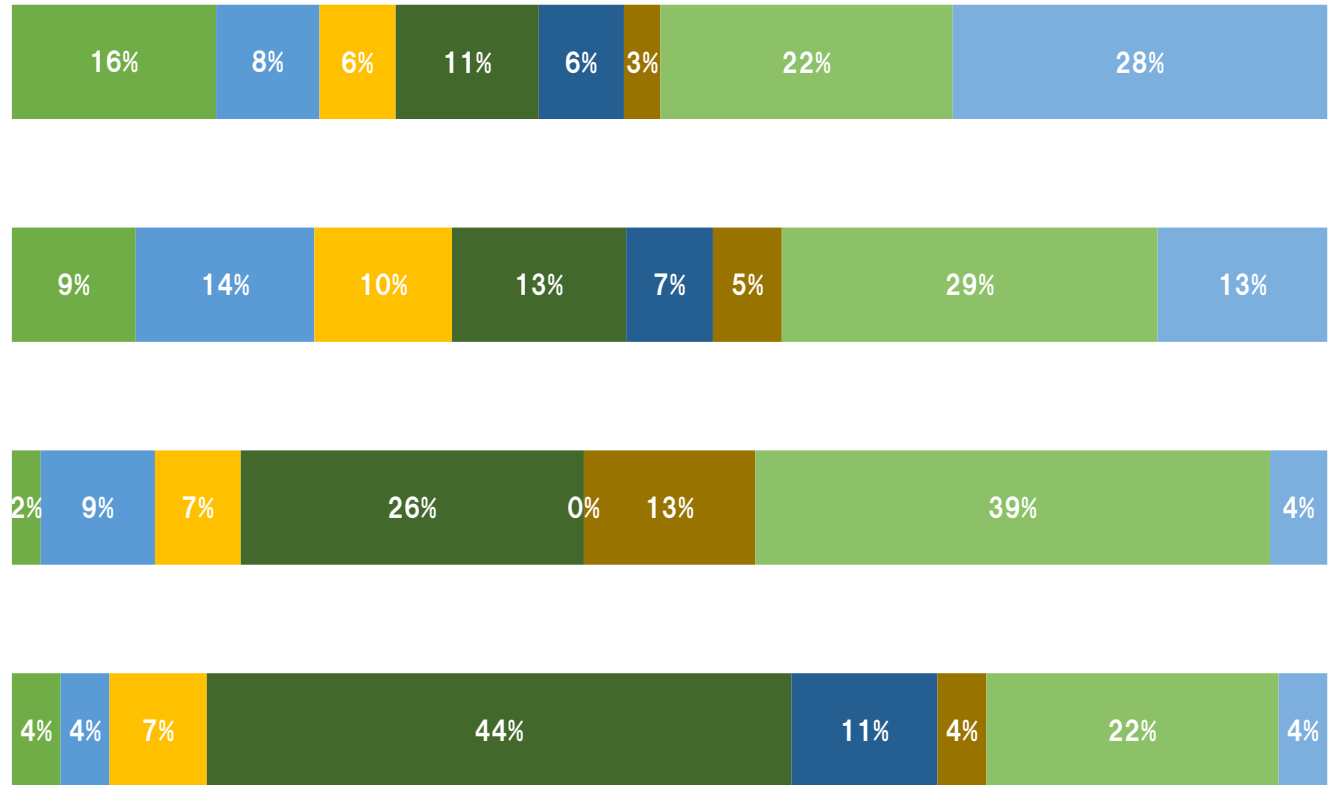


■ 1.保存していない	■ 2.保存している(保存期間は1ヶ月程度)	■ 3.保存している(保存期間は3ヶ月程度)	■ 4.保存している(保存期間は6ヶ月程度)
■ 5.保存している(保存期間は1年程度)	■ 6.保存している(保存期間は1年程度超)	■ 7.保存している(保存期間はわからない)	■ 8.保存の有無がわからない

# Q18: 自治体詳細@サービスの規模

サービスの規模が大きいものほどアクセスログを保存している率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	432	55%
11～50台	287	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



■ 1. 保存していない     
 ■ 2. 保存している(保存期間は1ヶ月程度)     
 ■ 3. 保存している(保存期間は3ヶ月程度)     
 ■ 4. 保存している(保存期間は6ヶ月程度)

■ 5. 保存している(保存期間は1年程度)     
 ■ 6. 保存している(保存期間は1年程度超)     
 ■ 7. 保存している(保存期間はわからない)     
 ■ 8. 保存の有無がわからない

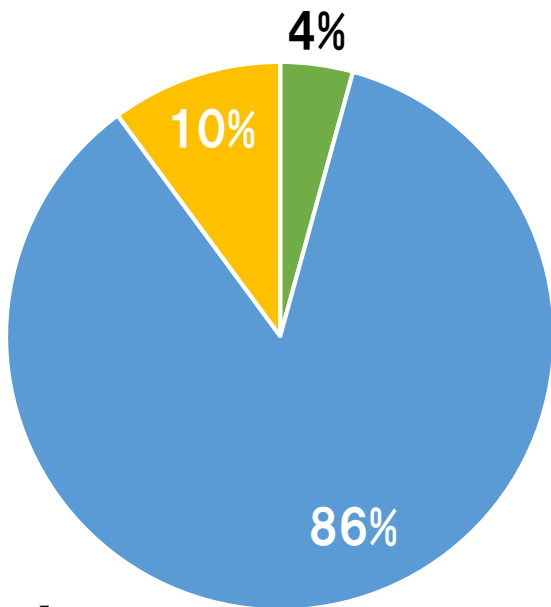
# Q19:アクセスログ(通信記録等)の提供

【単一回答】

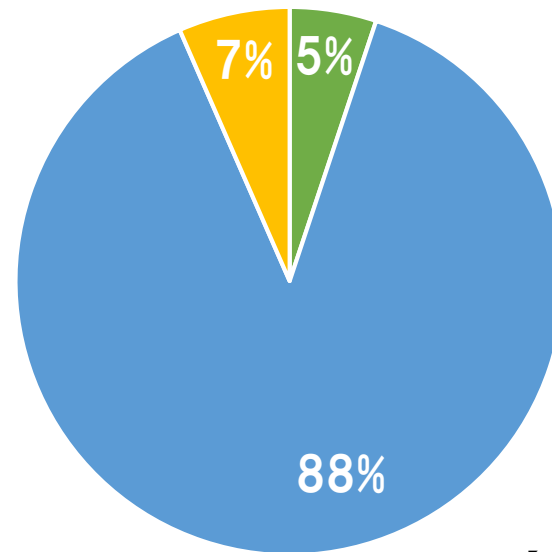
警察からログの提供を求められたことがある団体は自治体企業ともに5%以下

自治体

企業



【n=841】



【n=137】

選択回答	1	2	3
件数	36	720	85
割合	4%	86%	10%

選択回答	1	2	3
件数	7	121	9
割合	5%	88%	7%

■ 1. 提供を求められたことがある      ■ 2. 提供を求められたことはない

■ 3. わからない

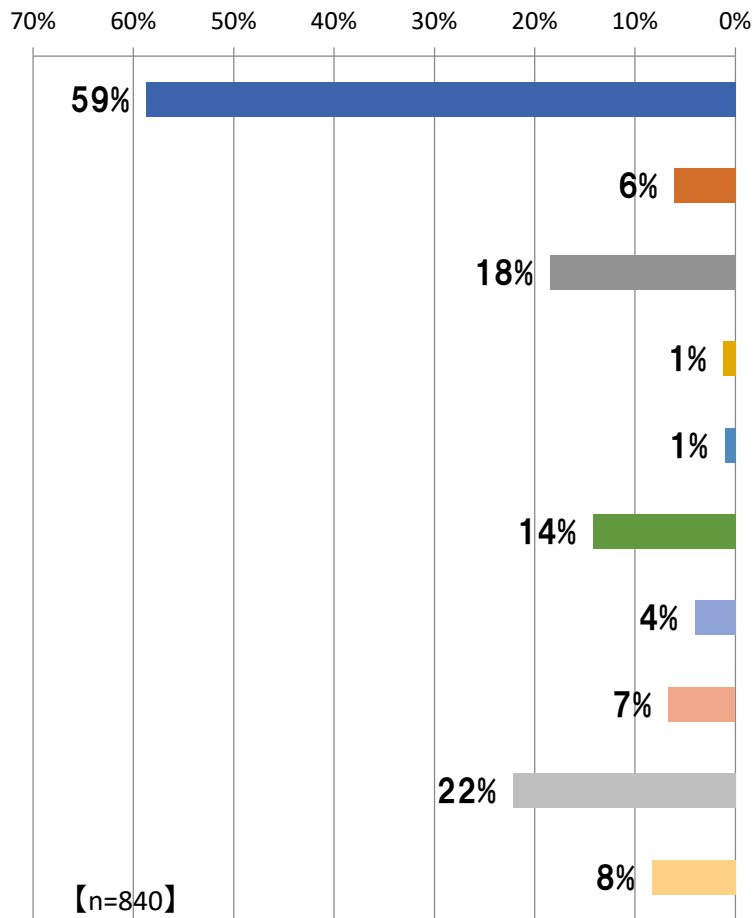
# Q20:その他のセキュリティ対策

【複数回答】

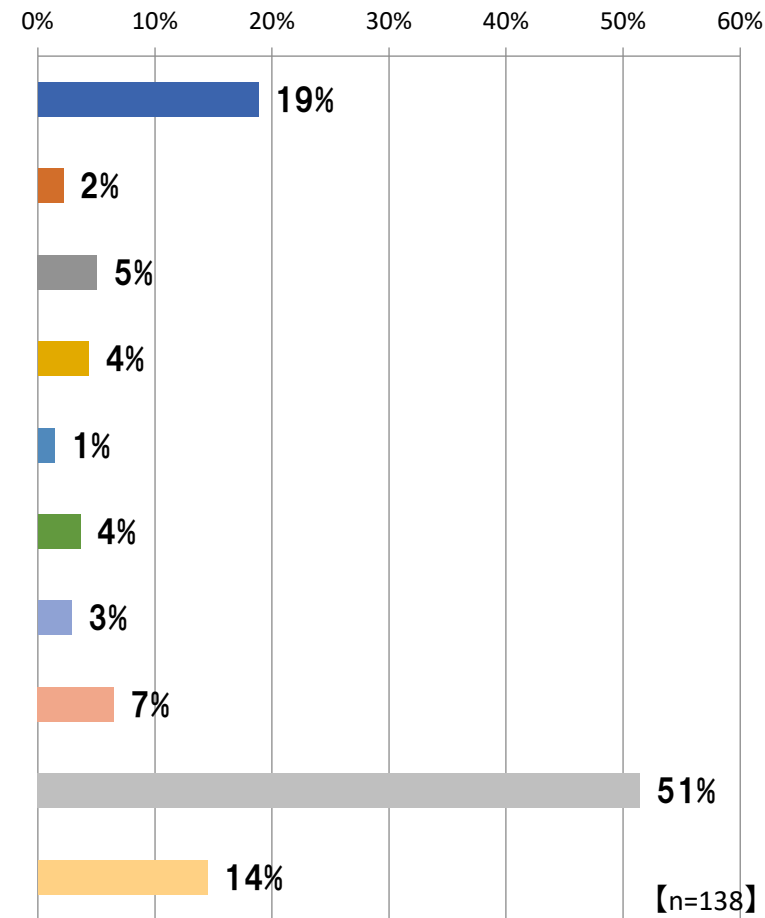
昨年と同様の傾向。自治体は「接続時間制限」、企業は「該当なし」が5割以上。

## 自治体

## 企業



- 1 接続時間制限 (接続1回当たり)
- 2 接続時間制限 (特定期間での合計)
- 3 接続回数制限
- 4 送受信量制限 (接続1回当たり)
- 5 送受信量制限 (特定期間での合計)
- 6 特定URLへのアクセス制限
- 7 特定ポートの使用制限
- 8 その他
- 9 特に該当するものはない
- 10 わからない



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
件数	26	3	7	6	2	5	4	9	71	20
割合	19%	2%	5%	4%	1%	4%	3%	7%	51%	14%



# Q21: 情報セキュリティ責任者の設置

【単一回答】

自治体は企業より情報セキュリティ責任者の設置率大(自治体:84%、企業45%)

自治体

【n=840】



選択回答	1	2	3	4	5	6
件数	528	27	11	145	59	70
割合	63%	3%	1%	17%	7%	8%

企業

【n=138】



選択回答	1	2	3	4	5	6
件数	24	5	3	30	56	20
割合	17%	4%	2%	22%	41%	14%

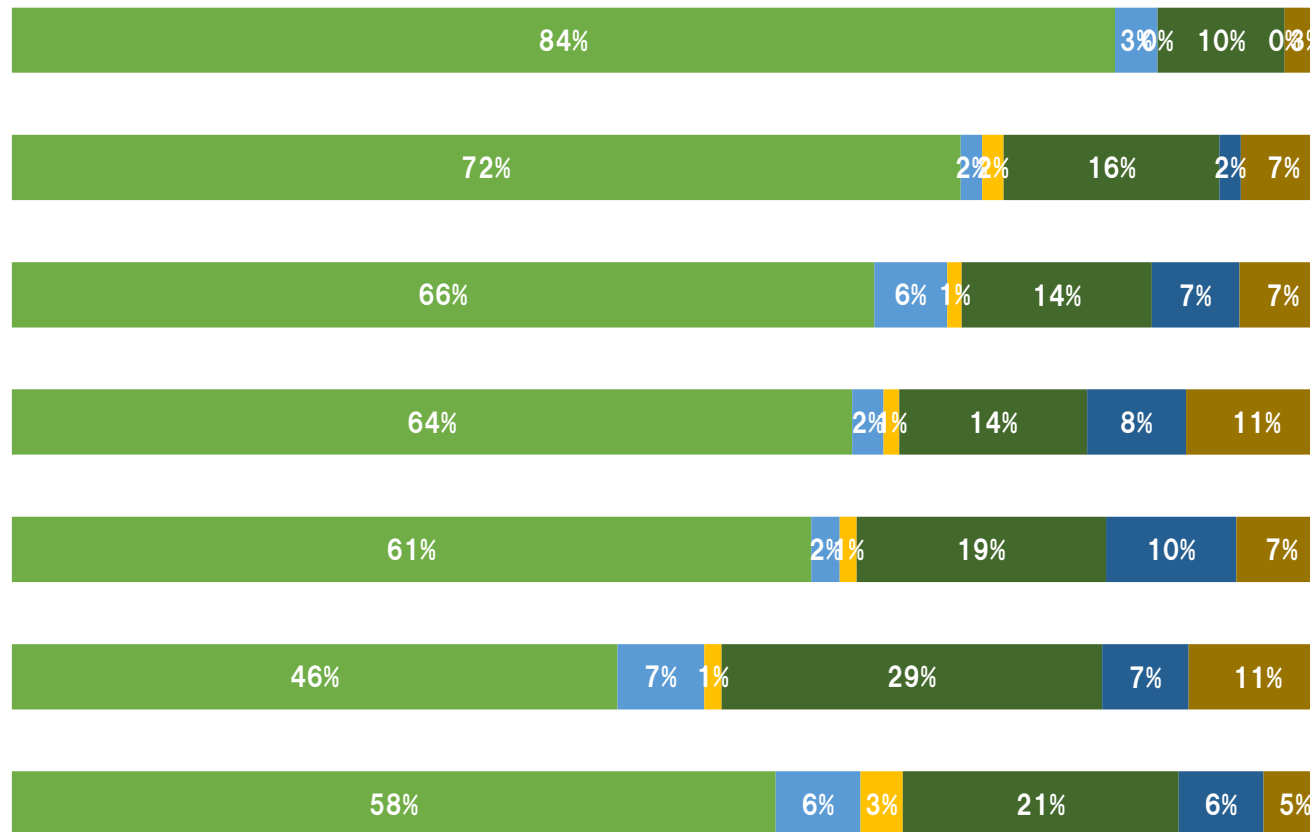
- 1. 経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程で明確に定めている)
- 2. 経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程では定めていない)
- 3. 経営層ではないが、CISOを設置している
- 4. CISOではないが、情報セキュリティの責任者を決めている
- 5. 情報セキュリティの責任者は決まっていない
- 6. わからない

# Q21:自治体詳細@サービスの導入時期

【単一回答】

導入時期が古いものほどCISOを設置している率が高い

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	61	8%
2013～2014年度	90	11%
2015～2016年度	252	31%
2017～2018年度	232	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



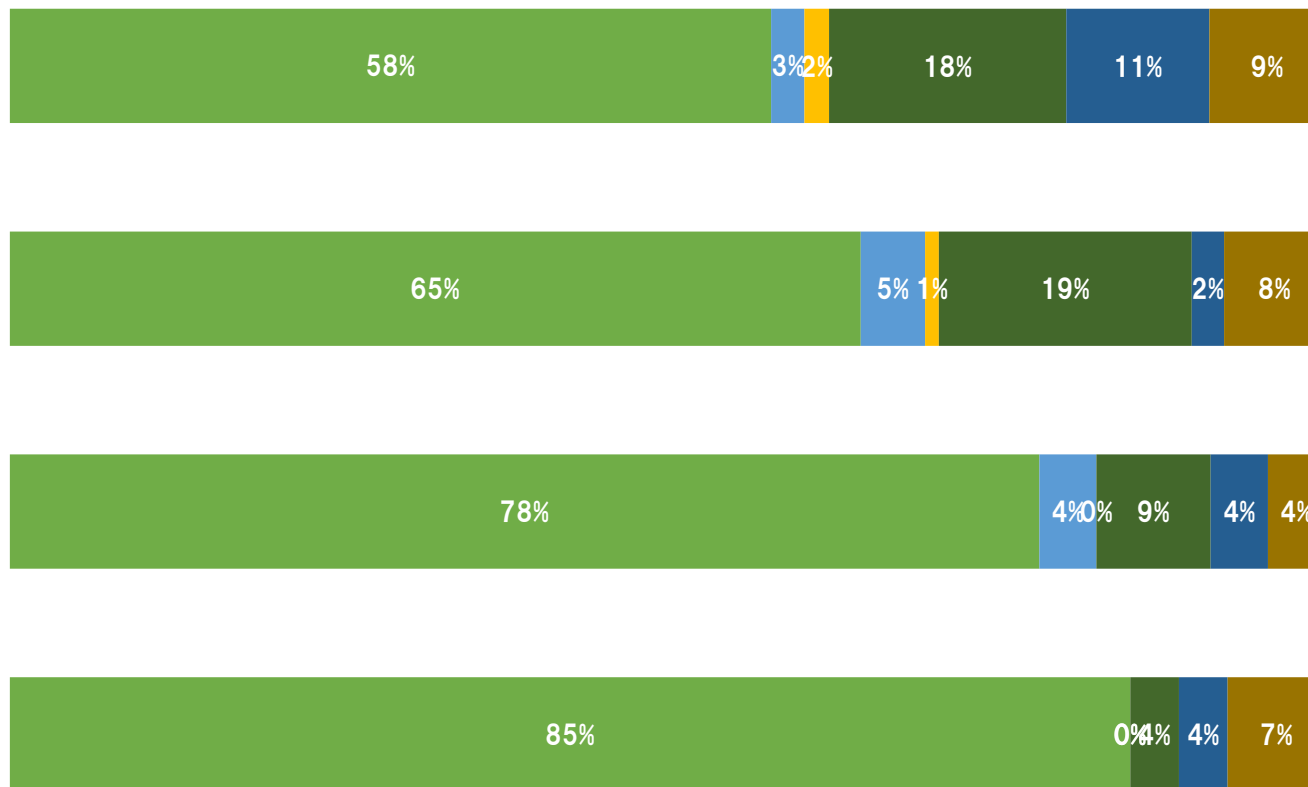
- 1.経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程で明確に定めている)
- 2.経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程では定めていない)
- 3.経営層ではないが、CISOを設置している
- 4.CISOではないが、情報セキュリティの責任者を決めている
- 5.情報セキュリティの責任者は決まっていない
- 6.わからない

# Q21:自治体詳細@サービスの規模

【単一回答】

サービスの規模が大きいものほどCISOを設置している率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	432	55%
11～50台	286	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



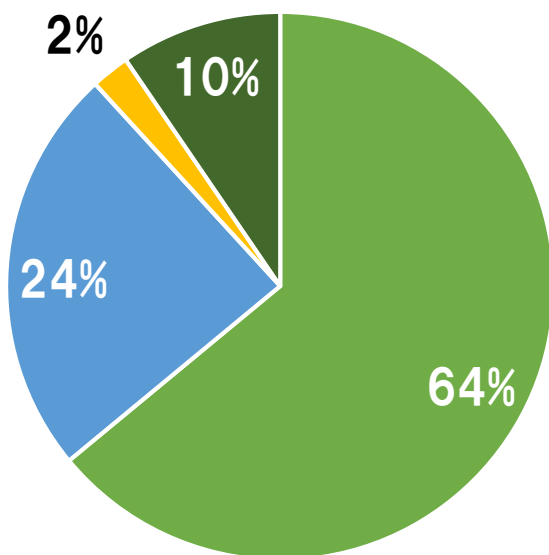
- 1.経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程で明確に定めている)
- 2.経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程では定めていない)
- 3.経営層ではないが、CISOを設置している
- 4.CISOではないが、情報セキュリティの責任者を決めている
- 5.情報セキュリティの責任者は決まっていない
- 6.わからない

# Q22: 無線LANサービスの利用規約

【単一回答】

昨年と同様の傾向。利用規約を定めている団体は8割以上。

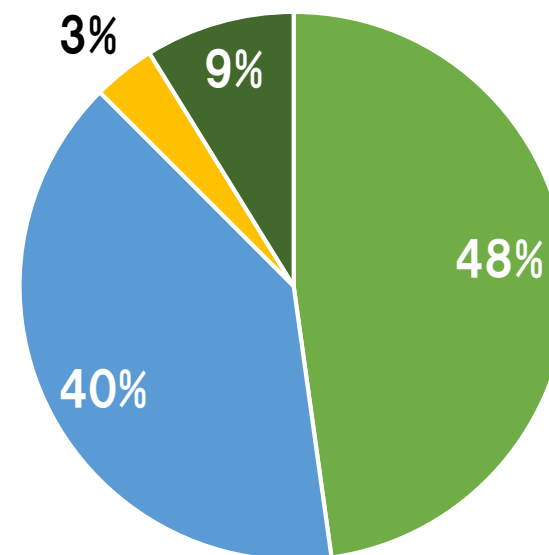
## 自治体



【n=839】

選択回答	1	2	3	4
件数	537	203	19	80
割合	64%	24%	2%	10%

## 企業



【n=136】

選択回答	1	2	3	4
件数	65	54	5	12
割合	48%	40%	4%	9%

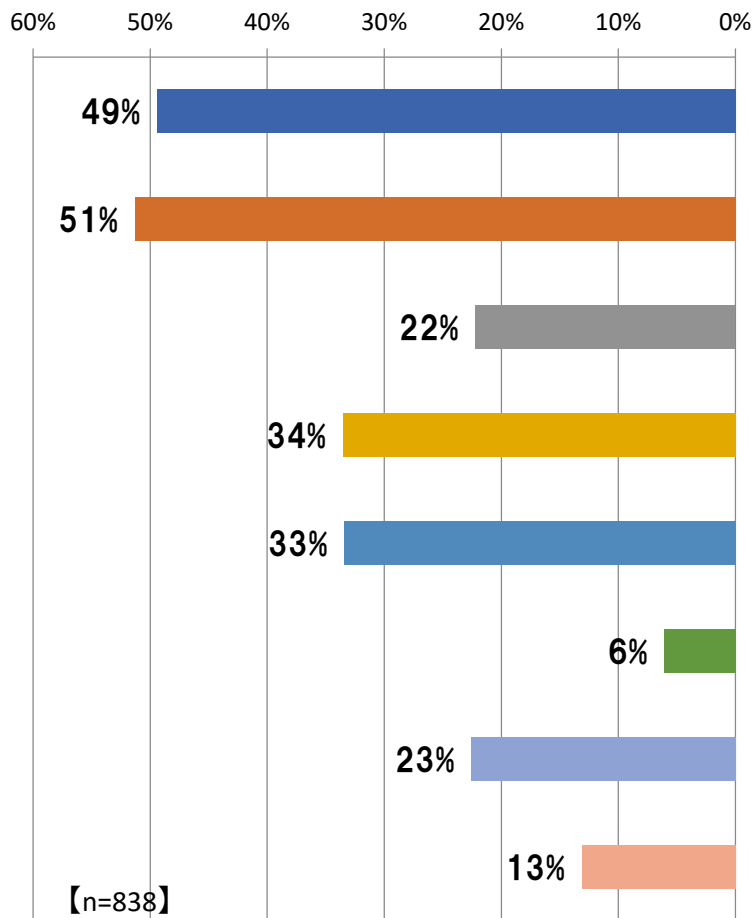
- 1. 定めている
- 2. 定めていない
- 3. 定めている無線LANサービスと、定めていない無線LANサービスの両方がある
- 4. わからない

# Q23: 無線LANサービスの初期画面

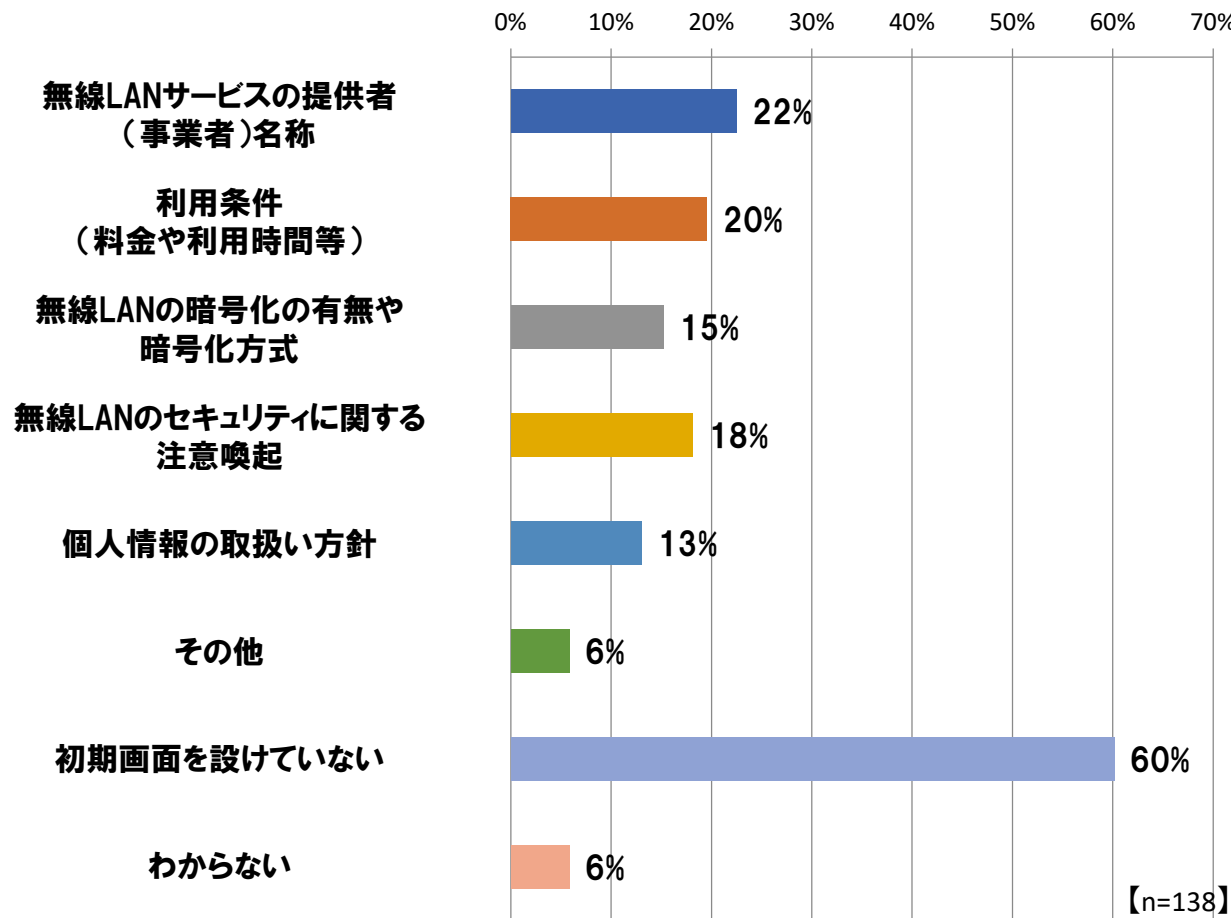
【複数回答】

自治体は半数が名称及び利用条件を掲載。企業は初期画面を設けていない団体が多い。

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	414	430	186	281	280	51	189	110
割合	49%	51%	22%	34%	33%	6%	23%	13%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8
件数	31	27	21	25	18	8	83	8
割合	22%	20%	15%	18%	13%	6%	60%	6%

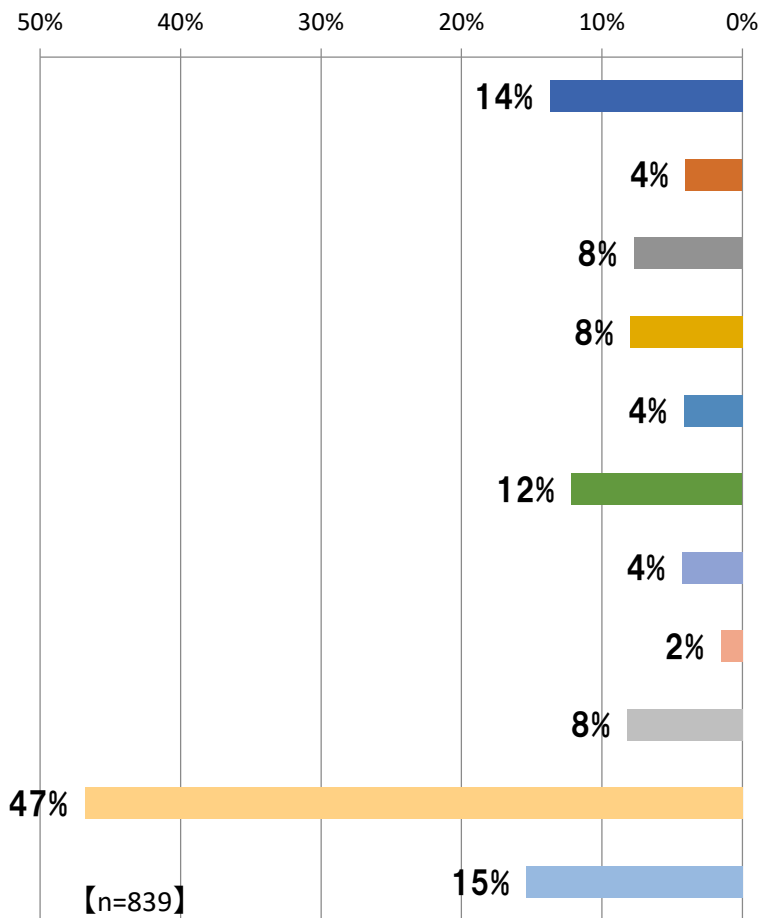
# Q24:セキュリティに関する注意喚起

【複数回答】

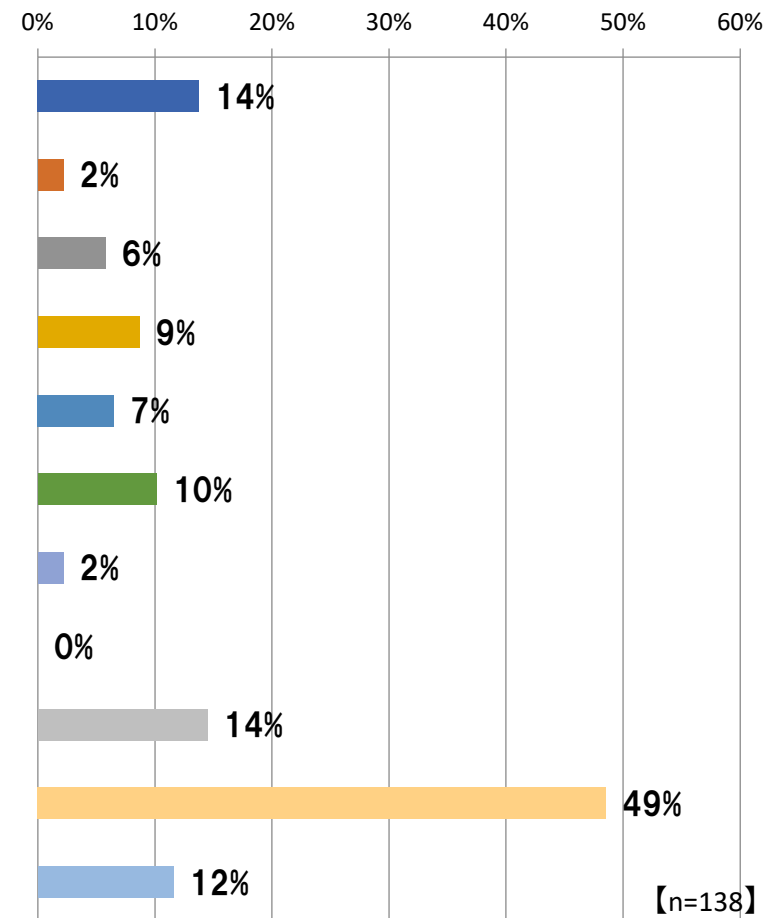
自治体は「特に説明していない」が減少(57%→47%)

## 自治体

## 企業



- 無線LANに接続する際に、SSIDを確認すること
- 偽アクセスポイントが存在しうるため注意すること
- 重要な通信は暗号化すること(無線LANの暗号化)
- 重要な通信は暗号化すること(TLS(https)による通信)
- OSやアプリケーションを最新の状態にすること
- 利用者の端末において、セキュリティソフト等を導入・利用すること
- 総務省が公表するガイドライン等を参照すること
- 総務省以外が公表するガイドライン等を参照すること
- その他
- 特に説明していない
- わからない



選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
件数	115	34	65	67	35	102	36	13	69	393	129
割合	14%	4%	8%	8%	4%	12%	4%	2%	8%	47%	15%

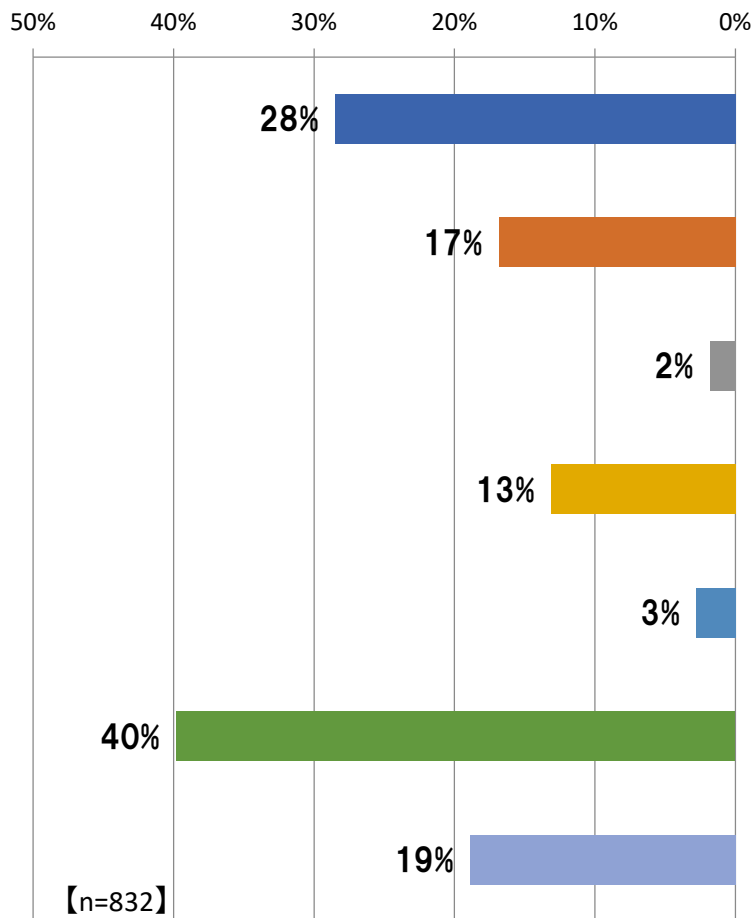
選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
件数	19	3	8	12	9	14	3	0	20	67	16
割合	14%	2%	6%	9%	7%	10%	2%	0%	14%	49%	12%

# Q25:違法・有害情報への対策

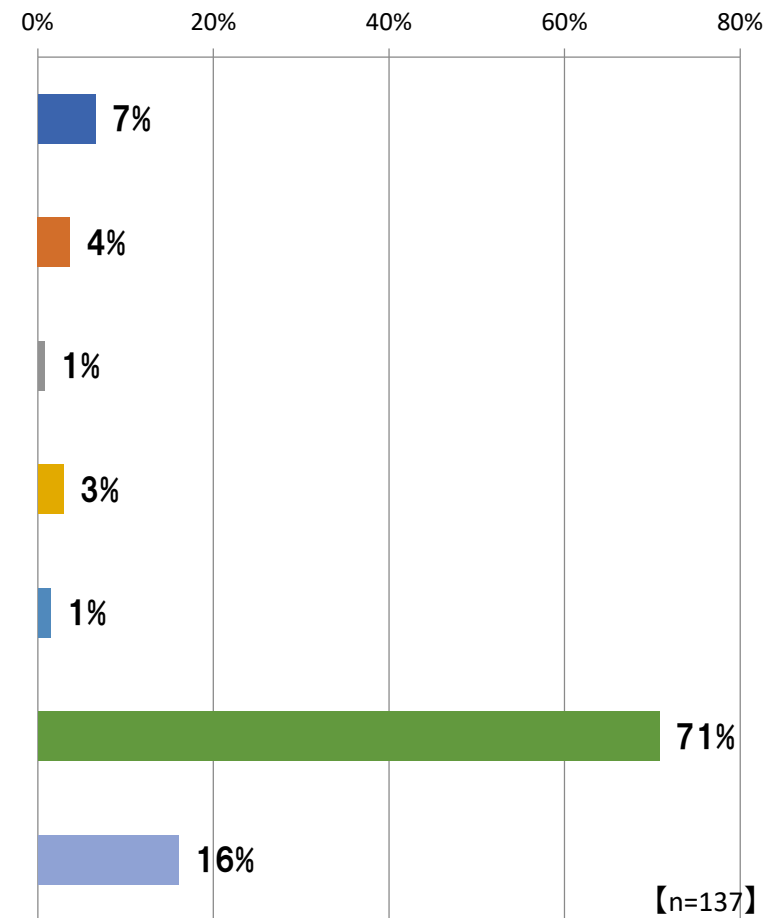
【複数回答】

昨年と同様の傾向。「対策を実施していない」企業は71%

## 自治体



## 企業



選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	237	140	15	109	23	331	157
割合	28%	17%	2%	13%	3%	40%	19%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7
件数	9	5	1	4	2	97	22
割合	7%	4%	1%	3%	1%	71%	16%

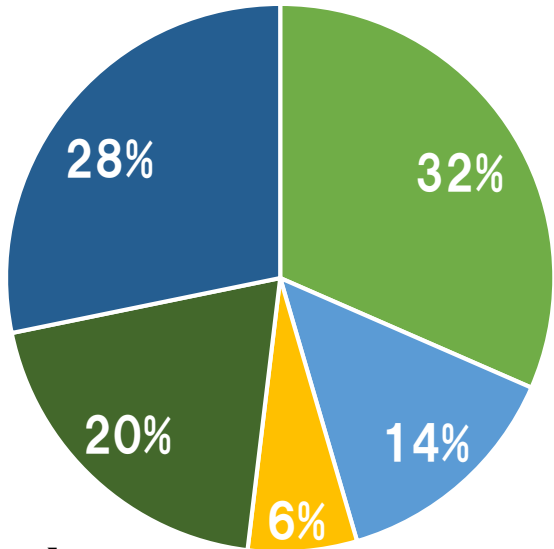
# Q26:利用者情報のデータ保護

【単一回答】

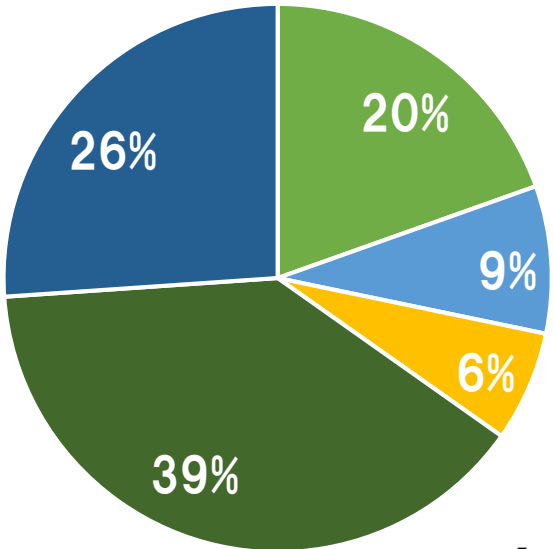
データ保護の認識が自治体の方が高い(自治体52%、企業35%)

## 自治体

## 企業



【n=840】



【n=138】

選択回答	1	2	3	4	5
件数	265	117	54	167	237
割合	32%	14%	6%	20%	28%

選択回答	1	2	3	4	5
件数	27	12	9	54	36
割合	20%	9%	7%	39%	26%

- 1. ポリシー(規程)も責任者も明確にしている
- 2. ポリシー(規程)のみ明確にしている
- 3. 責任者のみ明確にしている
- 4. ポリシー(規程)も責任者も明確になっていない
- 5. わからない

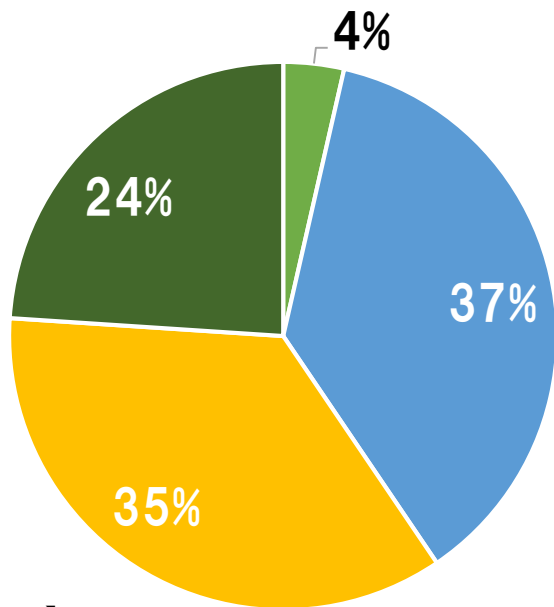


# Q27:サービスのセキュリティへの不安

【単一回答】

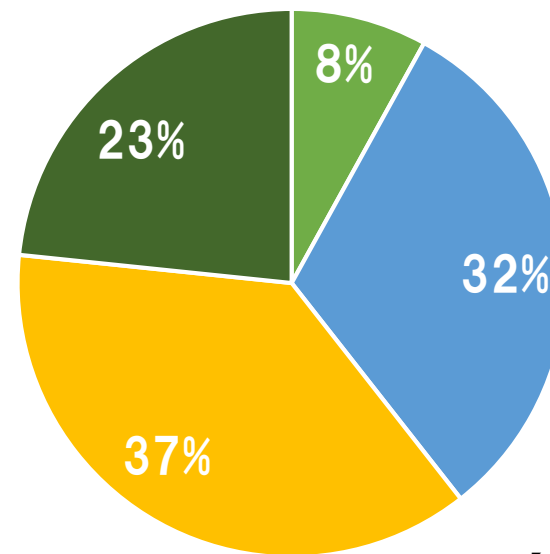
セキュリティに対する不安がある団体は自治体・企業変わらず約4割。

自治体



【n=839】

企業



【n=137】

選択回答	1	2	3	4
件数	30	310	298	201
割合	4%	37%	36%	24%

選択回答	1	2	3	4
件数	11	43	51	32
割合	8%	31%	37%	23%

■ 1. いつも不安になる

■ 2. 時々不安になる

■ 3. あまり不安にならない

■ 4. 特に不安は感じない

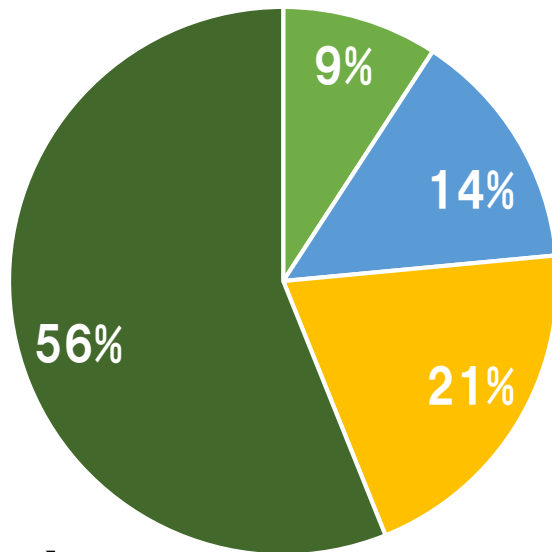
# Q28:サービスの設備拡充や更改計画

【単一回答】

整備更改等を実施あるいは計画していない団体が5割以上

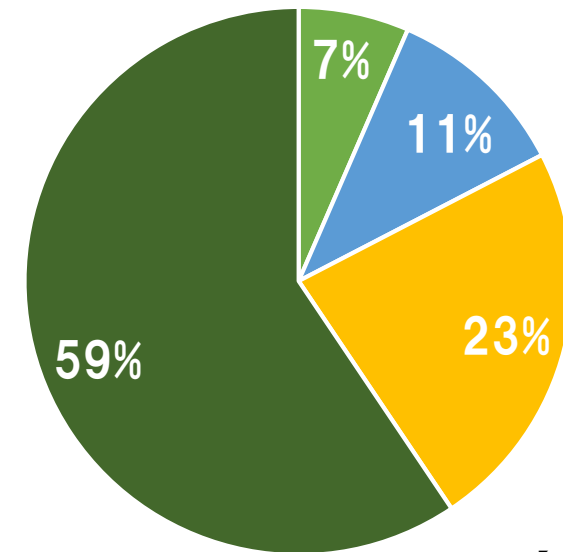
自治体

企業



【n=838】

選択回答	1	2	3	4
件数	77	120	171	470
割合	9%	14%	20%	56%



【n=138】

選択回答	1	2	3	4
件数	9	15	32	82
割合	7%	11%	23%	59%

■ 1. 今年度実施している

■ 2. 今後予定している(予算申請中を含む)

■ 3. 検討中である

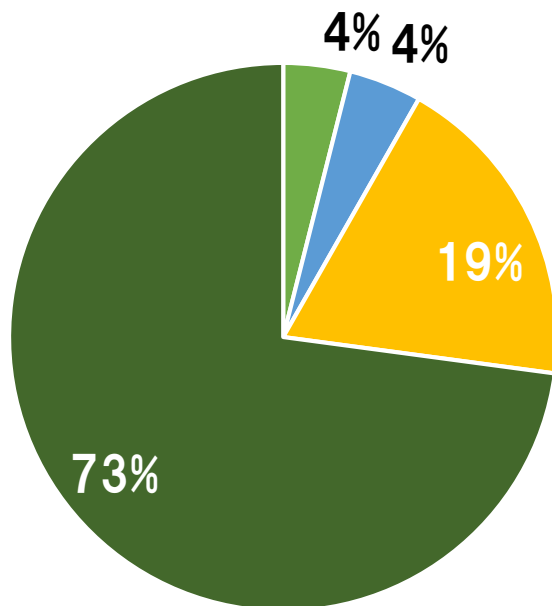
■ 4. 現時点で検討していない

# Q29:サービスのセキュリティ強化計画

【単一回答】

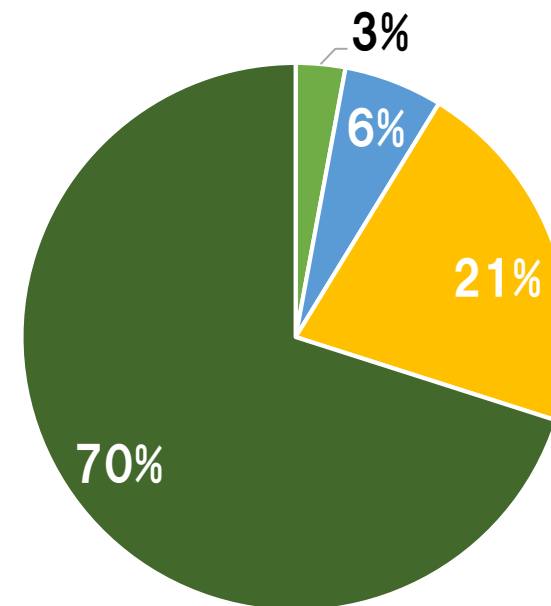
セキュリティ強化を実施あるいは計画していない団体は7割以上。

## 自治体



【n=837】

## 企業



【n=137】

選択回答	1	2	3	4
件数	33	36	158	610
割合	4%	4%	19%	73%

選択回答	1	2	3	4
件数	4	8	29	96
割合	3%	6%	21%	70%

■ 1. 今年度実施している

■ 2. 今後予定している(予算申請中を含む。)

■ 3. 検討中である

■ 4. 現時点で検討していない

# Q30:セキュリティ対策の手引き

【単一回答】

自治体の方が「手引き」に対する認知率が高い(自治体:52%、企業38%)

自治体

【n=1003】



選択回答	1	2	3	4
件数	303	13	206	481
割合	30%	1%	21%	48%

企業

【n=155】



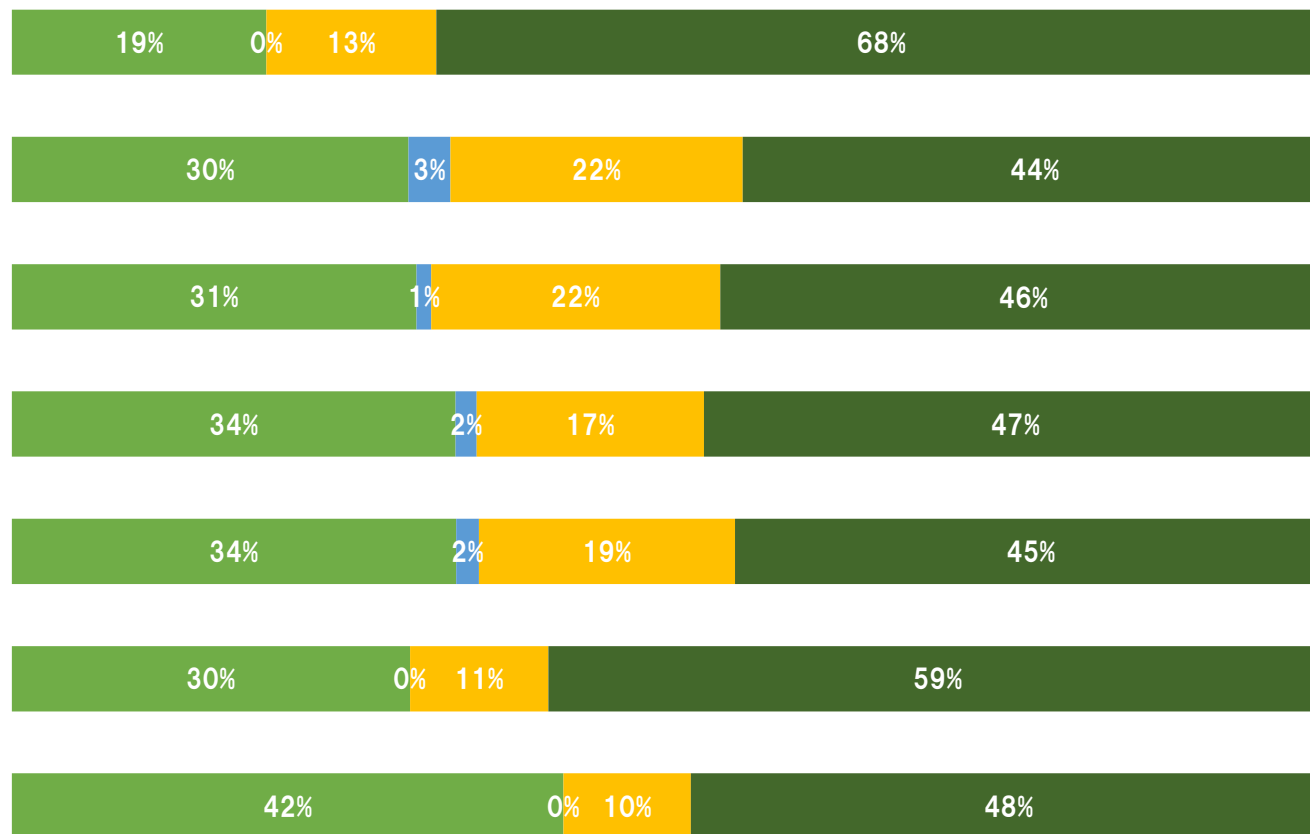
選択回答	1	2	3	4
件数	36	2	21	96
割合	23%	1%	14%	62%

- 1. 内容を見たことがあり、参考になった
- 2. 内容を見たことがあるが、参考にならなかった
- 3. 存在は知っていたが、内容を見たことはない
- 4. 知らなかった

# Q30:自治体詳細@サービスの導入時期

2020年度は「手引き」を参考にしている率が高い

選択回答	件数	割合
2009年度以前	31	4%
2010～2012年度	63	8%
2013～2014年度	91	11%
2015～2016年度	249	31%
2017～2018年度	231	29%
2019年度	76	9%
2020年度	62	8%



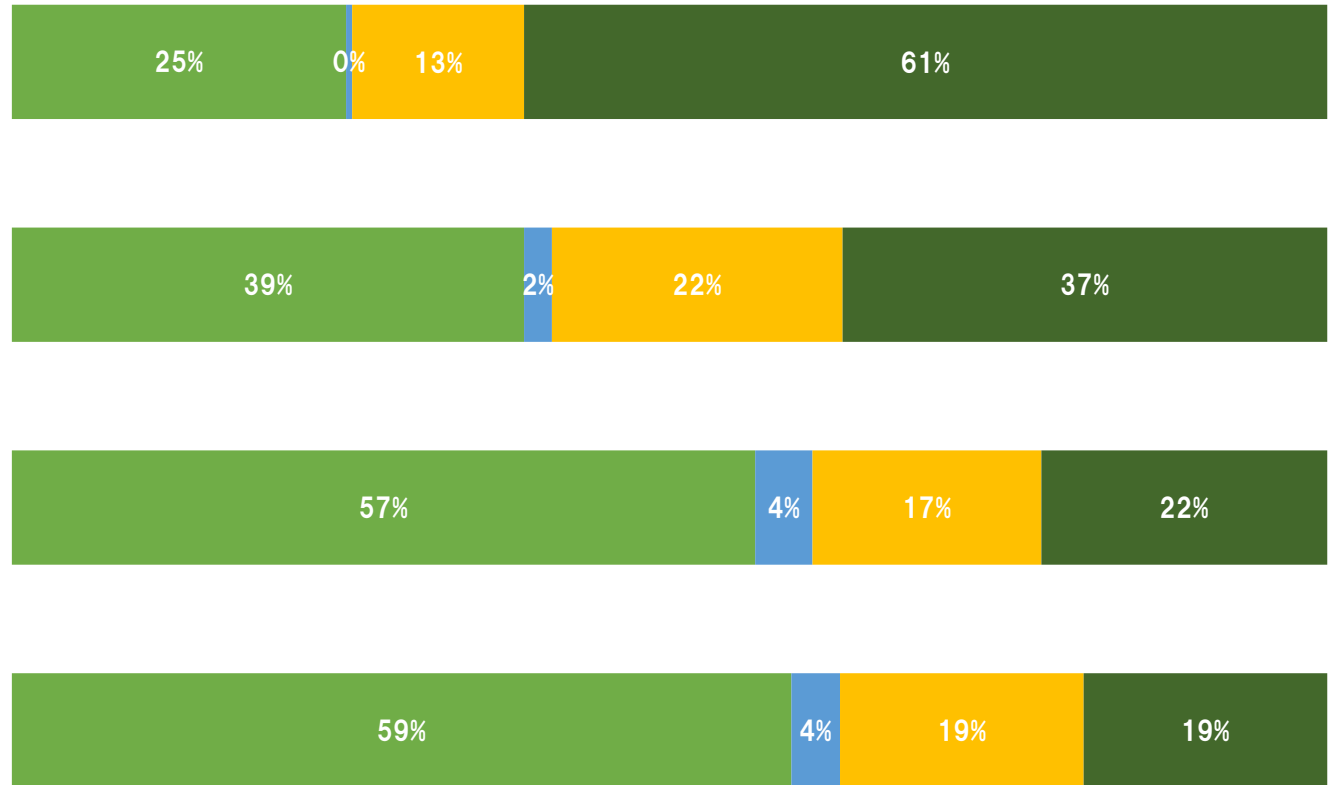
■ 1.内容を見たことがあり、参考になった	■ 2.内容を見たことがあるが、参考にならなかった
■ 3.存在は知っていたが、内容を見たことはない	■ 4.知らなかった

# Q30: 自治体詳細@サービスの規模

【単一回答】

サービスの規模が大きいものほど「手引き」を参考にしている率が高い

選択回答	件数	割合
1～10台	429	55%
11～50台	285	36%
51～100台	46	6%
101台以上	27	3%



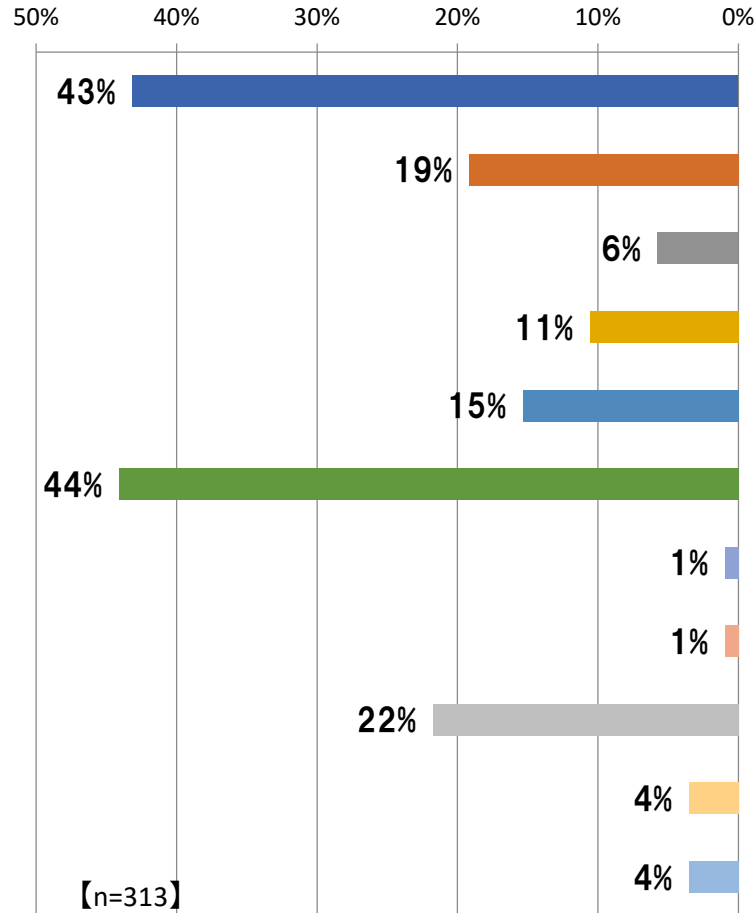
- 1.内容を見たことがあり、参考になった
- 2.内容を見たことがあるが、参考にならなかった
- 3.存在は知っていたが、内容を見たことはない
- 4.知らなかった

# Q31:セキュリティ対策の手引きの内容

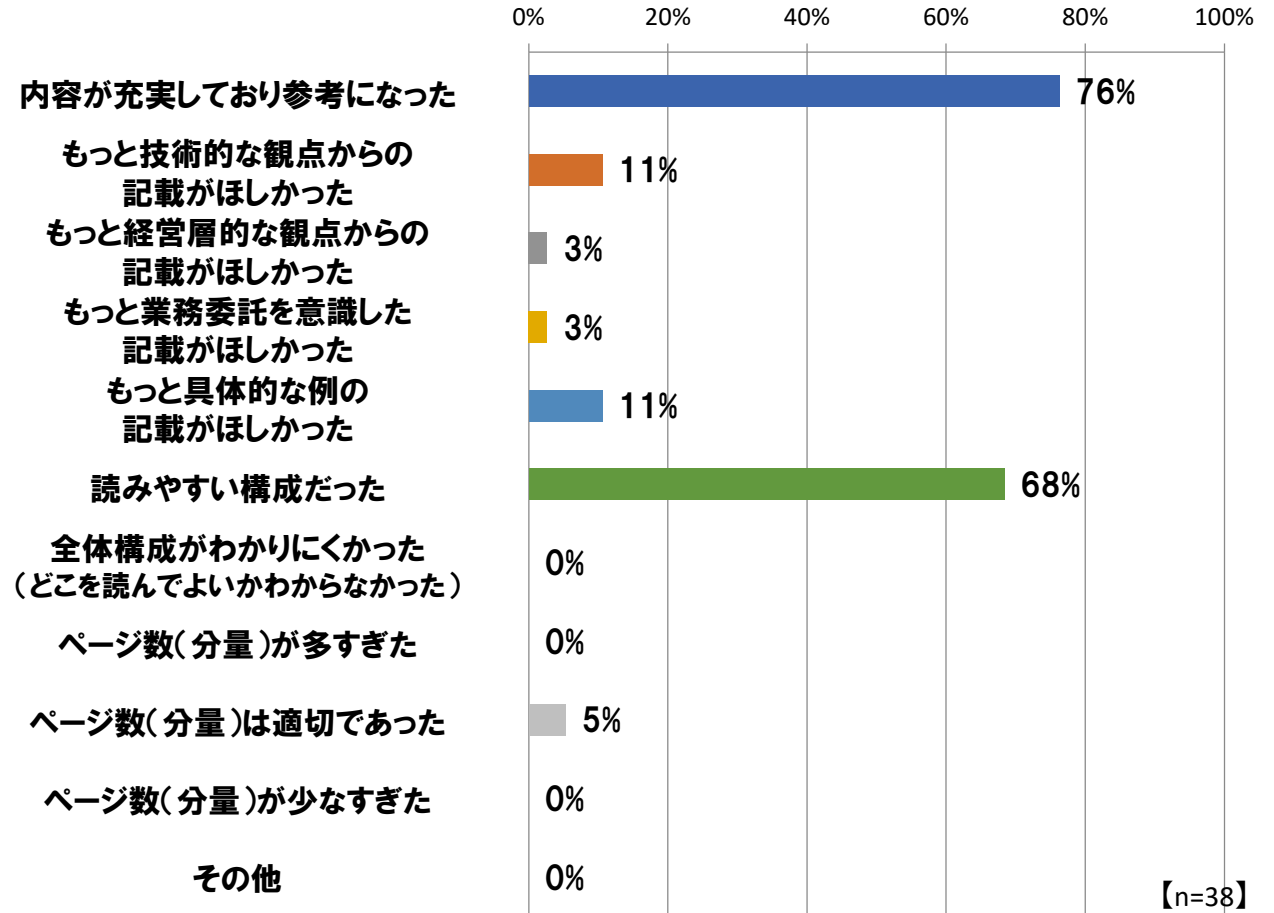
【複数回答】

自治体は4割、企業は7割の団体が参考になったと回答。

## 自治体



## 企業



- 内容が充実しており参考になった
- もっと技術的な観点からの記載がほしかった
- もっと経営層的な観点からの記載がほしかった
- もっと業務委託を意識した記載がほしかった
- もっと具体的な例の記載がほしかった
- 読みやすい構成だった
- 全体構成がわかりにくかった (どこを読んでよいかわからなかった)
- ページ数(分量)が多すぎた
- ページ数(分量)は適切であった
- ページ数(分量)が少なすぎた
- その他

選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
件数	135	60	18	33	48	138	3	3	68	11	11
割合	43%	19%	6%	11%	15%	44%	1%	1%	22%	4%	4%

選択回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
件数	29	4	1	1	4	26	0	0	2	0	0
割合	76%	11%	3%	3%	11%	68%	0%	0%	5%	0%	0%

# 企業種別に対する アンケート結果(セキュリティ関連)

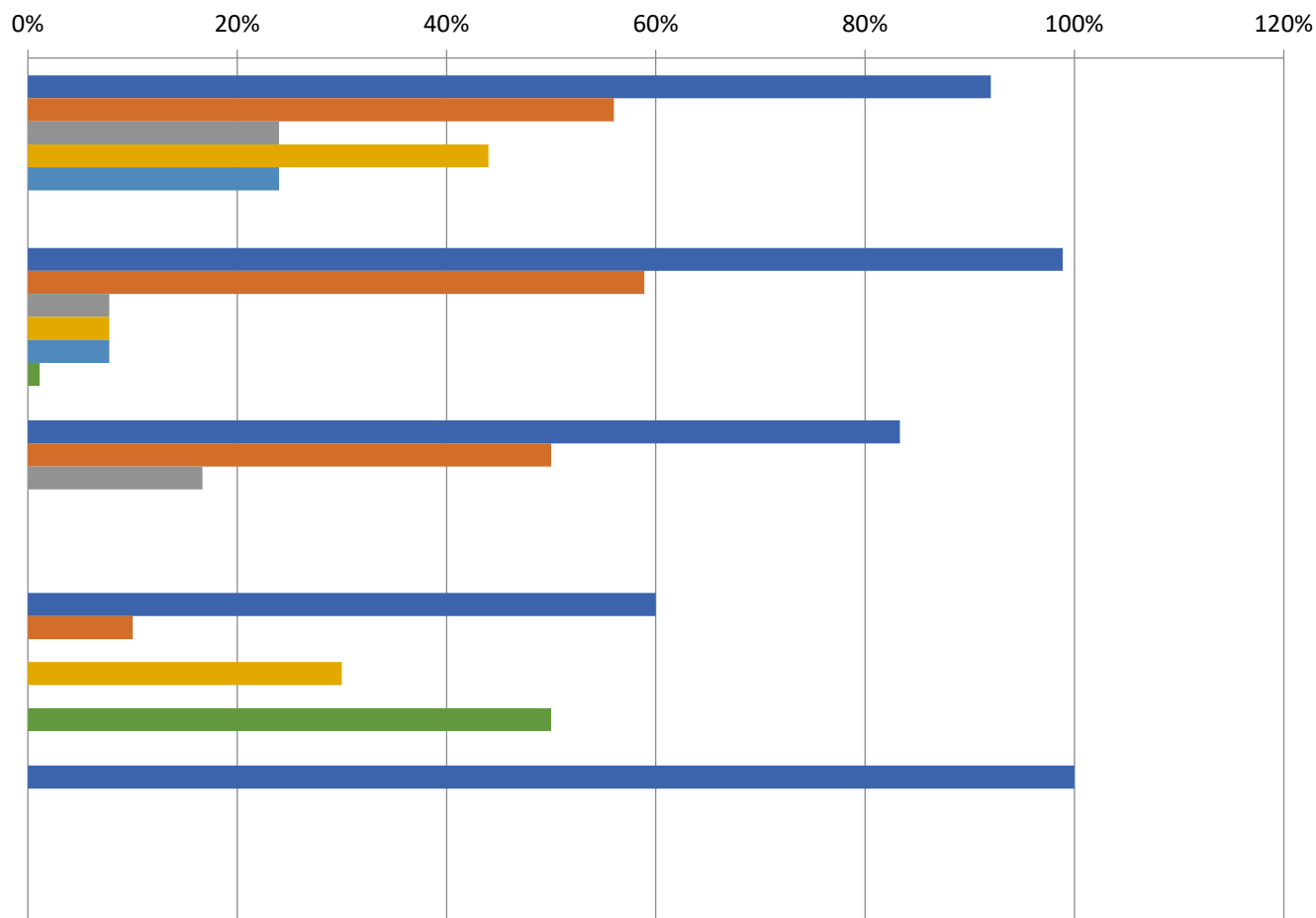


# Q4:無線LANサービスの目的

【複数回答】

「観光客の誘客」は医療以外、「災害時の活用」は交通機関と医療が多い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	90	68%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



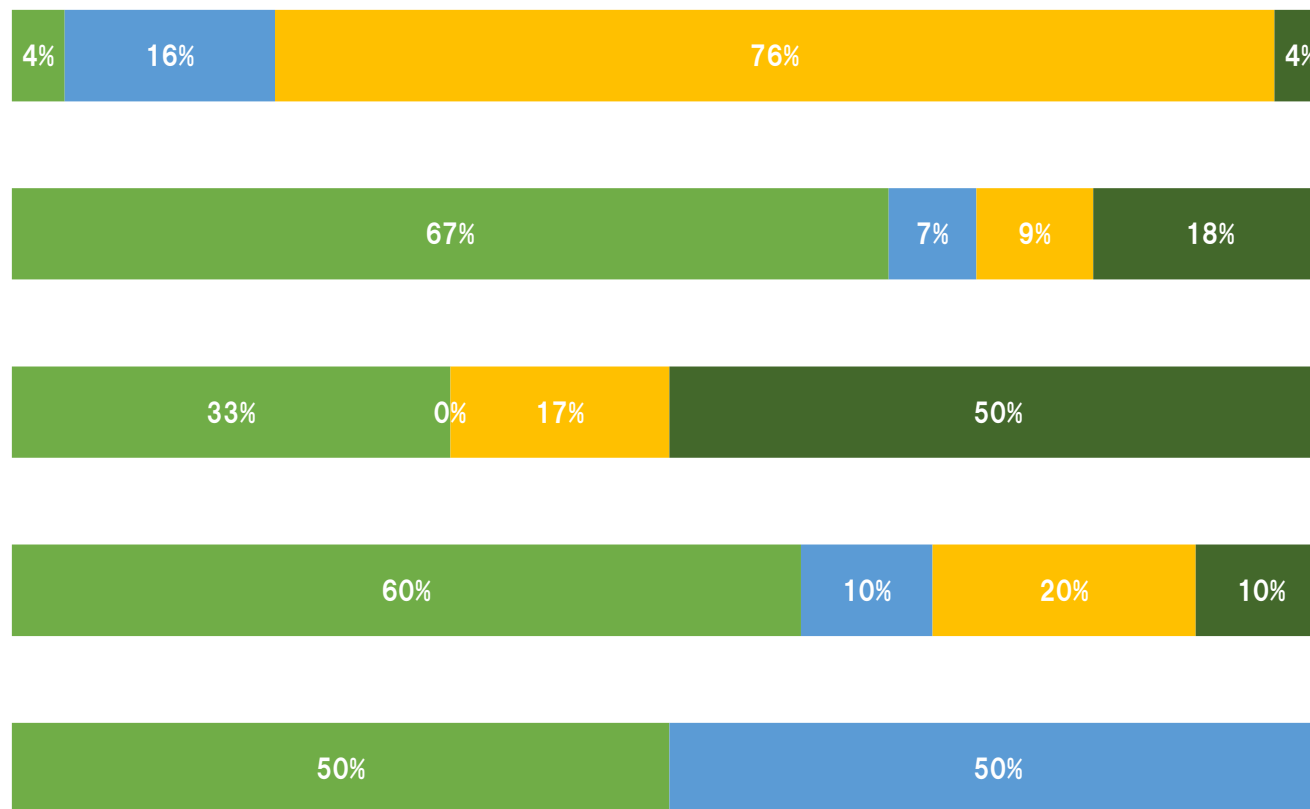
- 1.来訪者サービスの向上
- 2.観光客の誘客
- 3.自社・自団体に関する情報の発信
- 4.災害時の活用
- 5.携帯キャリアや無線LAN通信事業者からの依頼
- 6.その他

# Q6: 無線LANサービスの暗号化

【単一回答】

鉄道・空港関連は利便性のため暗号化していない率が極めて高い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	90	68%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



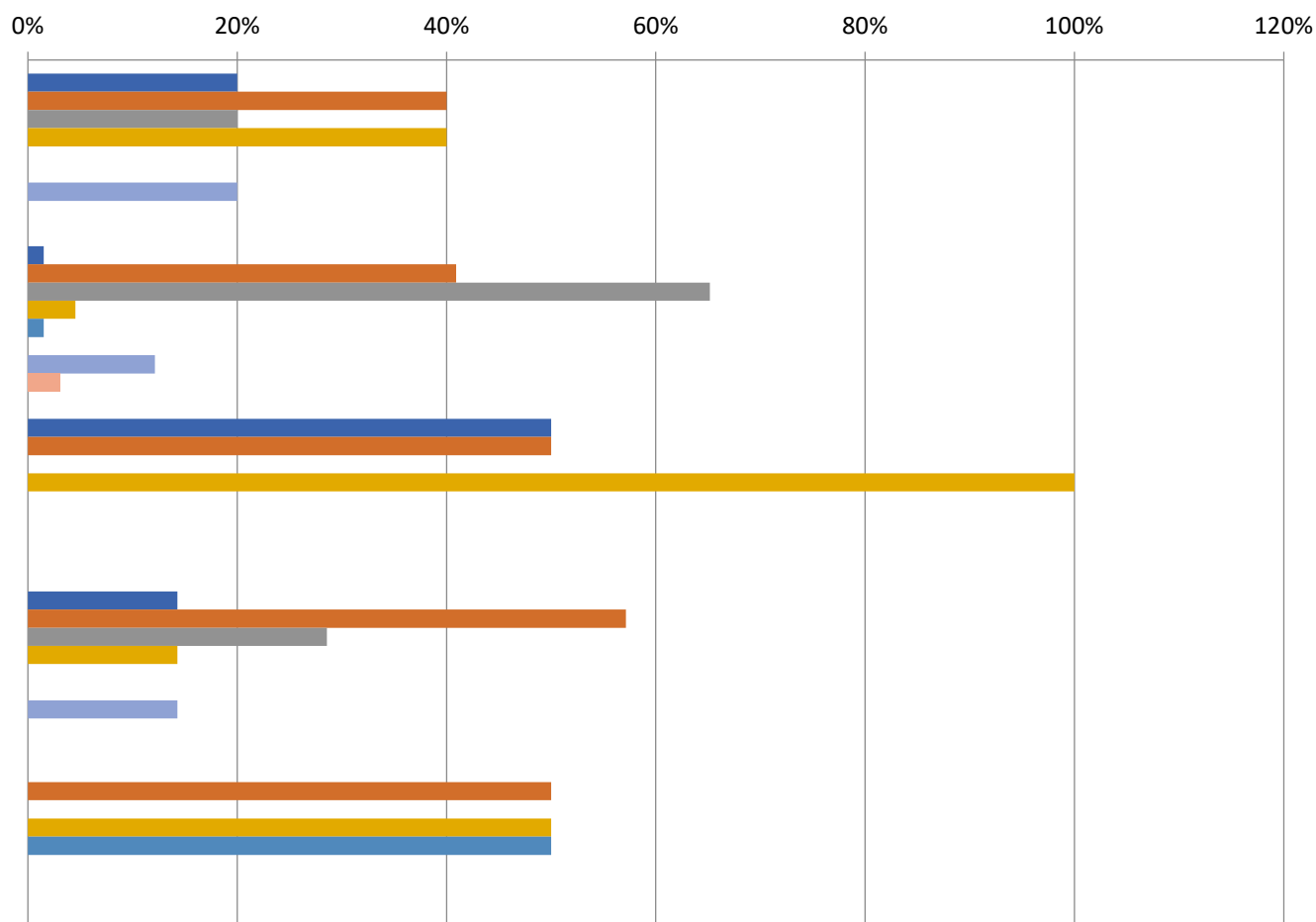
- 1.暗号化している
- 2.暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
- 3.暗号化していない
- 4.わからない

# Q9: 暗号鍵の利用者への伝達方法

【複数回答】

宿泊施設は案内紙の配布が極めて多い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	5	6%
宿泊施設等	66	80%
飲食店・小売店等	2	2%
医療関連	7	9%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



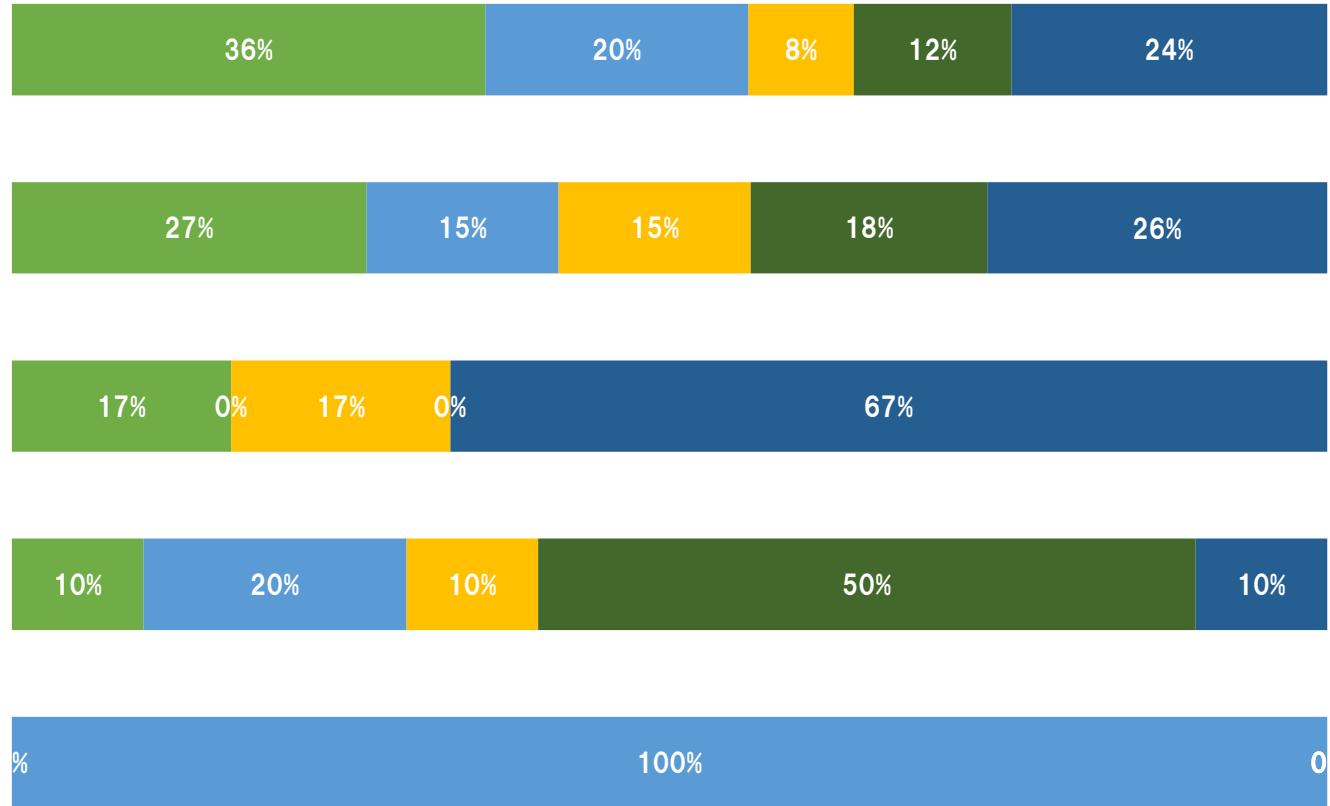
- 1. ホームページ等に掲載して広く周知
- 2. 利用場所に掲示するなどして周知
- 3. 利用希望者に案内紙を配付するなど、利用者のみに通知
- 4. 利用登録手続時の画面やメール等により、利用者のみに通知
- 5. EAP認証(エンタープライズ認証)等により、利用者に伝えずに提供
- 6. アプリケーションに設定しておくこと等により、利用者に伝えずに提供
- 7. その他
- 8. わからない

# Q15:ネットワーク機器のファームアップ

【単一回答】

医療はバージョンアップを実施していない率が高い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	89	67%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



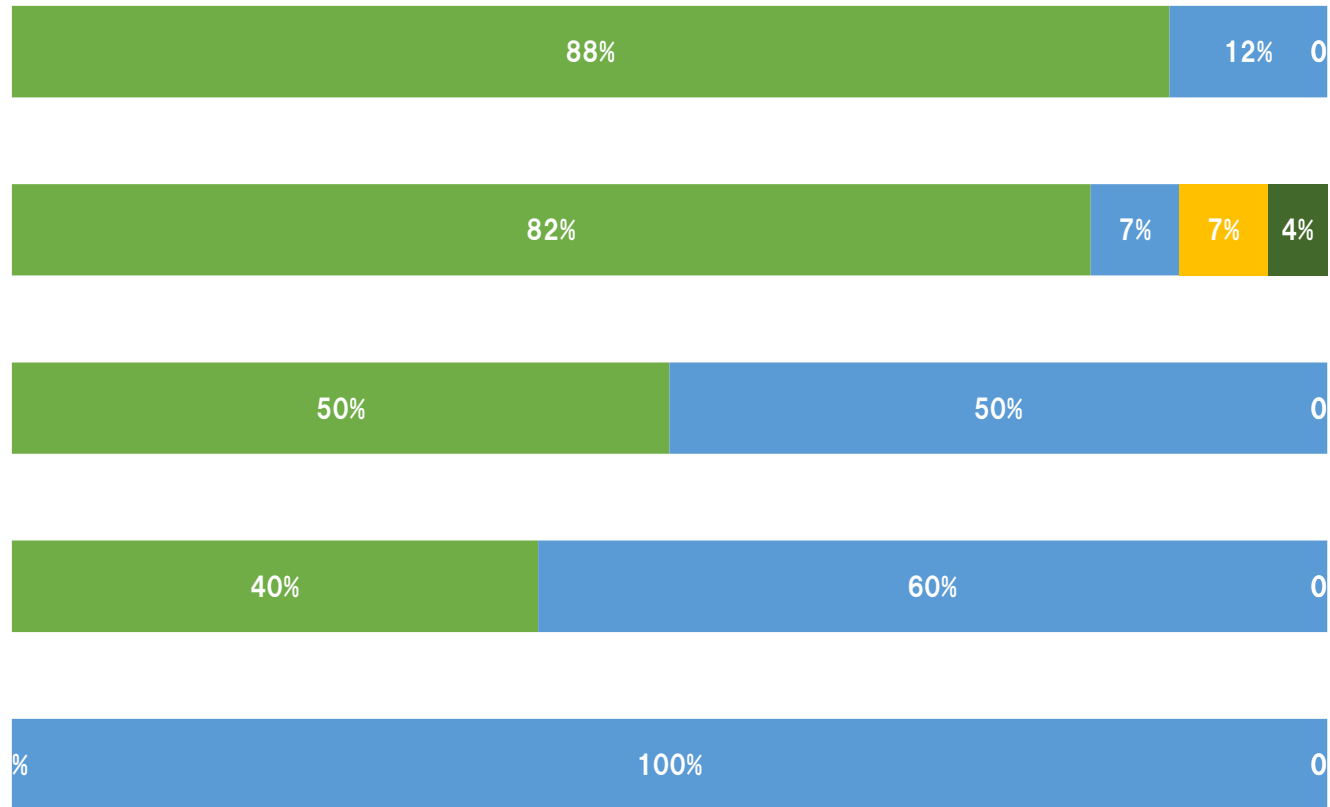
- 1.定期的に確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
- 2.ルールは決めていないが、概ね年1回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
- 3.ルールは決めていないが、年1回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
- 4.バージョンアップを実施していない
- 5.わからない

# Q16: 業務用ネットワークとの分離

【単一回答】

同一ネットワークを共用している例は宿泊施設の一部のみである

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	89	67%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



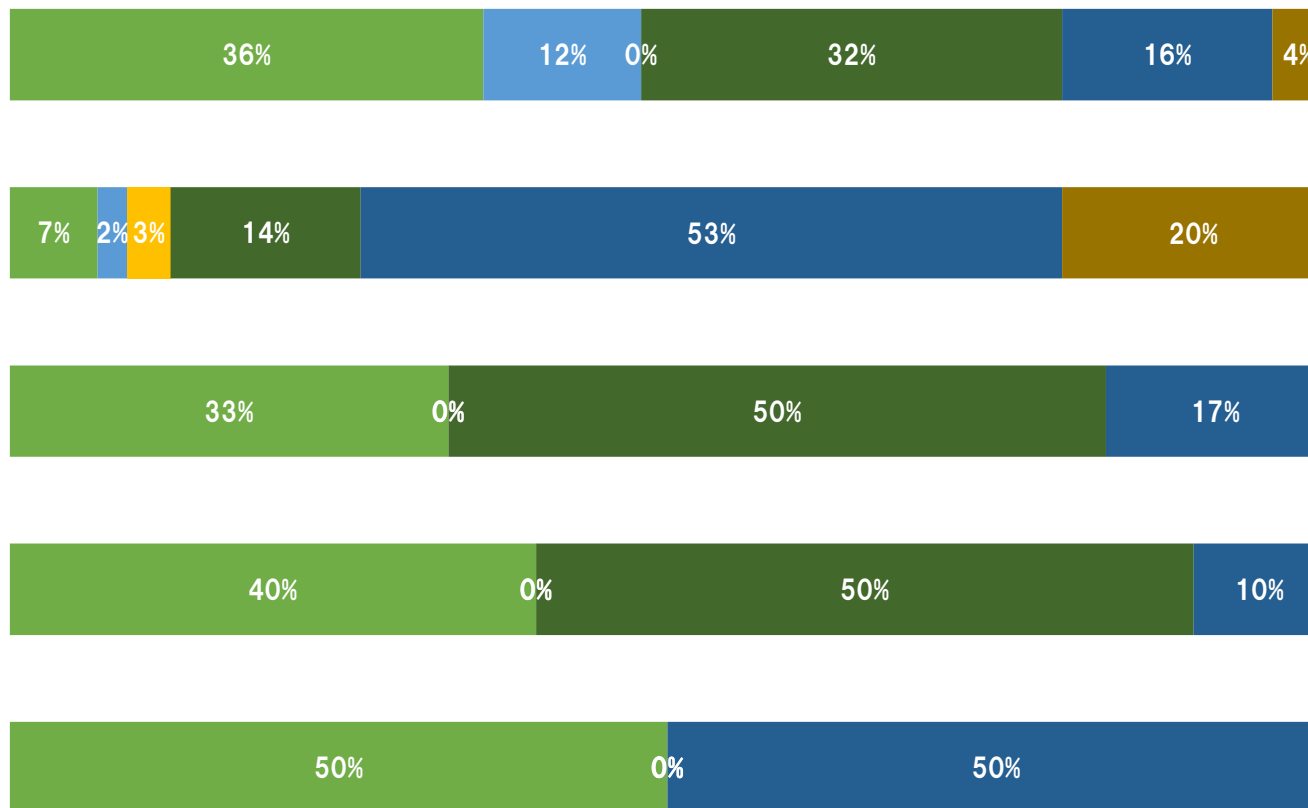
- 1. 物理的に分離している
- 2. 論理的に分離している
- 3. 同じネットワークを共有している
- 4. わからない

# Q21: 情報セキュリティ責任者の設置

【単一回答】

宿泊施設で「情報セキュリティの責任者が決まっていない」のは半数を超える

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	90	68%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



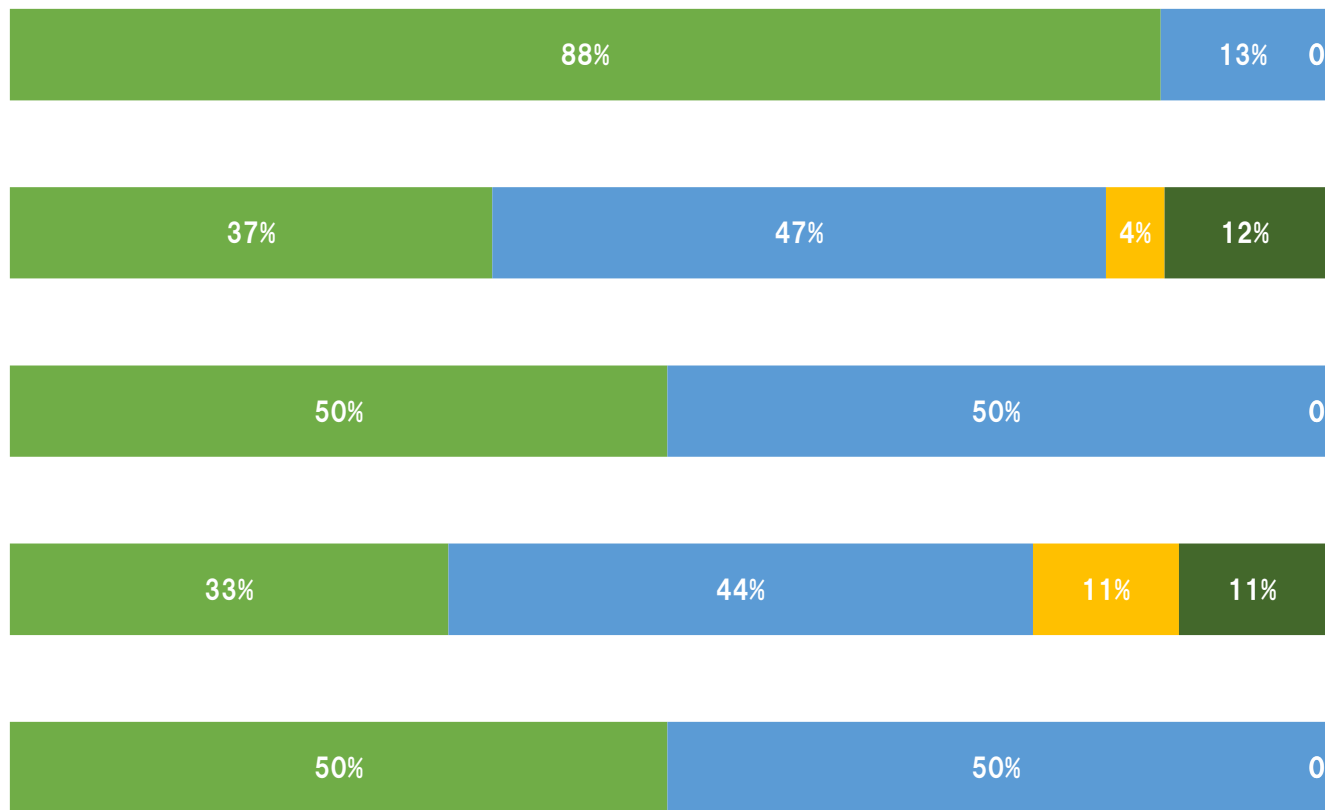
- 1. 経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程で明確に定めている)
- 2. 経営層のCISOを設置している(社内規程等の内部規程では定めていない)
- 3. 経営層ではないが、CISOを設置している
- 4. CISOではないが、情報セキュリティの責任者を決めている
- 5. 情報セキュリティの責任者は決まっていない
- 6. わからない

# Q22: 無線LANサービスの利用規約

【単一回答】

鉄道・空港は利用規約を定めている率が高い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	24	18%
宿泊施設等	90	69%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	9	7%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



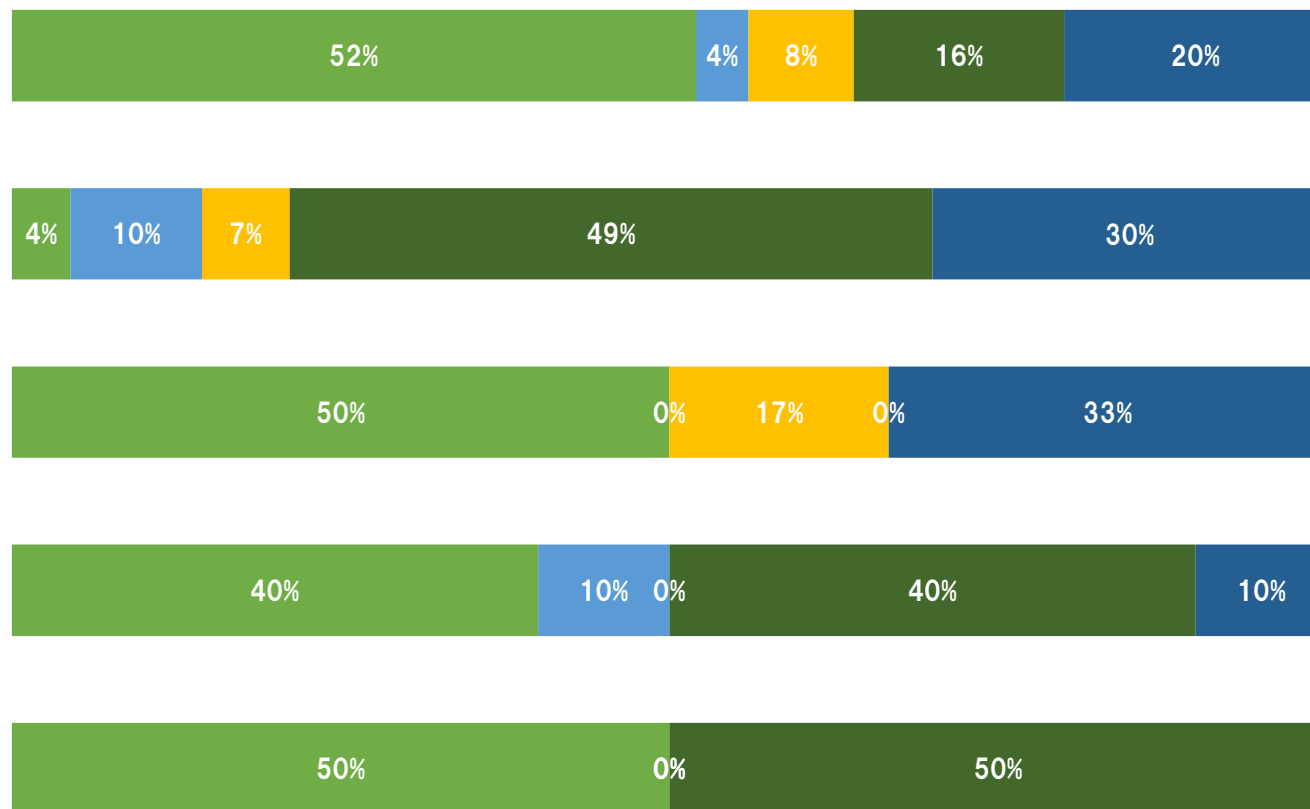
■ 1.定めている	■ 2.定めていない
■ 3.定めている無線LANサービスと、定めていない無線LANサービスの両方がある	■ 4.わからない

# Q26:利用者情報のデータ保護

【単一回答】

宿泊施設は、利用者情報の保護規定やデータ保護責任者が不明確な事例が多い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	19%
宿泊施設等	90	68%
飲食店・小売店等	6	5%
医療関連	10	8%
コワーキングスペース 運営関連	2	2%



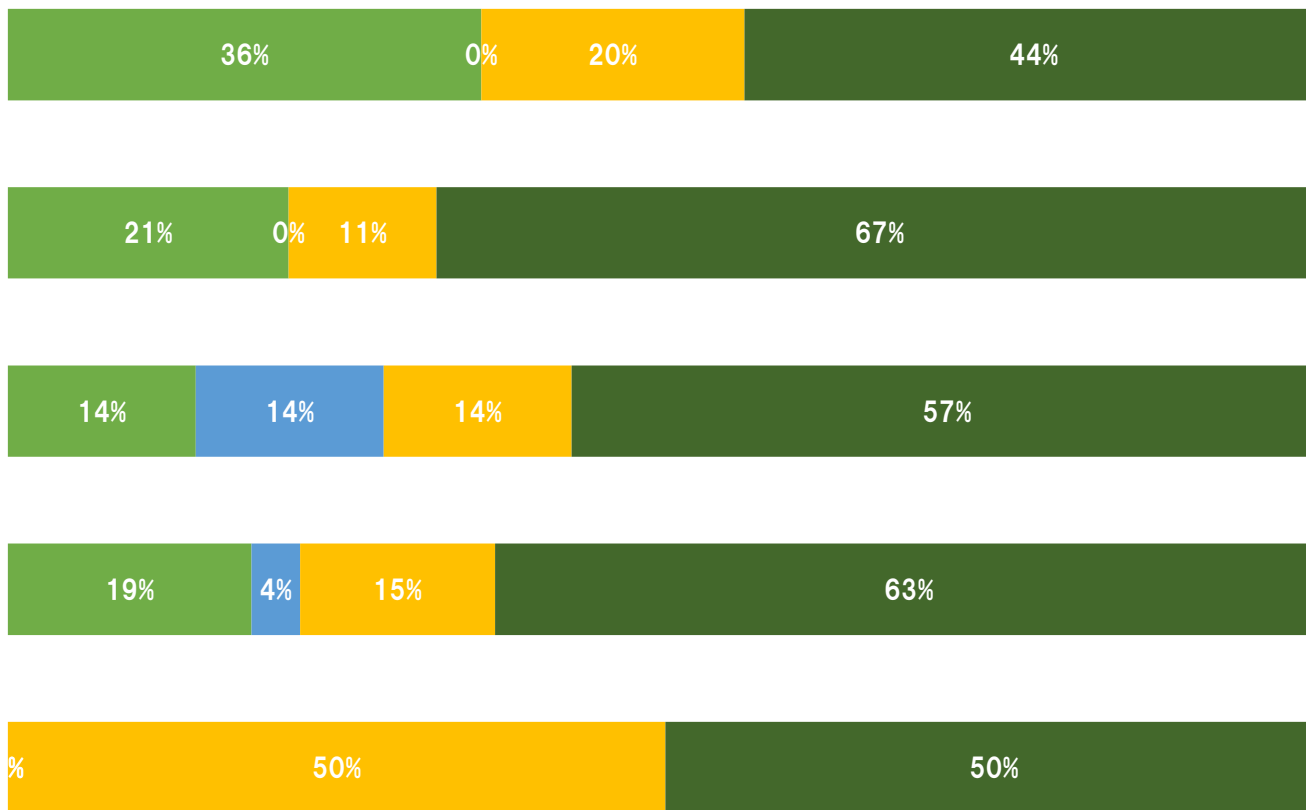
- 1.ポリシー(規程)も責任者も明確にしている
- 2.ポリシー(規程)のみ明確にしている
- 3.責任者のみ明確にしている
- 4.ポリシー(規程)も責任者も明確になっていない
- 5.わからない



# Q30:セキュリティ対策の手引き

鉄道・空港は参考にしている率が自治体並みに多い

選択回答	件数	割合
鉄道・空港関連	25	17%
宿泊施設等	89	59%
飲食店・小売店等	7	5%
医療関連	27	18%
コワーキングスペース 運営関連	2	1%



- 1.内容を見たことがあり、参考になった
- 2.内容を見たことがあるが、参考にならなかった
- 3.存在は知っていたが、内容を見たことはない
- 4.知らなかった

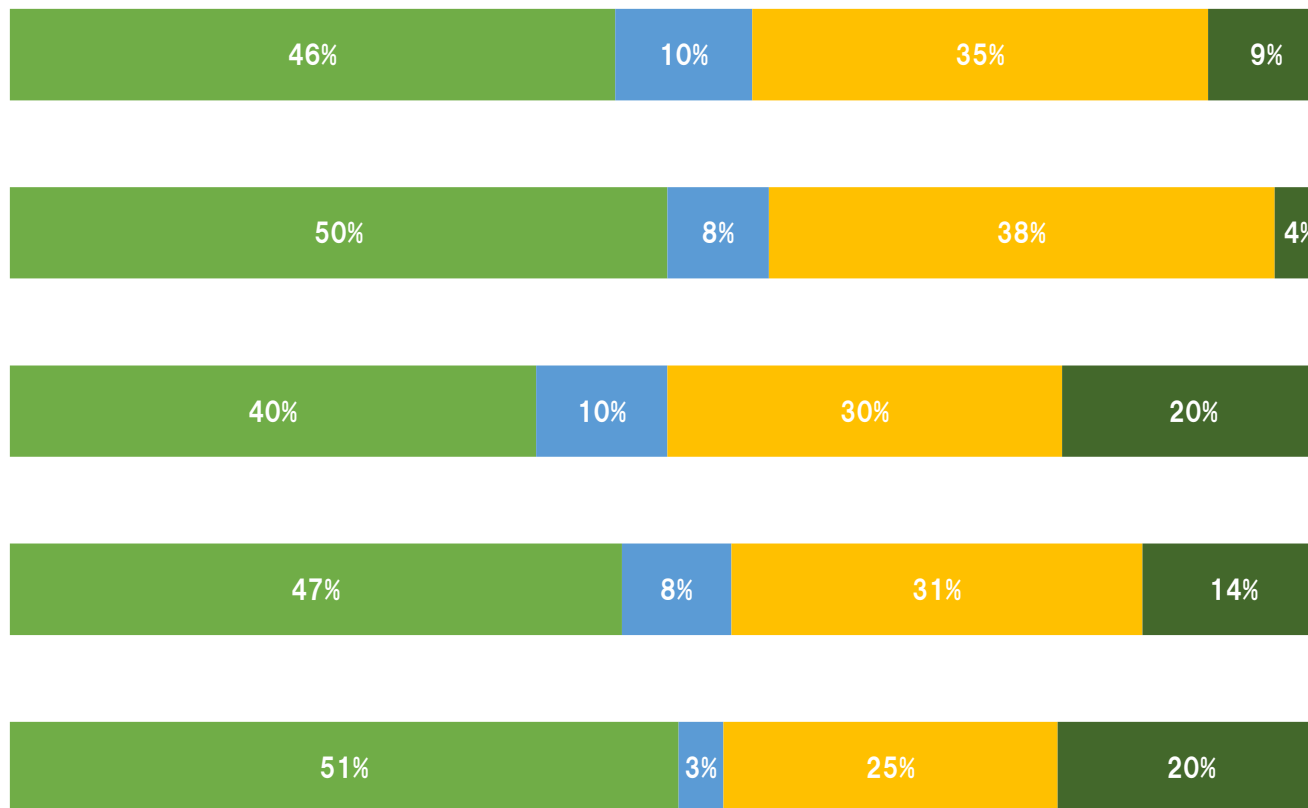
# CISOなど責任者設置の有無に対する アンケート結果(セキュリティ関連)

# Q6: 無線LANサービスの暗号化

【単一回答】

責任者設置の有無とサービスの暗号化とは特に明確な関連は見られない

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	528	69%
経営層のCISO (規程なし)	26	3%
非経営層のCISO	10	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



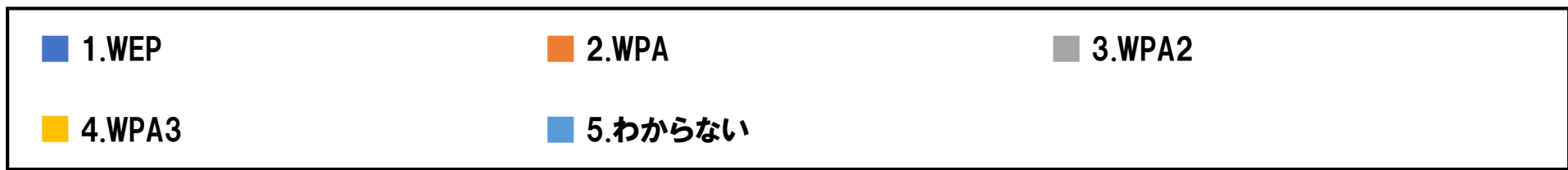
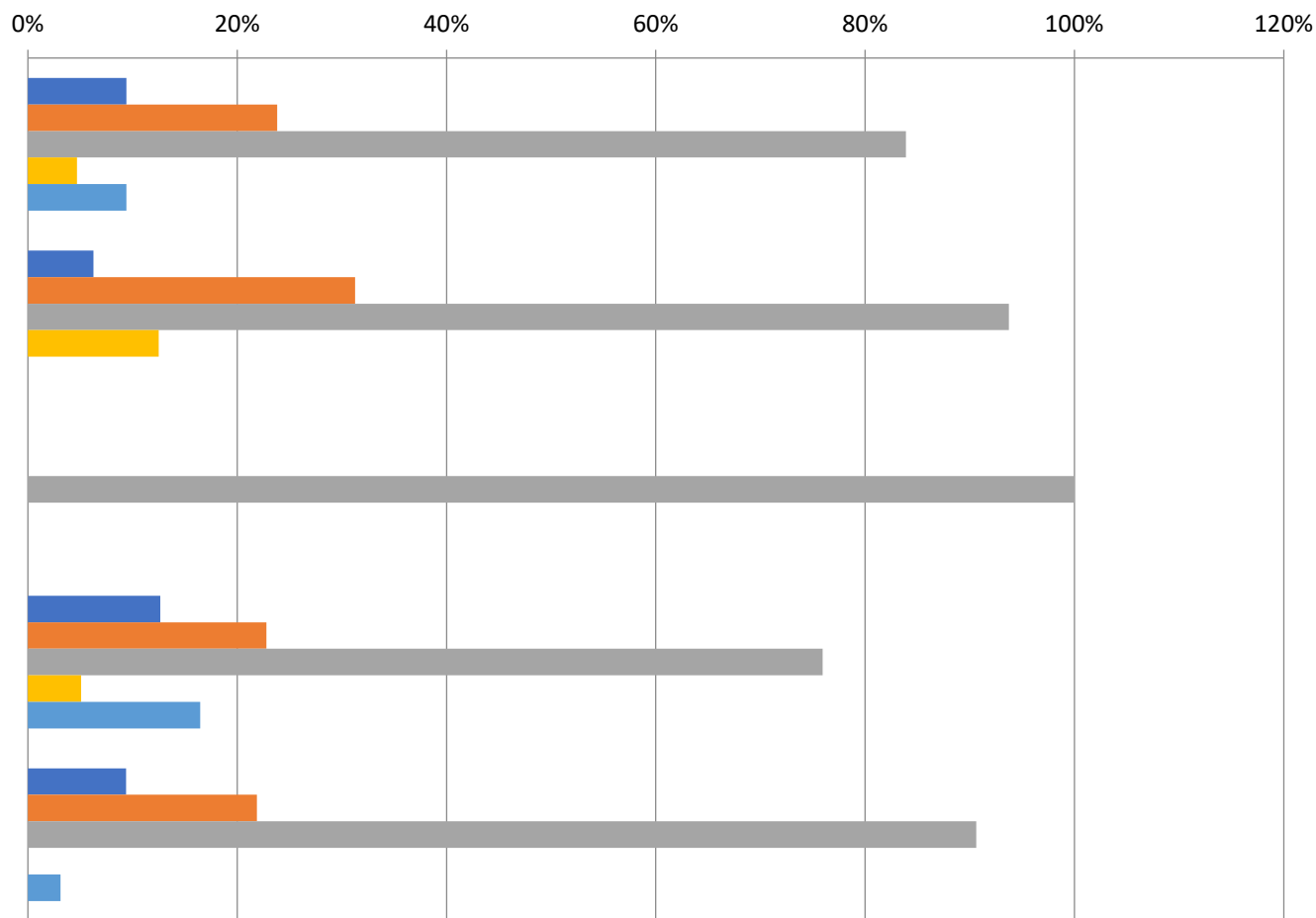
■ 1.暗号化している	■ 2.暗号化しているものと、暗号化していないものの両方を提供している
■ 3.暗号化していない	■ 4.わからない

# Q7: 無線LANサービスの暗号化方式

【複数回答】

責任者設置の有無とサービスの暗号化方式とは特に明確な関連は見られない

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	298	69%
経営層のCISO (規程なし)	16	4%
非経営層のCISO	6	1%
CISOなし (責任者あり)	79	18%
CISOなし (責任者なし)	32	7%

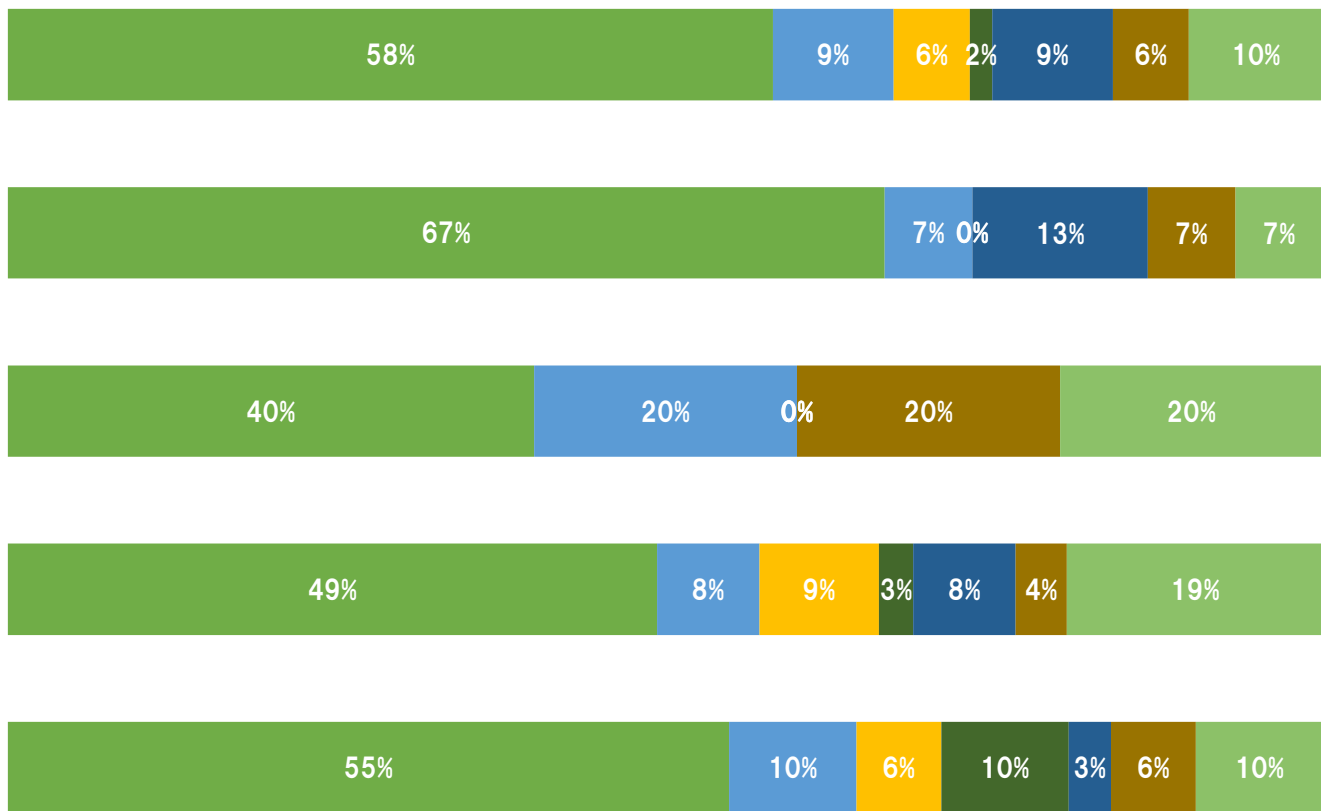


# Q8: 解読可能な暗号化方式の利用状況

【単一回答】

経営層が責任者の場合はそれ以外に比べてWEP/WPAを使っていない率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	294	70%
経営層のCISO (規程なし)	15	4%
非経営層のCISO	5	1%
CISOなし (責任者あり)	77	18%
CISOなし (責任者なし)	31	7%



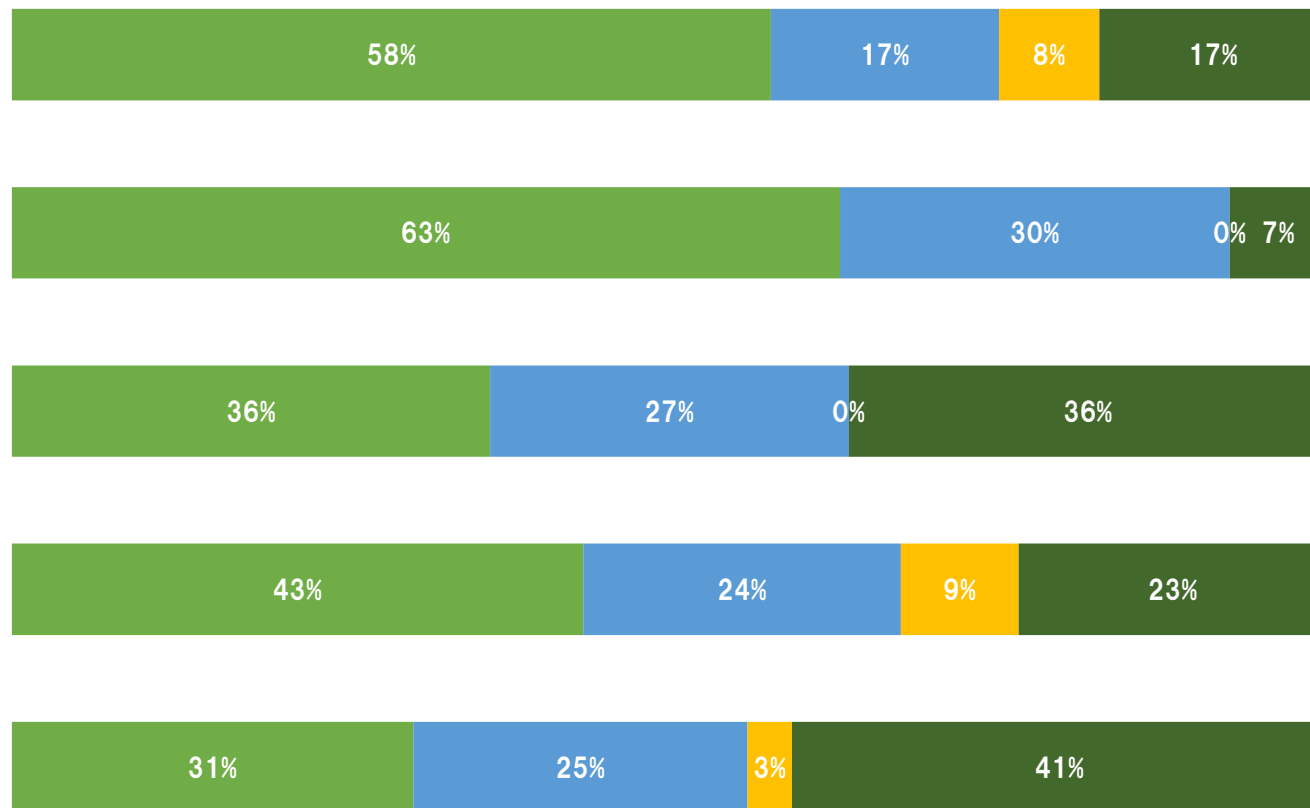
- 1. WEPやWPAを使っていない
- 2. セキュリティリスクを認識しており、更改を検討中
- 3. セキュリティリスクを認識しているが、更改費用が捻出できず利用し続けている
- 4. セキュリティリスクを認識しているが、利用者の要望があり利用し続けている
- 5. セキュリティリスクを認識しているが、利用者がTLS(https)接続等を利用すれば問題ないため利用し続けている
- 6. セキュリティリスクを認識しているが、その他の理由により利用し続けている
- 7. セキュリティリスクがあることを知らなかった

# Q10:セキュリティリスクに対する認識

【単一回答】

経営層が責任者の場合はそれ以外に比べてリスクの認識率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	525	68%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	145	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



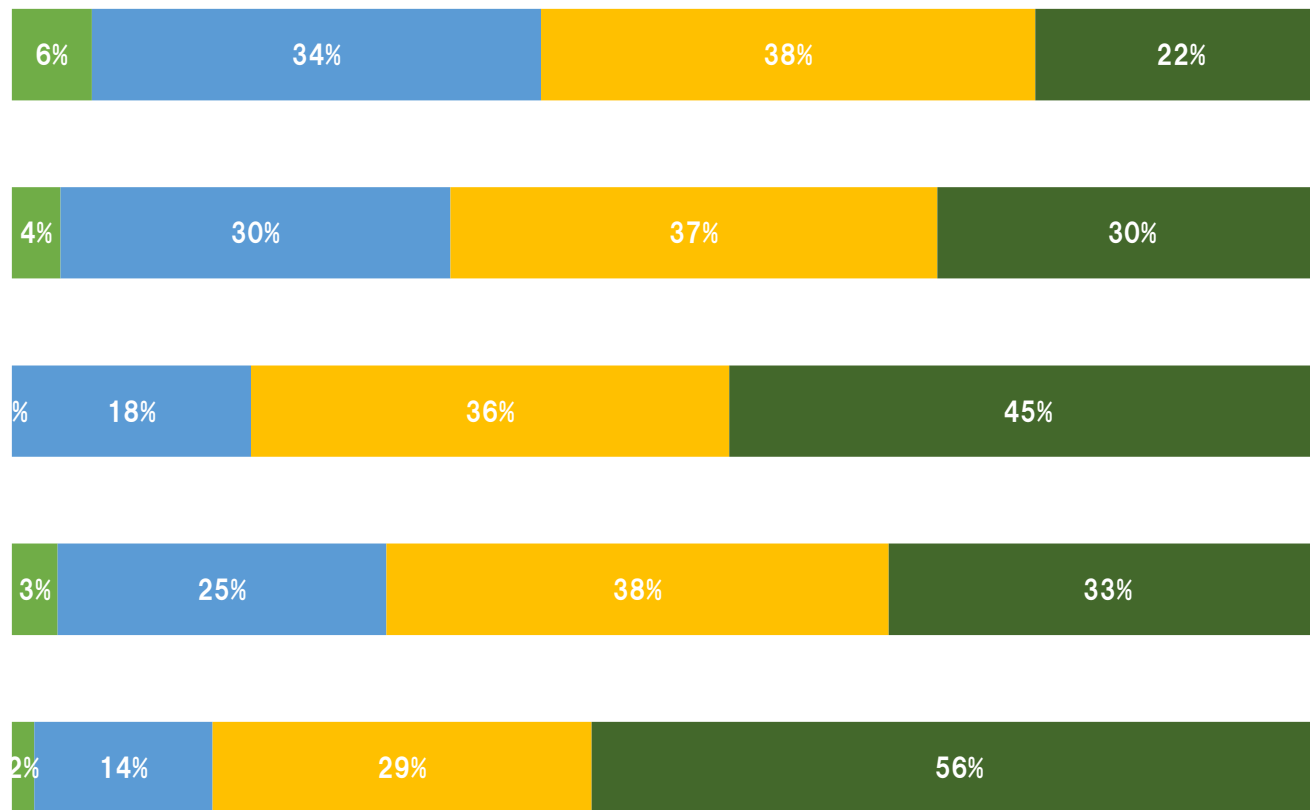
- 1. 読解可能なリスクも、偽アクセスポイント設置のリスクも知っていた
- 2. 読解可能なリスクのみ知っていた
- 3. 偽アクセスポイント設置のリスクのみ知っていた
- 4. リスクが生じることを知らなかった

# Q11:新しい暗号化方式(WPA3)

【単一回答】

経営層が責任者の場合はそれ以外に比べてWPA3の認識率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	527	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



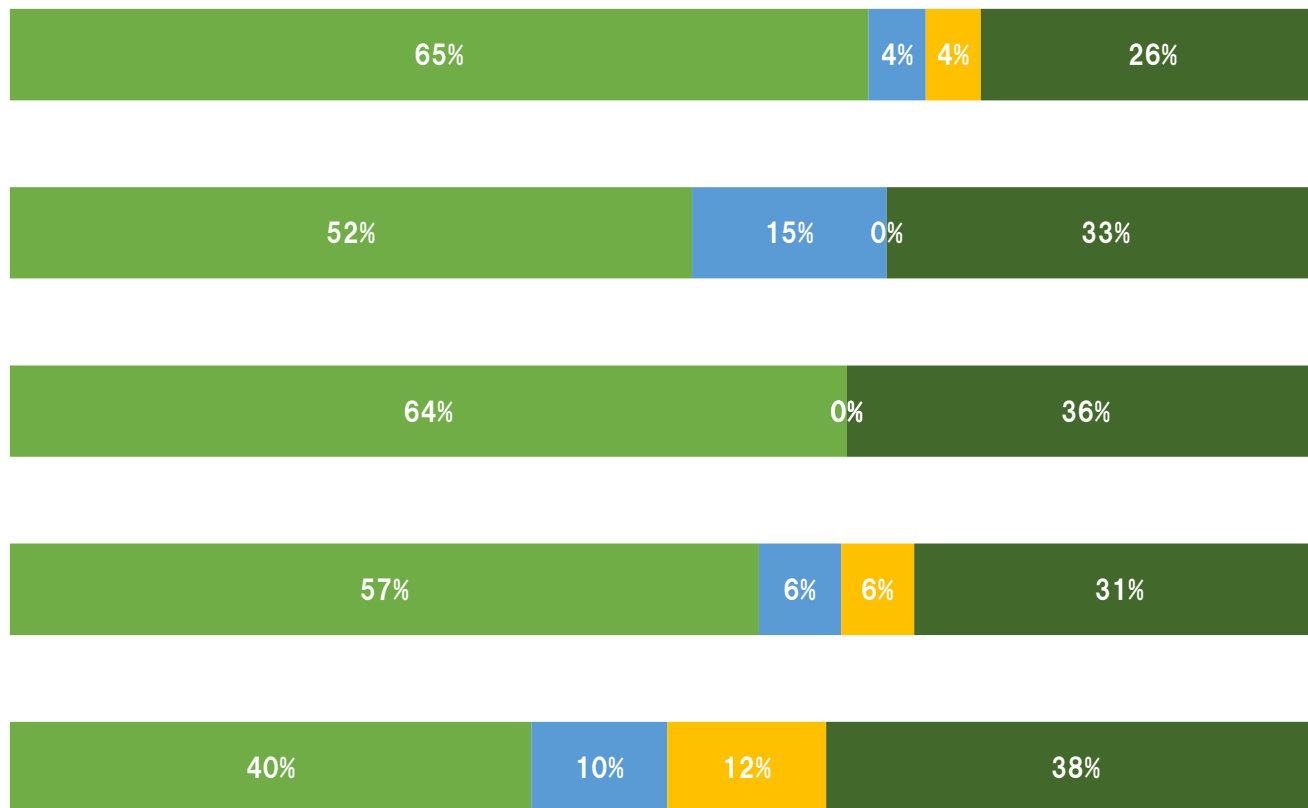
- 1. WPA3について、導入済又は導入検討中
- 2. WPA3を聞いたことがあり、内容も多少知っている
- 3. WPA3を聞いたことはあるが内容は知らない
- 4. WPA3を聞いたことはない

# Q12: 端末同士の折り返し通信

【単一回答】

責任者を設置しているものは、「折り返し通信」のリスクに対する認識率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	527	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	58	8%



- 1.「無線セパレーター機能」・「プライバシーセパレーター機能」等により、無線LANで接続している端末同士の通信はできないようになっている
- 2.無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討した上で実施)
- 3.無線LANで接続している端末同士の通信は可能(リスクを把握・検討していない)
- 4.わからない

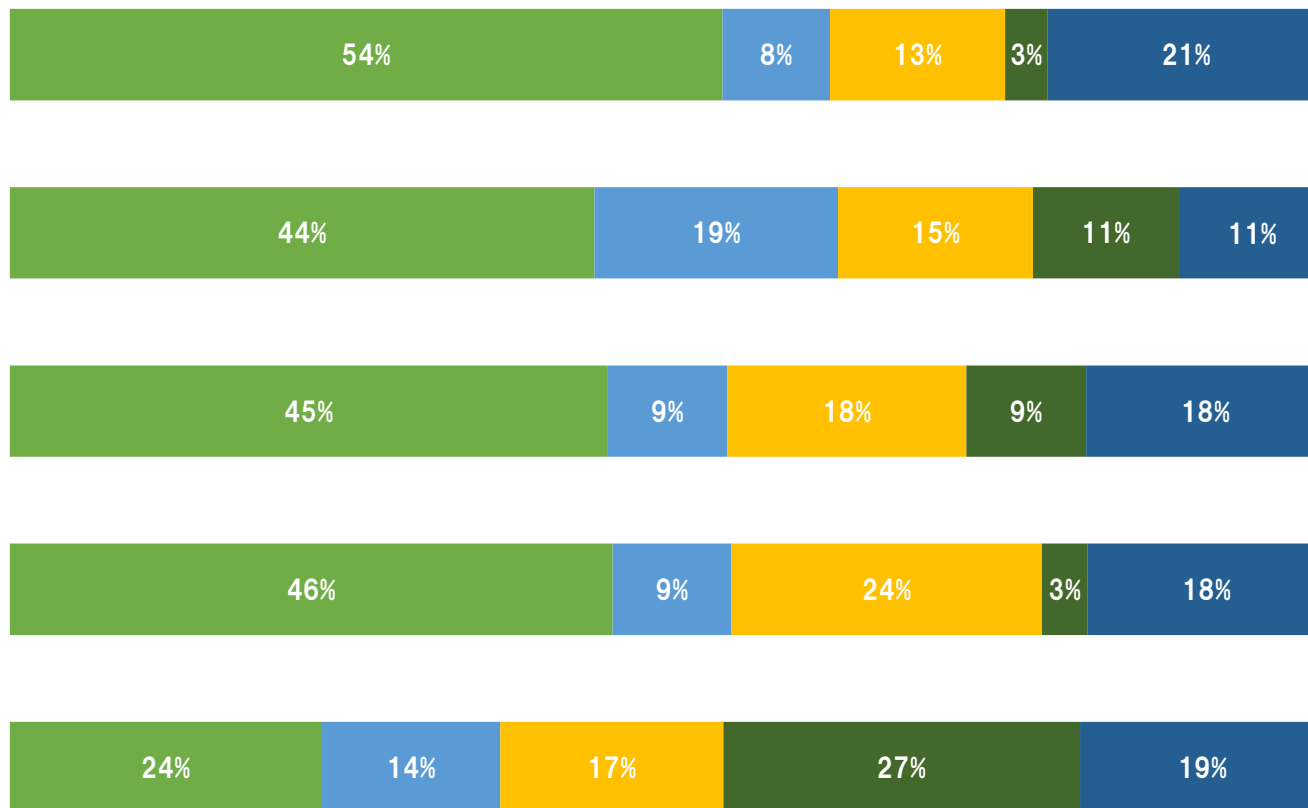


# Q14: 管理者パスワードの管理

【単一回答】

責任者を設置しているものは、パスワードの管理が適切に行われている率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	526	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



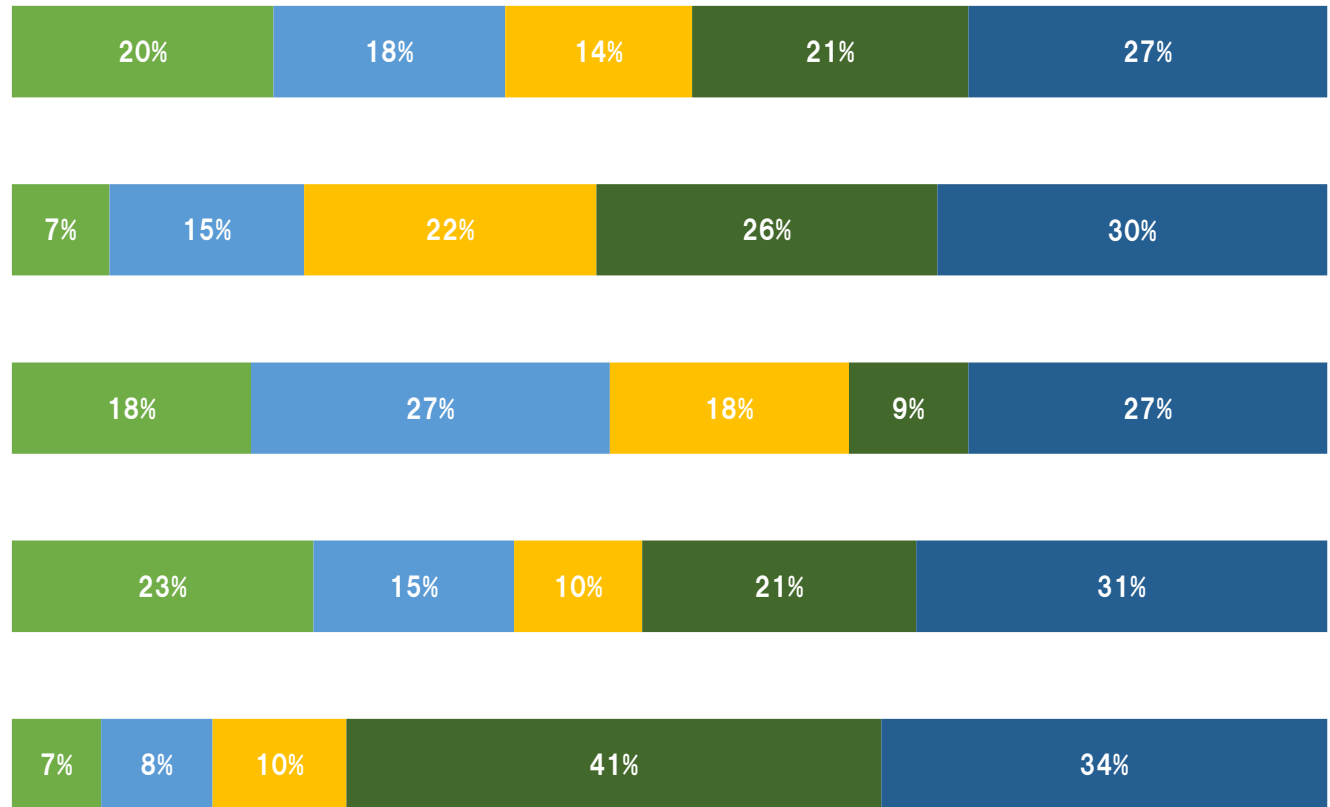
- 1. 初期設定から変更している(第三者から推測されにくいものを設定している)
- 2. 初期設定から変更している(第三者から推測されやすいものかどうか検討していない)
- 3. 初期設定のまま使用している(初期設定のパスワードが十分複雑なものであった)
- 4. 初期設定のまま使用している(初期設定のパスワードを気にしていない)
- 5. わからない

# Q15: ネットワーク機器のファームアップ

【単一回答】

責任者を設置していないものは、バージョンアップを実施していない率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	528	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



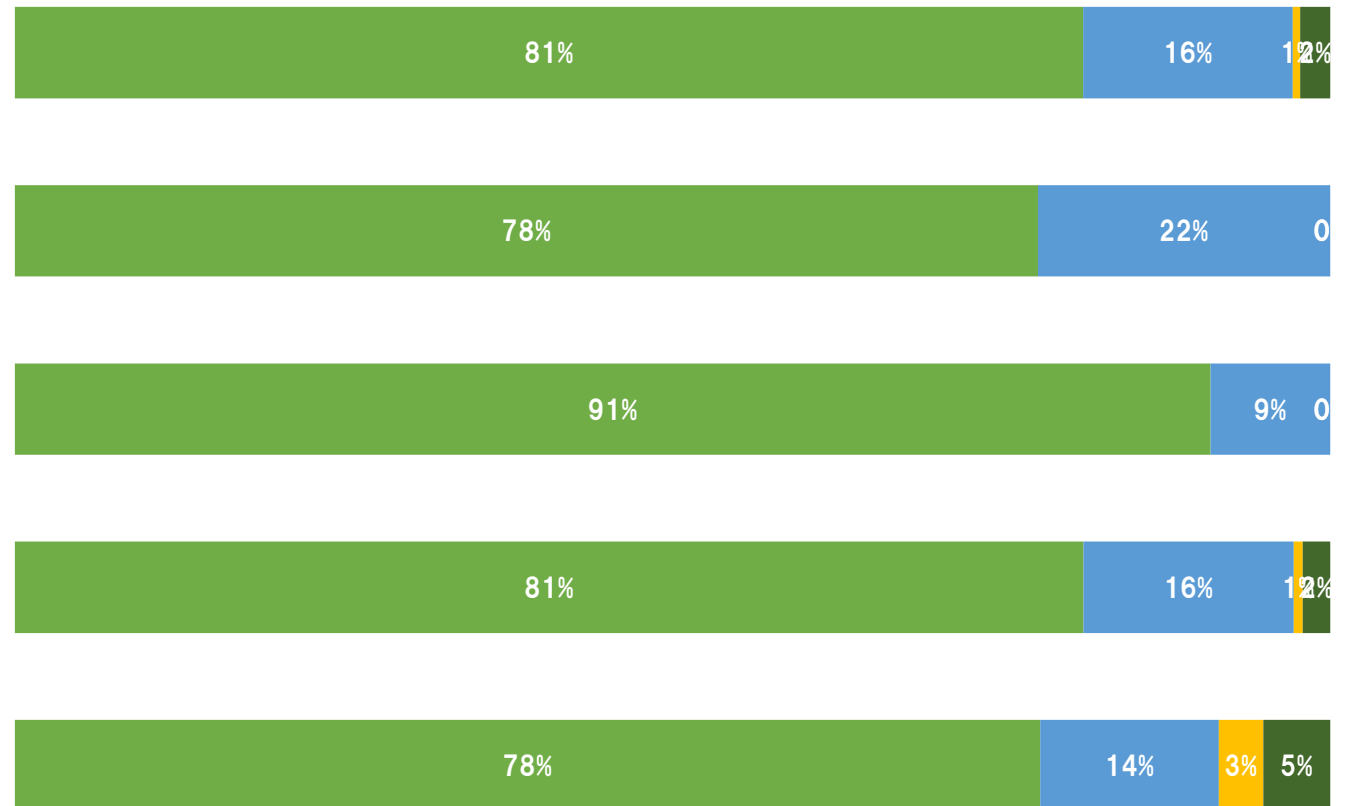
- 1. 定期的を確認することをルール化し、バージョンアップを実施している
- 2. ルールは決めていないが、概ね年1回程度以上は確認し、バージョンアップを実施している
- 3. ルールは決めていないが、年1回程度未満の頻度で確認し、バージョンアップを実施している
- 4. バージョンアップを実施していない
- 5. わからない

# Q16: 業務用ネットワークとの分離

【単一回答】

責任者を設置していないものは「同じネットワークを共有している」率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	527	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



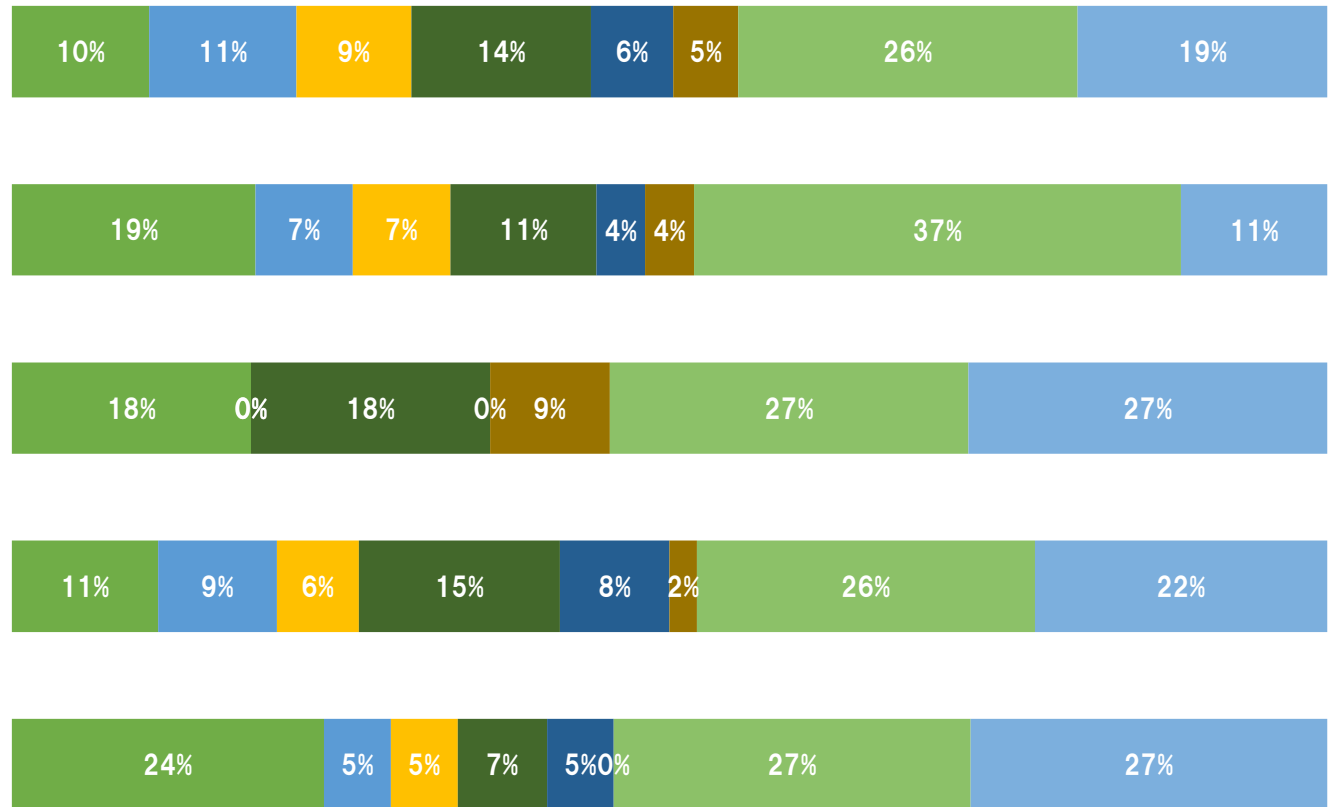
- 1. 物理的に分離している
- 2. 論理的に分離している
- 3. 同じネットワークを共有している
- 4. わからない

# Q18: アクセスログ(通信記録等)の保存

【単一回答】

責任者を設置していないものは、ログを保存していない率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	527	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%



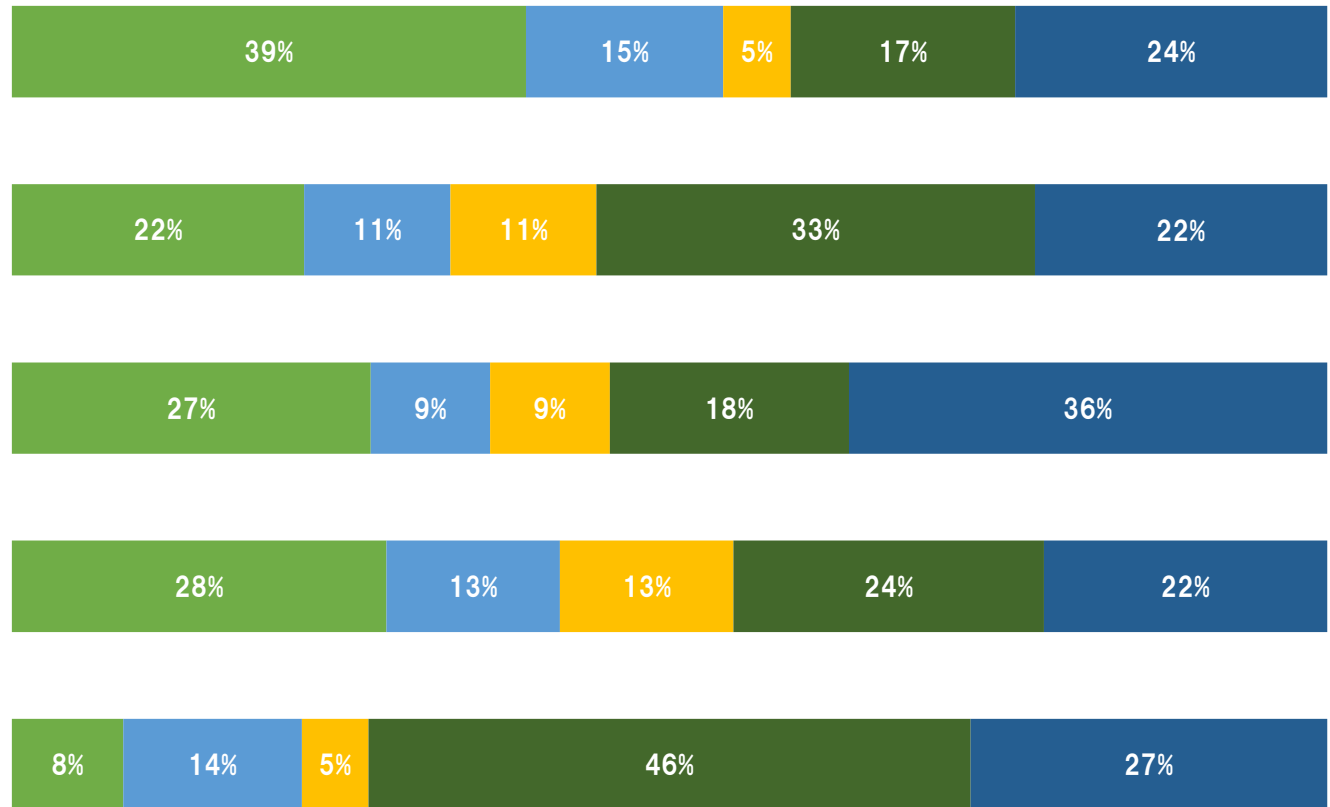
■ 1. 保存していない	■ 2. 保存している(保存期間は1ヶ月程度)	■ 3. 保存している(保存期間は3ヶ月程度)	■ 4. 保存している(保存期間は6ヶ月程度)
■ 5. 保存している(保存期間は1年程度)	■ 6. 保存している(保存期間は1年程度超)	■ 7. 保存している(保存期間はわからない)	■ 8. 保存の有無がわからない

# Q26:利用者情報のデータ保護

【単一回答】

責任者を設置しているものは、個人情報に対しても適切に対応している率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	527	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	144	19%
CISOなし (責任者なし)	59	8%

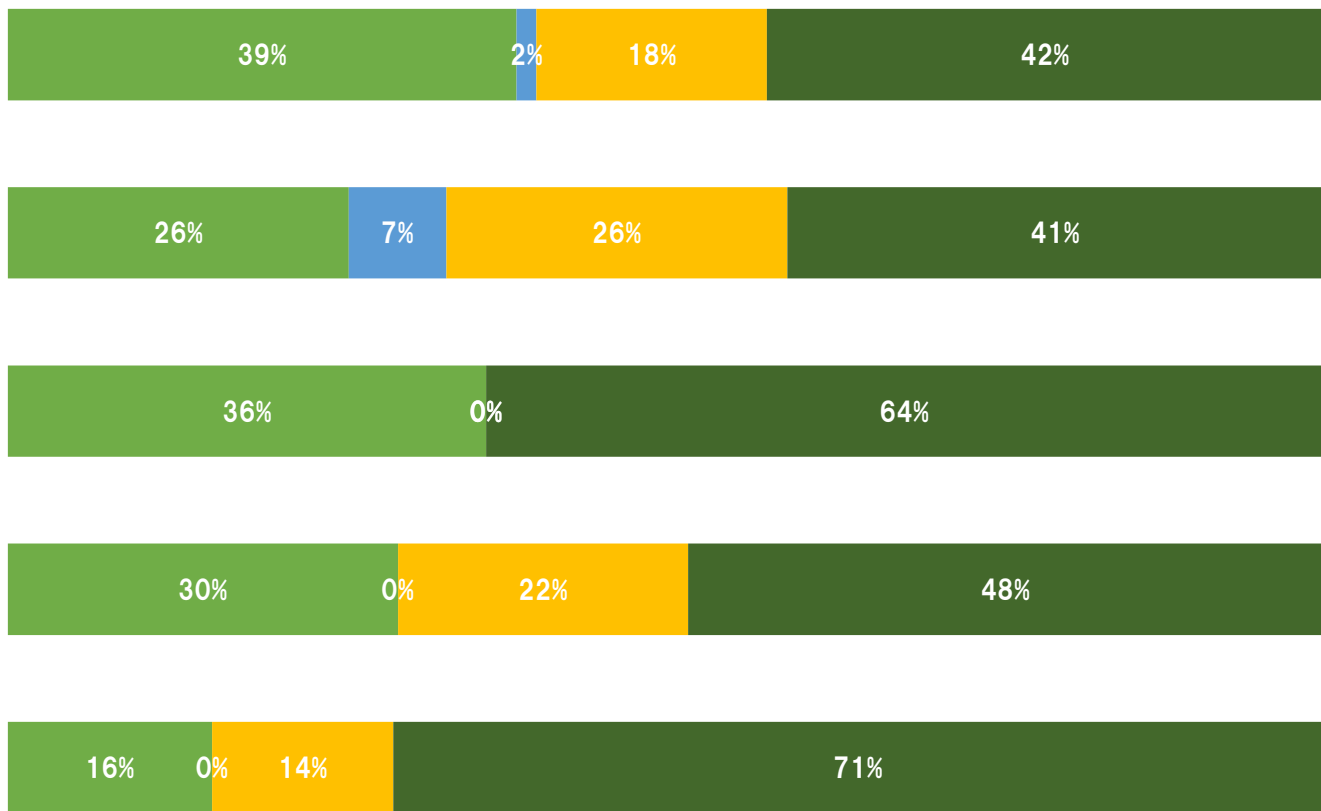


- 1.ポリシー(規程)も責任者も明確にしている
- 2.ポリシー(規程)のみ明確にしている
- 3.責任者のみ明確にしている
- 4.ポリシー(規程)も責任者も明確になっていない
- 5.わからない

# Q30:セキュリティ対策の手引き

責任者を設置しているものは、「手引き」を参考にしている率が高い

選択回答	件数	割合
経営層のCISO (規程あり)	525	69%
経営層のCISO (規程なし)	27	4%
非経営層のCISO	11	1%
CISOなし (責任者あり)	145	19%
CISOなし (責任者なし)	58	8%



■ 1.内容を見たことがあり、参考になった	■ 2.内容を見たことがあるが、参考にならなかった
■ 3.存在は知っていたが、内容を見たことはない	■ 4.知らなかった